

□平成 15 年度 研究活動報告□

大谷藤郎総長

著書

- ・近代の論理とハンセン病 単著，高松宮資料館，2003.11
- ・ハンセン病強制隔離に抗した生涯 小笠原登 共著，真宗大谷派宗務所出版部，2003.11

総説

- ・何が人間と国家にとってもっとも大切な，企業と知的財産，月刊，2003.8
- ・ハンセン問題を理解するために，人権教育のための国連10年によって，昭和女子大学光葉博物館，2003.9

講演

- ・高松宮記念ハンセン病資料館開館10周年記念特別講演，多磨全生園，2003.6.28
- ・人権大学講座 ハンセン病と人権，世界人権問題研究センター，2003.8.5
- ・第36回全国精神障害者家族大会埼玉大会，大宮ソニックシティ，2003.10.24
- ・（社）日本看護福祉養成施設協会全国教職員研修会特別講演，大津プリンスホテル，2003.11.7
- ・武見太郎記念国際シンポジウム第三部 伝統医療とよりよい生存ー司会，東京国際フォーラム，2003.12.13

所属学会

日本公衆衛生学会，日本生命倫理学会

学会役員

聖ルカ・ライフサイエンス研究所（理事），全国精神障害者家族会連合会（顧問），日本栄養士会（顧問），予防医学事業中央会（理事長），リハビリテーション振興会（理事長），日本漢方医学研究所（理事長），読売新聞社新老人大賞選考委員会（選考委員），若月賞選考委員会（選考委員），糸賀一雄記念賞（選考委員長），重症心身障害学会（名誉会長），日本公衆衛生学会（名誉会員），厚生省ハンセン病資料館設備整備等検討懇談会（座長），厚生省新医師臨床研修制度（検討委員），厚生省ハンセン病研究センター運営委員会（委員），長寿科学振興財団（理事長）

谷 修一学長

著書

- ・谷 修一 他：保健医療ソーシャルワーク実践シリーズ第1巻，中央法規，編集（社）日本社会福祉会，（社）日本医療社会事業協会，2004.1

総説

- ・人口減少社会の到来，看護技術，Vol.49 No.11，2003.10

講演

- ・医療制度改革と近未来の病院，日本私立病院協会，弘済会館，2003.6.20
- ・独立行政法人国立病院機構に期待すること，第58回国立病院養成所総合医学会，札幌コンベンションセンター，2003.10.31

所属学会

日本医療経営学会，千葉医学会

学会役員

日本医療経営学会（理事，第二回年次学術大会長），千葉医学会（評議員）

保健学部（看護学科）

著書

- ・ 中西睦子：看護管理学習テキスト第1巻看護管理概説，日本看護協会出版会，2003
- ・ 中西睦子：看護管理学習テキスト別巻看護管理基本資料集日本看護協会出版会，2003
- ・ 中西睦子：看護研究 アーカイブス1～3巻，医学書院，2003
- ・ 中西睦子：TACSシリーズ全13巻，建帛社，2003
- ・ 大井伸子，江幡芳枝，小原ルリ子：改訂版 実習に役立つ母性看護技術，西日本法規出版（株），2003.5
- ・ 渡辺孝子：臨床腫瘍学 日本臨床腫瘍学会編，がん看護学（分担執筆），p1183-1188，癌と化学療法社，2003.11.28
- ・ 渡辺孝子：トワイクロス先生のがん患者の症状マネジメント（武田文和監訳），皮膚のケア（分担翻訳），p337-379，医学書院，2003.11.15
- ・ 豊嶋三枝子（共著）：（初山康弘監修）自立支援のための患者ケア技術，p34-46，医学書院，2003
- ・ 豊嶋三枝子（共著）：実習・実践のためのヒューマンケア入門，p92-94，金芳堂，2003

原著論文

- ・ 太湯好子，谷岡哲也，小林春男，江幡芳枝 他：足底のタッチングによる抹消循環動態と主観的反応の変化，川崎医療福祉学会誌，Vol.13 No.1，2003
- ・ 大井伸子，江幡芳枝 他：父親の育児への参画に関する調査，第59回日本助産師学会誌，p28-37，2003
- ・ 江幡芳枝：実態調査からみた助産師教育の問題点，助産雑誌，Vol.58 No.3，p22-28，2004
- ・ 渡辺孝子：慢性病気の乳癌患者のソーシャルサポートと精神的健康との関連，国際医療福祉大学紀要，第7巻，p65-74，2003.12.25
- ・ 豊嶋三枝子，須佐公子：介護支援専門員のバーンアウトと関連要因，日本看護福祉学会誌，Vol.9 No.2，2004.3
- ・ 小川景子：明治期神奈川県における産婆制度の成立過程，国際医療福祉大学紀要，第7巻，2004.3
- ・ 小川景子：大正期の助産活動－産婆の記録『妊婦産婦診察控』より－，技術マネジメント研究（横浜国立大学技術マネジメント研究学会編），第3号，2004.3

総説

- ・ 水流聡子，中西睦子 他：電子カルテに必要とする看護行為名称のモデルフレーム研究－ベッドサイドケア情報内に存在する看護管理情報－，第7回日本看護管理学会年次大会，2003.8.22
- ・ 中西睦子：看護用語統一をめぐって 看護の専門性と看護用語の体系化 その枠に向けて，看護管理，Vol.13 No.10，p729-735，2003.11
- ・ 渡辺孝子：がん患者のせん妄と看護ケア，がん看護ケアのストラテジー，Vol.3 No.1，p6-7，2003
- ・ 日高陵好：日米の架け橋となれることを願って，助産雑誌，Vol.57 No.11，p61-67，2003
- ・ 日高陵好：米国の病院における記録の現状－看護記録を中心に－，看護展望，Vol.29 No.2，p24-32，2004
- ・ 村松由紀：看護実践の場からみた死の準備教育，死の臨床，Vol.26 No.2，2003
- ・ 村松由紀：看護学生における喫煙行動の影響要因，日本がん看護学会誌，Vol.18，2004

研究報告

- ・ 水流聡子，中西睦子 他：電子カルテ間のデータ交換を実現する看護実践分類および用語のモデル開発，代表 水流聡子，分担研究，平成15年度文部科学省科学研究費補助金，基盤(B)(1)，課題番号14370803
- ・ 熊澤美奈好，江幡芳枝，小田切房子 他：看護大学における助産師教育の実践，全国助産師教育協議会，2003

- ・ 金 升子：共同研究発表，栃木県看護学術集会
- ・ 金 升子：栃木県看護学術集会における看護研究の課題Ⅱ報－栃木県看護学協会における倫理審査体制の提言，栃木看護学会誌
- ・ 堤かおり，豊嶋三枝子：看護学生のヘルスプロモーションを実践する力を養う教育方法の検討，日本保健福祉学会誌，Vol.10 No.1
- ・ 塚本友栄，本山仁美，須田利佳子，阿部勝子，小川景子，大内章子，柳屋道子，坂口桃子，渡辺孝子，荒井蝶子：ビデオ視聴を主体とした授業における学習支援の取り組み－疾病論A・B・C・D・Eを通して，国際医療福祉大学紀要，第7・8巻，2003
- ・ 長岡真希子，山路真佐子，小笠原サキ子，宮越不二子，池田信子，柳屋道子：看護大学生の障害者福祉援助実習における障害者に対する印象と実習からの学び，秋田大学医学部保健学科紀要，第12巻1号，2004.4
- ・ 近藤誓子：戦後日本の看護専門学校研究，東洋大学大学院博士後期課程，平成15年度研究報告
- ・ 須佐公子：自宅で高齢者を看取った家族の介護体験の分析，平成15年度国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科修士論文，2004.3
- ・ 須佐公子：自宅で高齢者を看取った家族の介護体験の意味の分析と看護者の役割，在宅医療勇美記念財団，平成15年度在宅医療助成研究報告書，2004.2

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 中西睦子：群馬県看護協会特別講演，2003.5.17
- ・ 中西睦子：愛媛大学大学院 特別講義，2003.6.14
- ・ 中西睦子：医療情報学会 基調講演，2003.7.12
- ・ 中西睦子：山口県看護協会研修会 看護管理講演，2003.8.28
- ・ 中西睦子：第7回日本看護管理学会年次大会 ディベーター，2003.8.23
- ・ 中西睦子：広島県東部ブロック看護部長会 講演，2003.10.10
- ・ 中西睦子：兵庫県立大学大学院 開設記念シンポジウム，2003.11.26
- ・ 中西睦子：第23回日本看護科学学会学術集会 会長講演 座長，2003.12.6
- ・ 江幡芳枝：ここを変えたい助産師教育-実態調査から，全国助産師教育協議会第29回研修会，2004.3
- ・ 江幡芳枝：女性の健康運動，平成15年度国際医療福祉大学公開講座，2004.6
- ・ 渡辺孝子：ターミナルケアの場で遭遇する倫理的葛藤への対処，第8回ホスピスケア研究会講演，東京，2003.6.11
- ・ 渡辺孝子：看護専門職論，平成15年度栃木県看護協会認定看護管理者ファーストレベル教育講演，宇都宮，2003.6.20
- ・ 渡辺孝子：臨終を看取るとき，平成15年度国際医療福祉大学イブニングタイム公開講座講演，大田原，2003.7.2
- ・ 渡辺孝子：看護組織と人材育成，平成15年度埼玉県看護協会認定看護管理者セカンドレベル教育講演，埼玉，2003.10.8
- ・ 渡辺孝子：人材育成と目標管理，平成15年度埼玉県看護協会認定看護管理者セカンドレベル教育講演，埼玉，2003.10.15
- ・ 渡辺孝子：がん患者の症状マネジメントーがん看護をめぐる倫理的諸問題へのアプローチ，平成15年度山梨県看護協会緩和ケア研修会講演，山梨，2003.10.30
- ・ 渡辺孝子：ターミナルケアにおける倫理的問題と対処のための指針，平成15年度石橋総合病院ターミナルケア研究会特別講演，2003.11.21
- ・ 渡辺孝子：国際医療福祉大学看護学科のカリキュラムの構造と臨地実習の位置づけ，平成15年度国際医療福祉大学熱海病院看護部研修会，熱海，2003.12.4

- ・ 金 升子：慢性呼吸不全患者の看護，栃木県理学療法士会の研修会
- ・ 金 升子：研究の講評，自治医科大学附属病院看護部研究発表会
- ・ 須田利佳子：臨地実習指導における教員のジレンマ（シンポジスト），臨床から学ぶ～これからの看護学実習に向けて～，平成15年度看護学科公開学習会
- ・ 日高陵好：人権意識の違いー日本の患者・アメリカの患者，平成15年度国際医療福祉大学イブニングタイム公開講座講演
- ・ 日高陵好：私が体験したアメリカの看護，平成15年度栃木県看護教員研修会講演

学会発表

- ・ 大井伸子，江幡芳枝他：父親の育児への参画に関する調査，日本助産師学会誌，p28-37，2003.5
- ・ 江幡芳枝，日高陵好，大井伸子：アメリカの母親の「おしゃぶり」の認識と使用実態，第44回日本母性衛生学会学術集会抄録集，p222，2003
- ・ 江幡芳枝，日高陵好，大井伸子：「おしゃぶり」の認識と使用に関する国際間比較，第44回日本母性衛生学会学術集会抄録集，p222，2003
- ・ 大井伸子，品川佳満，江幡芳枝：父親の家事・育児への参画に関する研究（第1報），第44回日本母性衛生学会学術集会抄録集，p198，2003
- ・ 大井伸子，江幡芳枝，品川佳満：父親の家事・育児への参画に関する研究（第2報），第44回日本母性衛生学会学術集会抄録集，p199，2003
- ・ Yoshie Ebata，Masaru Nishida，Juntaro Nishio，Nobuko Ohi，Sugao Shinohara，Satoko Fujihara，Ryoko Hidaka，Keiko Ogawa，Kazumi Minoguchi：Japanese Opinion Regarding the Use of Pacifiers，Results of Surveys Conducted among Mothers, Nurse, Midwives, and Doctors，The 6th World Congress of Perinatal Medicine，2003.9
- ・ 江幡芳枝，西田 勝，岡本伸彦他：小児科医の「おしゃぶり」の認識と指導に関する研究（第1報），第50回日本小児保健学会講演集，p498-499
- ・ 黒田 緑，江幡芳枝，熊澤美奈好 他：看護大学における助産師教育の実態ーその1.教育カリキュラム，第18回日本助産学会学術集会集録，Vol.17 No.3，p104-105，2004
- ・ 江幡芳枝，黒田 緑，熊澤美奈好 他：看護大学における助産師教育の実態ーその2.助産学実習，第18回日本助産学会学術集会集録，Vol.17 No.3，p106-107，2004
- ・ 大井伸子，江幡芳枝：父親の家事・育児への参画に関する調査ー母親・父親間の比較ー，第18回日本助産学会学術集会集録，Vol.17，No.3，p146-147，2004
- ・ 内野聖子，渡辺孝子：老年看護学実習における困難な場面第2報ー実習前後のSTAIを比較して，第8回日本老年看護学会，一般演題，神戸，2003.11.21
- ・ 渡辺孝子，阿部勝子：緩和ケア病棟の実践活動が施設内の医療に及ぼした影響ー看護管理者が抱く認識の分析ー（一般演題），第27回日本死の臨床研究会年次大会，徳島，2003.11.15
- ・ 村松由紀，渡辺孝子：看護実践の場からみた死の準備教育（一般演題），第27回日本死の臨床研究会年次大会，徳島，2003.11.24
- ・ 村松由紀，渡辺孝子：看護学生における喫煙行動の影響要因，第18回日本がん看護学術集会，東京，2004.2
- ・ 須田利佳子，阿部勝子，渡辺孝子：看護学生の愛他性に関連する要因の研究，第23回日本看護管理学会学術集会，一般演題，三重，2003.12.7
- ・ 伊藤佳代，須佐公子，豊嶋三枝子：介護支援専門員の職業上ストレスの実態と要因の分析，第34回日本看護学会ー地域看護ー，盛岡，2003.10

- ・須佐公子, 伊藤佳代, 豊嶋三枝子: 介護支援専門員のバーンアウトとその要因の検討, 第34回日本看護学会—看護管理—, 津, 2003.11
- ・須佐公子: 高齢者の在宅死を可能にしたプロセスと要因の検討, 第27回日本死の臨床研究会年次大会, 徳島, 2003.11.15
- ・阿部智恵子, 柳屋道子: 看護学生の倫理観に対する在宅実習の影響～アンケート調査からの一考察, 第16回看護福祉学会, 九州看護福祉大学, 熊本県玉名市, 2003.7.12-13
- ・阿部智恵子: 座長, 第1群—在宅ケアにおける協働(演題6題)
- ・小口多美子: 小児看護学実習において学生が直面する困惑への対処法, 日本看護協会小児看護分科会, 日本小児看護学会論文集, 小児看護に掲載
- ・近藤誓子: 被占領期の保助看法一部改正に医療労働組合が果たした役割, 日本看護歴史学会, 2003
- ・小川景子: 明治期神奈川県における産婆養成—十全医院の場合—, 第44回日本母性衛生学会, 宇都宮, 2003.10.10
- ・小川景子: 明治期神奈川県における産婆の規則, 第44回日本母性衛生学会, 宇都宮, 2003.10.10

研究助成金(文部科学省, 厚生労働省, その他研究助成金)

- ・須田利佳子: 看護政策実現に向けた看護職の意見形成ネットワークシステムの構築, 研究代表者 久常節子(慶應義塾大学看護医療学部)の研究協力者となり会議・勉強会へ出席している, 文部科学省科学研究費
- ・中西睦子, 日高陵好, 内野聖子, 村松由紀, 伊藤佳代: 電子カルテ間のデータ交換を実現する看護実践分類および用語のモデル開発, 代表 水流聡子, 分担研究, 平成15年度文部科学省科学研究費補助金, 基盤(B)(1), 課題番号 14370803

学位取得

- ・江幡芳枝: 教育学博士取得, 聖パウロ国際大学大学院, 2003
- ・須佐公子: 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科修士(保健医療学)取得, 2003.3.12

所属学会

- ・中西睦子: 日本看護科学学会, 日本保健医療行動科学学会, 日本健康科学学会, 日本生命倫理学会, 日本看護管理学会, 日本災害看護学会
- ・江幡芳枝: 日本看護研究学会, 日本助産学会, 日本母性衛生学会, 日本小児保健学会, 日本口蓋裂学会, 日本性科学学会, 看護福祉学会, 日本母子ケア研究会, 健康社会学研究会
- ・渡辺孝子: 日本がん看護学会, 日本死の臨床研究会, 日本緩和医療学会, 日本サイコオンコロジー学会, 日本在宅医療研究会, 日本看護科学学会, 日本看護管理学会, 栃木県心身医学研究会, 埼玉緩和ケア研究会
- ・金 升子: 日本集中治療学会, 日本集中治療学会関東甲信越学会
- ・豊嶋三枝子: 老年社会科学学会, 全国老人ケア研究会, 日本看護福祉学会, 日本看護学教育学会, 日本看護技術学会, 日本看護科学学会, 日本保健福祉学会, 日本看護管理学会, 日本看護医療学会
- ・柳屋道子: 日本看護研究学会, 日本難病看護学会, 日本看護管理学会, 日本看護福祉学会, 日本老年社会科学会, 日本社会福祉学会, 白山社会学会
- ・阿部智恵子: 日本在宅ケア学会, 日本看護福祉学会, 看護科学学会, 公衆衛生研究会, 日本社会学会, 筑波社会学会, 日本電話相談学会, 日本スポーツ社会学会, 日本家族社会学会, 家族問題研究会, 公衆衛生学会, 日本地域看護学会
- ・小口多美子: 日本看護管理学会, 日本小児看護学会, 看護科学学会, 日本看護学教育学会
- ・近藤誓子: 日本看護学会, 日本看護学教育学会, 日本看護科学学会, 日本看護歴史学会, 日本産業教育学会

- ・ 須田利佳子：日本看護科学学会，日本看護管理学会，日本がん看護学会，ホスピスケア研究会，日本死の臨床研究会
- ・ 日高陵好：日本看護科学学会，日本看護管理学会，日本性科学学会，母性衛生学会，American College of Nurse Midwives, Association for Pre- and Perinatal Psychology and Health.
- ・ 内野聖子：日本看護管理学会，日本老年看護学会，日本老年行動科学会，老年社会科学会
- ・ 小川景子：日本母性衛生学会，日本看護管理学会，日本看護科学学会，日本助産婦会，愛育心理研究会
- ・ 新野峰子：日本看護管理学会
- ・ 村松由紀：日本がん看護学会，日本看護科学学会，日本死の臨床研究会，日本看護管理学会
- ・ 伊藤佳代：日本看護管理学会
- ・ 川野英子：日本家族看護学会
- ・ 刈生田春美：日本看護管理学会，日本看護科学学会，日本看護教育学会，
- ・ 須佐公子：日本看護福祉学会，日本看護科学学会，日本看護管理学会，日本死の臨床研究会

学会役員

- ・ 中西睦子：日本保健医療行動科学学会（評議員），日本健康科学学会（評議員），日本生命倫理学会（評議員，学会誌編集委員），日本看護管理学会（第8回日本管理学会年次大会 大会長），日本災害看護学会（理事）
- ・ 渡辺孝子：日本がん看護学会（教育研究委員），日本死の臨床研究会（世話人），日本緩和医療学会（評議員），日本サイコオンコロジー学会（世話人），日本在宅医療研究会（常任世話人），栃木県心身医学研究会（幹事），埼玉緩和ケア研究会（幹事），日本看護管理学会（第8回年次大会事務局・プログラム委員長・実行委員長）
- ・ 金 升子：関東甲信越集中治療学会（看護部門委員），医療マネジメント学会（栃木地方会理事）
- ・ 須田利佳子：日本看護管理学会（第8回年次大会事務局）
- ・ 刈生田春美：日本看護管理学会（第8回年次大会事務局，大会運営）

保健学部（理学療法学科）

著書

- ・ 丸山仁司：新版 医業経営用語辞典，日本医業経営コンサルタント協会編集，日本出版，2003.10.15
- ・ 丸山仁司：理学療法用語集，アイペック，2004.1.31
- ・ 大久保真人：カラスケッチ解剖学 第3版（嶋井和世 監訳），廣川書店，2003.10
- ・ 秋山純和：内部障害理学療法概論ノート，アイペック，2003.3
- ・ 秋山純和：ザ 歩行 丸山仁司編，p281-285，アイペック，2003.4
- ・ 秋山純和，石井博之，下井俊典：地域理学療法学ノート，アイペック，2004.3
- ・ 秋山純和：運動学実習マニュアル 理学療法科学学会/監修，アイペック，2004.3
- ・ 久保 晃：理学療法教育論（IV章 3.理学療法評価学），医歯薬出版，2004.3
- ・ 久保 晃：姿勢調節障害の理学療法，医歯薬出版，2004.3
- ・ 潮見泰藏，齋藤昭彦：図解 自立支援のための患者ケア技術 潮見泰藏・齋藤昭彦編，医学書院，2003.4.15
- ・ 齋藤昭彦（訳）：セラピストのための鑑別診断，エンタプライズ，2003.9.25
- ・ 潮見泰藏：ザ 歩行 丸山仁司編，p68-73，アイペック，2003.4.10
- ・ 潮見泰藏：神経系実践マニュアル 内山 靖・臼田 滋・潮見泰藏編，文光堂，2003.5.20

- ・ 潮見泰蔵：臨床評価指標入門 内山 靖・小林 武・潮見泰蔵編，協同医書出版社，2003.10.31
- ・ 潮見泰蔵：理学療法評価学（内山 靖編）第2版，p131-137，p315-343，医学書院，2004.3.15
- ・ 潮見泰蔵：理学療法教育論（奈良 勲編），p68-71，医歯薬出版，2004.3.25
- ・ 谷 浩明：ひとりで学べる理学療法士国家試験・問題と詳解（第4章 物理療法），広川書店，2003
- ・ 西條富美代（分筆）：ザ 歩行 理学療法科学学会監修（歩行と床反力・足底圧），アイペック
- ・ 西條富美代（分筆）：ひとりで学べる理学療法士国家試験・問題と詳解（2004年版）第6章，広川書店
- ・ 西條富美代（分筆）：図解 自立支援のための患者ケア技術（第11章 トランスファー（移乗動作）とその介助），医学書院
- ・ 佐野裕子：ザ 歩行（第4節 歩行と疾患 13章術直後と歩行），アイペック，2003.4
- ・ 佐野裕子：最新 包括的呼吸リハビリテーション，兵庫医科大学呼吸リハビリテーション研究会編集（呼吸リハビリテーションに必要な評価・検査 理学所見のとり方），メディカ出版，2003.8
- ・ 佐野裕子，丸山仁司（編集）：内部障害系理学療法実践マニュアル 疾患別 呼吸器疾患 外科手術直後，文光堂，2004
- ・ 藤井菜穂子：ザ 歩行 丸山仁司編，p49-55，2003.4
- ・ 藤井菜穂子：理学療法国家試験・問題と詳解 2003年度版，p281-297，広川書店
- ・ 藤井菜穂子：理学・作業療法士国家試験・共通問題と詳解 2003年度版，p321-365，広川書店
- ・ 藤井菜穂子：第38回理学療法士・作業療法士国家試験問題 模範解答と解説 理学療法ジャーナル，vol.37 no.12，p1087-1093
- ・ 石井博之：ザ 歩行 理学療法科学学会監修（義足と歩行），アイペック
- ・ 石井博之：地域理学療法学ノート，アイペック

原著論文

- ・ 金子純一郎，黒澤和生，潮見泰蔵，丸山仁司：起き上がり動作における運動パターン分類の検討 若年者と高齢者の比較，総合リハビリテーション Vol.31 No.5，p473-479，2003.5
- ・ 北畑恵理，国峯明子，見目澄子，鈴木麻里子，野田麻子，丸山仁司：動的バランス評価としての平均台テスト，理学療法科学，Vol.18 No.2，p83-88，2003
- ・ 李潔輝，丸山仁司：不同上下台方法のエネルギー消費分析，中国康復理論与实践，p585-586，2003.9
- ・ 劉建華，丸山仁司，勝平純司：不同上下台方法の生物力学分析，中国康復理論与实践，p604-605，2003.9
- ・ Junichiro KANEKO，Dorothy MORALA，Kazuo KUROSAWA，Kazuhiko NAKAGUCHI，Taizo SHIOMI，Kuniyasu TAKAHASHI，Hitoshi MARUYAMA：Relationship between Movement Patterns and Physical Fitness Elements during Rising from the Supine to Sitting Position in Community-Dwelling Elderly Persons. J Phys Ther Sci.15，p87-91，2003
- ・ Junichi Tanaka，Shigeko Fujisawa et al.：GABAergic modulation of the ANG II-induced drinking response in the rat medial preoptic nucleus. Pharmacology biochemistry and behavior.
- ・ 高間則昭，上杉 睦，秋山純和：掛け声が体幹の固定に及ぼす影響について，第4回日本PNF研究会学術集会，2003.9.28，栃木（2004 3月31日PNFリサーチ発行予定）
- ・ 久保 晃，丸山仁司：理学療法学科学部生の就職先と就職先選定における関心事項，国際医療福祉大学紀要，8
- ・ 西田裕介，久保 晃，峯岸忍，田中淑子：歩数計を用いた車椅子両下肢駆動回数の測定 下腿装着部位による検討一，理学療法科学，Vol.18 No.4，p229-233，2003
- ・ 橋立博幸，内山 靖，潮見泰蔵：Modified Step Testの開発 その信頼性と妥当性，理学療法科学，Vol.19 No.1，p55-59，2004

- ・ 谷 浩明：運動後の姿勢制御評価の試み，理学療法科学，Vol.18 No.4，p213-217，2003
- ・ 金子純一郎，潮見泰蔵，霍 明，丸山仁司 他：基本動作遂行時間に及ぼす形態の影響-若年健常者と高齢者の比較から，国際医療福祉大学紀要，8，p11-14，2003
- ・ 勝平純司，山本澄子，関川伸哉，丸山仁司：階段およびスロープ昇降時の腰部モーメントの分析，人間工学39
- ・ 勝平純司，山本澄子，関川伸哉，丸山仁司：階段及びスロープ昇降時の関節モーメントの分析 -高齢者が在宅で生活するために-，バイオメカニズム17（掲載決定）

総説

- ・ 丸山仁司：理学療法におけるEBMの実際，理学療法学，Vol.30 No.8，p445-446，2003
- ・ 秋山純和：日本における理学療法士教育（原文中国語），中国康復理論与实践，Vol.10 No.2，p68-69，2004
- ・ 秋山純和：ペースメーカー装着者に対する理学療法施行上の安全対策について，国際医療福祉大学紀要，2003
- ・ 齋藤昭彦：脊椎の機能解剖学的研究と理学療法，理学療法，Vol.20 No.7，p757-762，2003.7.15
- ・ 潮見泰蔵：第三者機関を含めた教育施設における自己点検・評価のあり方，理学療法ジャーナル，Vol.37 No.4，p271-275，2003
- ・ 潮見泰蔵，今井 樹：脳卒中における評価と理学療法効果，理学療法ジャーナル，Vol.37 No.4，p639-646，2003
- ・ 潮見泰蔵：起き上がり動作と理学療法の関わり 理学療法，Vol.20 No.10，p1013-1016，2003
- ・ 金子純一郎，潮見泰蔵，黒澤和生：高齢者の起き上がり動作と理学療法 理学療法，Vol.20 No.10，p1055-1061，2003
- ・ 潮見泰蔵：脳卒中患者に対する運動スキルの最適化を図るための介入方略，理学療法科学，Vol.19 No.1，p1-5，2004
- ・ 谷 浩明：第38回理学療法士・作業療法士国家試験問題 1.模範解答と解説，理学療法ジャーナル，Vol.37 No.10，p916-922
- ・ 谷 浩明：第38回理学療法士・作業療法士国家試験問題 2.模範解答と解説，理学療法ジャーナル，Vol.37 No.11，p1005-1012
- ・ 佐野裕子：呼吸理学療法テクニック 排痰テクニックとその留意点，理学療法，Vol.20 No.9，メディカルプレス，2003
- ・ 石井博之：マレーシアにおけるCBRの取り組みについて，理学療法科学，Vol.18 No.2，2003.5
- ・ 石井博之：マレーシア・マラウイの補装具・車椅子等の紹介，理学療法科学，Vol.18 No.2，2003.5
- ・ 勝平純司：福祉系学生に対する福祉用具教育の現状と課題，リハビリテーションエンジニアリング

研究報告

- ・ 秋山純和：運動負荷時における呼吸補助筋の活動様式について一歩行時について一，学内研究，2003.7
- ・ 久保 晃：パワーアシスト型車椅子が駆動負担におよぼす影響，学内研究発表会
- ・ 潮見泰蔵：理学療法効果検討委員会報告書，社団法人日本理学療法士協会発行，p1-17，2004.2
- ・ 谷 浩明：KR付与までの自己評価が足部の運動学習に与える影響，平成14年度学内研究費 報告会
- ・ 西條富美代：移乗介助動作の習熟度による身体的負担の変化一介助用リフトにおけるスリングシートの敷き込み動作の習熟一，平成15年度国際医療福祉大学研究発表会（報告書）
- ・ 中口和彦：中華人民共和国におけるリハビリテーション医療の現状について，国際医療福祉大学紀要，8，p25-27，2003
- ・ 勝平純司：日常生活動作時の義足膝継手と足部の関連性 関川伸哉 勝平純司（技術報告），義肢装具学会誌

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 秋山純和：日本理学療法士協会現職者講習会，2002.11，大田原

- ・ 秋山純和, 丸山仁司, 新川寿子: 日本におけるリハビリテーション専門職養成の紹介, 第20回中国リハビリテーション医学会, 北京, 2003.10
- ・ 秋山純和: 日本における理学療法士教育の紹介, 第2回中日リハビリテーション医学学術シンポジウム, 北京, 2003.10
- ・ 秋山純和: 呼吸器系理学療法法の紹介, 中国リハビリテーション研究センター, 北京, 2004.3
- ・ 秋山純和: 循環器系理学療法法の紹介, 中国リハビリテーション研究センター, 北京, 2004.3
- ・ 秋山純和: 代謝系理学療法法の紹介, 中国リハビリテーション研究センター, 北京, 2004.3
- ・ 秋山純和, 獅子内善徳, 高間則昭, 上杉 睦, 黄 微, 牛志 馨: 神経筋促通法の紹介, 中国リハビリテーション研究センター, 北京, 2004.3
- ・ 齋藤昭彦: 神経系モビライゼーション, 日本徒手の理学療法研究会技術講習会, 石川, 2003.6.21-22
- ・ 齋藤昭彦: 骨関節疾患の評価から治療への展開—腰痛治療の科学的基礎, 臨床理学療法研究会第8回研修会, 滋賀, 2003.7.12-13
- ・ 齋藤昭彦: 神経系のモビライゼーション, 長野県理学療法士中信地区研修会, 長野, 2002.8.23-24
- ・ 齋藤昭彦: オーストラリアンアプローチ, 日本徒手の理学療法研究会技術講習会, 栃木, 2003.9.19-20
- ・ 齋藤昭彦: マニュアルセラピー (頸椎), 日本理学療法士協会現職者講習会, 栃木, 2002.10.4-5
- ・ 齋藤昭彦: 神経系のモビライゼーション, 山梨県理学療法士研修会, 山梨, 2002.10.25-26
- ・ 齋藤昭彦: マニュアルセラピー (腰椎・下肢), 日本理学療法士協会現職者講習会, 栃木, 2002.11.28-30
- ・ 潮見泰蔵: 臨床実習の位置づけ, 日本理学療法士協会・富山県理学療法士会共催, 富山市, 2003.7.26
- ・ 潮見泰蔵: 臨床実習の現状と将来展望, 鹿児島県理学療法士会主催臨床実習指導者研修会, 鹿児島市, 2003.10.19
- ・ 潮見泰蔵: 脳卒中患者の運動障害に対する新しい治療法, 鹿児島県理学療法士会学術局主催, 鹿児島市, 2003.10.19
- ・ 潮見泰蔵: 臨床実習のための教育技法—学内教育におけるOSCE 教育を中心として—, 日本理学療法士協会主催, ドーンセンター (大阪府立女性総合センター), 2003.12.13
- ・ 潮見泰蔵: 脳卒中患者に対する運動スキルの最適化を図るための介入方略, 第4回理学療法科学学会春期研修会, 那須大島フォーラム, 2004.3.27
- ・ 谷 浩明: 理学療法学科の臨床実習における課題と取り組み (シンポジスト), 平成15年度教員研修会
- ・ 佐野裕子: 呼吸リハビリテーションの実践, 第43回臨床呼吸機能講習会, 2003.8.29
- ・ 石井博之: 世界の中の理学療法, 新人研修会, 東京都理学療法士会, 東京都, 2003.5.12
- ・ 石井博之: 世界の中の理学療法, 新人研修会, 栃木県理学療法士会, 栃木県, 2003.5.13
- ・ 石井博之: 世界の中の理学療法, 新人研修会, 神奈川県理学療法士会, 神奈川県, 2004.1.12
- ・ 勝平純司: 動作分析セミナー (講師), 臨床歩行分析研究会, 旭川, 2003.8.2-5
- ・ 勝平純司: 福祉住環境の視点からニーズをより有効に満たす試み (シンポジウム), 第19回日本義肢装具学会学術講演会, 仙台, 2003.10.12
- ・ 勝平純司: 動作分析セミナー (講師), 臨床歩行分析研究会, 神奈川, 2003.3.12-15

学会発表

- ・ 佐野裕子, 久保 晃, 畠しのぶ, 丸山仁司: 主観的運動強度における客観的換気パラメータの検証, 第38回日本理学療法学術大会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p11), 2003.5.22-24
- ・ 小林聖美, 丸山仁司, 加辺憲人: 足底板挿入が歩行に与える影響, 第38回日本理学療法学術大会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p153), 2003.5.22-24
- ・ 齋藤昭彦, 樋口善英, 新井正一, 丸山仁司: 超音波画像による腹横筋の機能評価, 第38回日本理学療法学術大会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p187), 2003.5.22-24

- ・ 畠しのぶ, 佐久間加代子, 国島美佐, 中村仁美, 佐野裕子, 丸山仁司: 腰椎間欠牽引療法による疼痛変化の検討, 第38回日本理学療法学会大会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p247), 2003.5.22-24
- ・ 中村仁美, 国島美佐, 佐久間加代子, 畠しのぶ, 佐野裕子, 丸山仁司: 腰椎間欠牽引療法効果の持続時間の検討, 第38回日本理学療法学会大会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p248), 2003.5.22-24
- ・ 久保 晃, 丸山仁司, 花岡真史, 小林友美: 学部生の就職状況と就職先選定要因への関心度, 第38回日本理学療法学会大会, 長野, 理学療法学 2003年 30巻(suppl) p411, 2003.5.22-24
- ・ Junji KATSUHIRA, Sumiko YAMAMOTO, Hitoshi MARUYAMA, Kazuhiro OBARA: Low back joint moment during ascending and descending stairs and slopes, RESNA 26th International annual conference, Atlanta (Georgia), 19-23, June 2003
- ・ Mieko KUROSAWA, Rie KOBAYASHI, Hitoshi MARUYAMA: Reflex regulation of hepatic glucose output via the autonomic nerve by electrical stimulation of the muscle in anesthetized rats, Auton. Neurosci., Basic and Clinical, 106, 53, 2003
- ・ 昇 寛, 八代典子, 高橋直子, 石井秀幸, 斉藤琴子, 丸山仁司: 膝関節固有感覚測定装置の考案, 第22回関東甲信越ブロック理学療法士学会, p37, 2003.10.19
- ・ 斉藤琴子, 昇 寛, 丸山仁司: タッピングを行う際の上肢肢位について, 第22回関東甲信越ブロック理学療法士学会, p38, 2003.10.19
- ・ 李 潔輝, 丸山仁司: 不同上下台方法的エネルギー消費分析, 第2回中日リハビリテーション医学学会大会, p26-28, 北京, 2003.10.25
- ・ 西田祐介, 樋渡正夫, 丸山仁司: 高齢者に対する低強度の負荷トレーニングが自律神経機能へ与える影響, 第33回理学療法科学学会大会, 大田原, 2003.11.8
- ・ 昇 寛, 高橋直子, 丸山仁司: 膝関節固有感覚と膝関節トルクについて, 第33回理学療法科学学会大会, 大田原, 2003.11.8
- ・ 秋山純和, 小熊美保子, 後藤和也: 運動負荷時における呼吸補助筋の活動様式について一歩行時について一, 第11回呼吸器系理学療法研究会, 郡山
- ・ Akiyama S, Nishida: Trial to analyze respiratory muscles activity during exercise by use of surface electromyography. , 14th International world physical therapy 2003, Barcelona
- ・ Shimoi T, Akiyama S: Effects of short term cold application on muscle force with electromyographic study. , 14th International world physical therapy 2003, Barcelona
- ・ 高間則昭, 上杉 睦, 秋山純和: 掛け声が体幹の固定に及ぼす影響について, 第4回日本PNF研究会学術集会, 栃木, 2003.9.28
- ・ 上杉 睦, 高間則昭, 秋山純和, 西田裕介: 視覚刺激の有無が最大握力及び上肢近位, 遠位筋の筋活動に及ぼす影響, 第4回日本PNF研究会学術集会, 栃木, 2003.9.28
- ・ 間嶋幸絵, 飯塚智子, 高間則昭, 西田裕介, 秋山純和: 視覚情報の有無が反応時間におよぼす影響について, 第4回日本PNF研究会学術集会, 栃木, 2003.9.28
- ・ 名塚健史, 溝辺夏子, 秋山純和, 下井俊典: PNF運動パターンを施行した際の投球動作の肩関節外転角度に与える影響, 第4回日本PNF研究会学術集会, 栃木, 2003.9.28
- ・ 樋口謙次, 中山恭秀, 平山次彦, 南尾美智子, 大澤恵恵子, 石田久美子, 徳田紘一, 安保雅博, 宮野佐年, 久保 晃: 急性期での運動麻痺の重症度の違いが起居動作に及ぼす影響, 第38回日本理学療法士学会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p163)
- ・ 岸田あゆみ, 久保 晃: 背筋力計を応用したスクワット力の再現性の検討, 第38回日本理学療法士学会, 長野, (理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p273)
- ・ 西田裕介, 久保 晃: 生理的反応からみた車椅子両下肢駆動を用いた有酸素トレーニングプログラムの短期効果, 第

38回日本理学療法士学会，長野，（理学療法学 Vol.30 Supplement 2003 p393）

- ・池上泰友，久保 晃：電動補助車椅子駆動時のエネルギー代謝の検討，理学療法科学学会第32回学術大会，埼玉医科大学短期大学，2003.5.10
- ・久保 晃：血圧測定所要時間から分析した理学療法技術習得困難者の特徴，理学療法科学学会第32回学術大会，埼玉医科大学短期大学，2003.5.10
- ・樋口謙次，久保 晃：急性期脳血管障害患者における動作能力の推移の検討，理学療法科学学会第33回学術大会，国際医療福祉大学，2003.11.9
- ・樋口善英，齋藤昭彦，新井正一：圧バイオフィードバック装置による腹横筋の機能評価，第38回日本理学療法学会学術大会，長野，（理学療法学 Vol.30 Supplement No.2 2003 p187），2003.5.23
- ・栗城浩子，及川文宏，下崎美佳，潮見泰藏：リーチ能力と柔軟性の関連性－多方向リーチテストを用いて－，第38回日本理学療法学会学術大会，長野，2003.5.23
- ・橋立博幸，内山 靖，潮見泰藏：Timed Up and Go Testにおける歩行距離と速度指示が検査結果に及ぼす影響，第38回日本理学療法学会学術大会，長野，2003.5.23
- ・谷 浩明：教示方法が部分荷重のパフォーマンスに与える影響，第38回日本理学療法学会学術大会，2003.5
- ・谷 浩明：トレッドミル運動後の足圧中心動揺変化－姿勢制御機能の定量測定の試み，2003.5
- ・佐野裕子：自覚的呼吸困難度段階別に見た運動負荷客観指標の動向，第20回臨床運動療法研究会，2004.3.6
- ・藤井菜穂子：動的バランス能力が最大歩行に及ぼす影響－若年者と高齢者の比較－，2003年日本理学療法士学会，理学療法学，2003，Vol.30 No.2，p330
- ・藤井菜穂子：臨床歩行分析懇談会
- ・藤井菜穂子：動的バランス能力が最大歩行に及ぼす影響，学内研究発表会
- ・石井博之：日本における小児領域の理学療法とチームアプローチ，マレーシア・リハビリテーション研究会，マレーシア クアラルンプール，2003.8.28
- ・石井博之：マレーシア・マラウイでの経験と今後の展望，リハビリテーション関連 国際協力研究会，2003.9.6
- ・勝平純司，山本澄子，関川伸哉，丸山仁司：高齢者が在宅で生活するために－階段及びスロープ昇降時の関節モメントの分析－，第18回バイオメカニズムシンポジウム，2003.7.24-26
- ・酒井直隆，島脇 聡，塩野目剛亮，山本澄子，勝平純司：テレビカメラ付携帯電話による手話通信の動作解析 丹野 聡，第18回リハ工学カンファレンス，2003.8.28-30
- ・牛山琴美，横田善夫，勝平純司，山本澄子，渡辺仁史：腰椎疾患を持つ人のための洗面台高さの研究，日本建築学会学術講演会，2003.9.5-7
- ・村上正佳，山本澄子，勝平純司，藤井菜穂子：前十字靭帯損傷の既往歴が歩行動作に及ぼす影響，第25回臨床歩行分析定例会，2003.11.2

学位取得

- ・勝平純司：学位取得 保健医療学博士，国際医療福祉大学
- ・石井博之：学位取得 保健医療学修士，国際医療福祉大学

所属学会

- ・丸山仁司：日本義肢装具学会，バイオメカニズム学会，日本人間工学会，日本体力医学会，日本老年医学会，日本エム・イー学会，日本リハビリテーション医学会，運動療法研究会，人類動態学会，日本生理学会，日本私立医科大学理学療法研究会，臨床歩行分析懇談会，運動障害研究会，日本運動生理学会，日本生理人類学会，日本病院管理学会，

馬と健康社会研究会, ヒトと動物の関係学会

- ・ 大久保真人 : 日本解剖学会, 日本リンパ学会
- ・ 藤沢しげ子 : 日本生理学会, 日本神経科学学会, 理学療法科学学会, 日本磁気共鳴医学会, 日本私立医科大学理学療法研究会, 日本物理療学会, 運動法研究会
- ・ 秋山純和 : 理学療法科学学会, 日本老年医学会, 日本呼吸器学会, 日本福祉学会, 日本体力医学会, 日本生理人類学会, 日本病態生理学会, 日本在宅ケア学会, 呼吸器系理学療法研究会, 肺理学療法研究会, 日本PNF研究会
- ・ 久保 晃 : 日本老年医学会, 理学療法科学学会, 日本公衆衛生学会, アジア障害者スポーツ体育学会, 日本リハビリテーション医学会, 日本体力医学会, 日本心臓リハビリテーション学会, 日本私立医科大学理学療法士学会, 日本リハビリテーション連携科学学会
- ・ 齋藤昭彦 : 日本診療医学会, 日本私立医科大学理学療法研究会, 理学療法科学学会, 日本徒手の理学療法研究会
- ・ 潮見泰藏 : 日本リハビリテーション医学会, International Society of Physical and Rehabilitation Medicine, 日本老年医学会, 日本健康教育学会, 理学療法科学学会, 日本人間工学会, 日本体力医学会, 日本私立医科大学理学療法学会
- ・ 谷 浩明 : 日本私立医科大学理学療法研究会, 理学療法科学学会, 日本体力医学会, 日本人間工学会, 日本生理人類学会, 運動学習研究会, スポーツ心理学会, 物理療法研究会
- ・ 西條富美代 : 日本私立医科大学理学療法研究会, 理学療法科学学会, 日本人間工学会, 義肢装具学会, 日本生理人類学会, 日本リハビリテーション工学学会, 臨床歩行分析研究会, 動作補助工学会, 全国訪問リハビリテーション研究会
- ・ 佐野裕子 : 日本呼吸管理学会, 日本私立医科大学理学療法研究会, 臨床運動療法研究会
- ・ 藤井菜穂子 : 理学療法科学学会, 日本小児保健協会, 日本体力医学会, 日本生理人類学会, 日本老年医学会, 日本人間工学会
- ・ 金子純一郎 : 理学療法科学学会, 日本私立医科大学理学療法士学会, 日本老年医学会
- ・ 中口和彦 : 理学療法科学学会, 日本私立医科大学理学療法士学会, 日本徒手の理学療法学会
- ・ 倉本アフジャ亜美 : 理学療法科学学会
- ・ 勝平純司 : 日本人間工学会, 日本建築学会, バイオメカニズム学会, 日本義肢装具学会

学会役員

- ・ 大久保真人 : 日本解剖学会 (評議員, 第16回国際解剖学会議式典小委員会委員), 日本リンパ学会 (理事, 編集委員 (編集実務担当))
- ・ 藤沢しげ子 : 日本私立医科大学理学療法研究会 (理事)
- ・ 秋山純和 : 理学療法科学学会 (評議員), 日本PNF研究会 (理事)
- ・ 久保 晃 : 日本理学療法士協会 (専門領域研究会・内部障害系理学療法研究部会 会長), 理学療法科学学会 (評議員)
- ・ 齋藤昭彦 : 日本徒手の理学療法研究会 (学術担当幹事, 学術編集部委員, 栃木支部長), 栃木県理学療法士会 (理事)
- ・ 潮見泰藏 : 理学療法科学学会 (事務局長)
- ・ 谷 浩明 : 日本理学療法士協会 (学術誌「理学療法学」編集委員), 理学療法科学学会 (秋季学術大会 大会長)
- ・ 西條富美代 : 日本リハビリテーション工学学会 (第18回リハ工カンファレンス事務局 一般演題担当)
- ・ 藤井菜穂子 : 理学療法科学学会 (評議員)
- ・ 石井博之 : リハビリテーション関連 国際協力研究会 (事務局長)

保健学部（作業療法学科）

著書

- ・ 杉原素子 他：作業療法，医学経営用語辞典，日本出版，2003
- ・ 下田信明，古川昭人（編著）：国試の達人 作業療法編 第2版 作業療法科学研究会編，アイベック，2003
- ・ 谷口敬道：臨床評価指標入門 適用と解釈のポイント，p121-126，2003.10
- ・ 古川昭人（編著）：ひとりで学べる作業療法士国家試験問題と詳解2004年版，広川書店，2003
- ・ 古川昭人（共著）：介護福祉士受験講座サブノート2004，医療福祉総合研究所，2003
- ・ 古川昭人（共著）：ケアマネジャー受験講座2004，医療福祉総合研究所，2003

原著論文

- ・ 古川昭人：OTが見た介護保険の問題点と改善策の提案，作業療法ジャーナル，Vol.37 No.12，三輪書店，2003

総説

- ・ 杉原素子：臨床実習の意識改革をする時，作業療法，Vol.22 No.5，2003.10
- ・ 杉原素子：福祉用具の普及に向けて，シルバー新報，2003.10
- ・ 杉原素子：PT・OT・STの需給状況～医療経営最前線経営実践編～，産労総合研究所，284号，2003
- ・ 杉原素子：社会的リハビリテーションの洗礼から30年（巻頭言），総合リハビリテーション，Vol.31 No.12，医学書院，2003.12
- ・ 杉原素子：作業療法士，週刊朝日，2003.5.23
- ・ 杉原素子：作業療法とは，新医療
- ・ 荻原喜茂：作業療法—その今日的役割—，精神科臨床サービス，Vol.4 No.1，p116-120，2004
- ・ 荻原喜茂：精神障害者の地域生活支援—特定非営利活動法人「那須フロンティア」の試み（その1）—，認知と作業療法，Vol.1 No.1，p76-79，2004
- ・ 河野 眞：カンボジアにおける精神保健活動体験記，作業療法ジャーナル，Vol.38 No.2，p149-151

研究報告

- ・ 菅原洋子：頸髄損傷者はどのように生活を築いてきたか，大学院における研究途中報告
- ・ 古川昭人：痴呆性高齢者に対する作業療法効果の検討，全国地域作業療法研究会
- ・ 古川昭人：在宅高齢者に対する作業療法士の役割と特性に関する研究，全国地域作業療法研究会
- ・ 下田信明：再委託調査研究成果報告書（歩行補助分野の国際規格適正化調査研究），日本健康福祉用具工業会，2003
- ・ 山崎せつ子：（報告）マウス小脳の生後発達 外果粒層に見られる発達の部位差，第472回広島大学医学集談会，2003.5
- ・ 長谷川豊，石井博之，河野 眞，林由美子：ベトナム・ホーチミン市のチョーライ病院におけるリハビリテーション技術協力の可能性に関する調査研究（報告書），2004.1.28-30
- ・ 林由美子：ベトナムの障害児者事情—ホーチミン市での2年間のボランティア活動から，第143回アジア障害者問題研究会，2003.8.2

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 杉原素子：これからの作業療法，秋田県作業療法士会創立20周年記念講演，2003.4
- ・ 杉原素子：日本社会における作業療法の動向，栃木県新人教育プログラム，2003.7
- ・ 杉原素子：作業療法の質，日本作業療法協会合同役員研修会，2003.8

- ・ 杉原素子：日本の作業療法，韓国作業療法士協会交流会，2003.8
- ・ 杉原素子：これからの世代を担う若い作業療法士へ，鹿児島県作業療法士会創立20周年記念講演，2003.10
- ・ 杉原素子：作業療法の昨日・今日・明日，島根県作業療法士会20周年記念講演，2003.11
- ・ 杉原素子：これからの作業療法，愛知県作業療法士会創立20周年記念講演，2004.1
- ・ 杉原素子：日本と世界の作業療法，第1回宮崎県作業療法学会記念講演，2004.3
- ・ 荻原喜茂：アクティビティの理解，宮城県痴呆性老人介護指導者養成研修会，2003.5
- ・ 荻原喜茂：メンタルヘルスについて，栃木県黒羽町民生委員児童委員協議会，2003.5
- ・ 荻原喜茂：メンタルヘルスについて，栃木県黒磯市民生委員児童委員協議会，2003.6
- ・ 荻原喜茂：アクティビティの理解，宮城県痴呆性老人介護指導者養成研修会，2003.9
- ・ 荻原喜茂：医療経済と作業療法，（社）日本作業療法士協会生涯教育講座，2003.10
- ・ 荻原喜茂：アクティビティの理解，福島県痴呆性老人介護指導者研修会専門課程，2003.10
- ・ 荻原喜茂：精神障害者ジョブガイダンス，栃木県大田原公共職業安定所，2003.10
- ・ 荻原喜茂：精神障害者地域生活支援と専門職の役割，国立保健医療科学院，2003.11
- ・ 荻原喜茂：アクティビティの理解，宮城県痴呆性老人介護指導者養成研修会，2003.11
- ・ 荻原喜茂：精神障害者が利用する社会資源，栃木県精神保健福祉講座，2003.11
- ・ 荻原喜茂：科学 その考え方と研究，福島県作業療法士会，2003.11
- ・ 荻原喜茂：精神障害者の地域生活支援と作業療法，福島県作業療法士会，2003.11
- ・ 荻原喜茂：精神障害者の地域生活支援と作業療法，東京都作業療法学会，2003.12
- ・ 荻原喜茂：（社）日本作業療法士協会の歴史，千葉県作業療法士会新人教育プログラム研修会，2003.12
- ・ 荻原喜茂：日本社会における作業療法の動向，宮城県作業療法士会新人教育プログラム研修会，2003.12
- ・ 荻原喜茂：関連法規－支援費制度－，宮城県作業療法士会新人教育プログラム研修会，2003.12
- ・ 古川昭人：地域作業療法の定義と今後の役割，全国地域作業療法研究大会
- ・ 古川昭人：リハビリテーションから見たサービスの質，宮崎県地域リハ支援事業における講演
- ・ 山崎せつ子：科学 その性質と研究法，平成15年度 第3回 新人教育プログラム(講師)，栃木県作業療法士会，2003.11.9
- ・ 河野 眞：作業療法士としての国際協力，青年海外協力隊サーモンキャンペーン 群馬大学作業療法学科学生への講演，JICA東京国際センター主催，群馬，2003.6.24
- ・ 河野 眞：“Psycho-Social Rehabilitation Practitioner” Training Course 非常勤講師，特定非営利法人 途上国の精神保健を支えるネットワーク主催，カンボジア，2003.8.18-22
- ・ 河野 眞：青年海外協力隊 帰国報告会，マラウイでの隊員活動について，栃木，2003.8.30
- ・ 河野 眞：特別講義，途上国における地域リハビリテーション，江戸川医療専門学校作業療法学科，東京，2003.9.19
- ・ 河野 眞：第11回海外技術協力セミナー ワークショップ，PT協会国際部 OT協会国際部共催，東京，2003.12.14

学会発表

- ・ S.Takahashi, M.Sugihara：Opinions of regular-class teachers on a collaborating system among teachers and co-medical professions, AsiaPacifc Occupational Therapy Congress, 2003.9
- ・ 安中裕子，黛 利恵，高橋保子，下田信明，田中雅博：家族の希望で胃ろうを造設した痴呆症患者の一例 ースウェーデンの看護師に非難された事例－，日本死の臨床研究会 第10回関東支部大会，2003
- ・ 谷口敬道：在宅重症心身障害児（者）の家族の負担軽減を目的とした生体情報モニタリングシステムの検討，第29回日本重症心身障害学会，（日本重症心身障害学会誌，Vol.28 No.2, p64），2003.9.18-19
- ・ 谷口敬道：重症心身障害児・者の在宅支援を目的とした家庭用生体情報測定システムの検討，第37回日本作業療法学

会, (作業療法, Vol.22 Supplement, p594), 2003.6.25-28

- ・ Takayuki Tabira, Nobuhiro Nara, Masahiro Ogawa: The study of divided attention using dual-task in mild dementia, 3rd Asia Pacific Occupational Therapy Congress, Singapore, 2003
- ・ 田平隆行, 奈良進弘, 谷口敬道: 認知的作業負荷量に関するERP研究, (作業療法, Vol.22 Supplement, p517, 2003)
- ・ 谷口敬道, 田平隆行, 桑原 誠: 重症心身障害児・者の在宅支援を目的とした家庭用生体情報測定システムの検討, (作業療法, Vol.22 Supplement, p594, 2003)
- ・ 高橋陽介, 関谷明広, 豊田平介, 西澤 要, 田平隆行: 高齢者における記憶構造の分析ー改訂長谷川式簡易痴呆スケールを用いてー, (作業療法, Vol.22 Supplement, p561, 2003)

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, その他研究助成金)

- ・ 谷口敬道: 光トポグラフィー装置, 平成15年度私立大学等研究設備整備費等補助金

学位取得

- ・ 山崎せつ子: 博士 (医学) 取得, 2003.5

所属学会

- ・ 杉原素子: 日本リハビリテーション医学会, 日本病院管理学会, 東京保健科学学会, 世界作業療法士連盟・学会, 米国作業療法士協会・学会, とちぎ研究機構
- ・ 荻原喜茂: 日本精神障害リハビリテーション学会, 日本リハビリテーション連携科学学会
- ・ 菅原洋子: 日本作業療法士協会, 栃木県作業療法士会, 人間工学学会, リハビリテーション工学協会, 作業療法教育研究会
- ・ 古川昭人: 日本作業療法士協会, 全国地域作業療法研究会
- ・ 下田信明: 日本作業療法学会, 日本作業行動研究会, 日本在宅ケア学会, 日本老年社会科学学会, 医療マネジメント学会栃木地方会, 日本リハビリテーション連携科学学会
- ・ 谷口敬道: 日本作業療法士協会, 日本重症心身障害学会, 日本生活支援工学会, 日本リハ工カンファレンス
- ・ 山崎せつ子: 日本作業療法士協会, 感覚統合障害研究会, 日本作業療法教育研究会, 日本高次脳機能障害学会, 日本神経心理学会
- ・ 澁井 実: 日本作業療法士協会, 日本精神障害者リハビリテーション学会
- ・ 田平隆行: 日本作業療法学会, 日本臨床神経生理学会, 日本生理心理学会, 日本ボバース研究会, 基礎作業療法学研究会

学会役員

- ・ 杉原素子: 日本リハビリテーション医学会 (評議員), 東京保健科学学会 (理事, 機関誌査読委員), とちぎ研究機構 (研究員)
- ・ 荻原喜茂: 日本精神障害リハビリテーション学会 (理事), 日本リハビリテーション連携科学学会 (理事)
- ・ 菅原洋子: 人間工学学会 (学会誌編集委員)
- ・ 古川昭人: 日本作業療法士協会 (演題採択委員)
- ・ 下田信明: 死の臨床研究会 (第10回関東支部大会実行委員), 日本作業療法士協会 (第38回日本作業療法学会 演題採否委員)
- ・ 谷口敬道: 日本作業療法士協会 (機関誌編集協力者), 日本生活支援工学会 (資質委員), 日本リハ工カンファレンス

ス（第18回大会実行委員）

- ・ 田平隆行：日本作業療法学会（演題採択委員），基礎作業療法学研究会（事務局員）

保健学部（言語聴覚学科）

著書

- ・ 廣田栄子, 城間将江, 中村純子：聴覚障害学 I・II 演習テキスト, 2003.4
- ・ 新美成二：音声生成の科学 Ingo R. Titze 著・新美成二監訳, 医歯薬出版
- ・ 新美成二：朝倉日本語講座(3) 音声・音韻 北原保雄監修・上野善道編, 朝倉書店
- ・ 新美成二：摂食・嚥下障害 清水充子編著, 建帛社
- ・ 新美成二：摂食・嚥下リハビリテーション 金子芳洋・千野直一監修
- ・ 廣田栄子：難聴者のコミュニケーション, 難聴者・中途失聴者の理解 ―聞こえのケアマネージメント― ケアマネージメント講座 報告集, p48-65, 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会, 2003.5
- ・ 廣田栄子, 城間将江, 中村淳子, 武智司尾子, 吉川千絵：聴覚障害学 I・II 演習テキスト, p1-107, IUHW, 2003.4
- ・ 畦上恭彦：フォーマット遊びを通じた母子言語関係の変化 北野市子他編, シリーズ言語臨床事例集 母子関係, 学苑社
- ・ 西尾正輝：摂食・嚥下障害の患者さんと家族のために（第2版）, インテルナ出版, 2003
- ・ 西尾正輝：標準ディサースリア検査, インテルナ出版, 2004
- ・ 伊藤元信, 西尾正輝(監訳)：運動性発話障害の臨床 小児から成人まで, インテルナ出版, 2004
- ・ 森田秋子：言語聴覚療法臨床マニュアル改訂第2版（失行, 半側空間無視の項）, 共同医書出版社

原著論文

- ・ 福永真哉, 安部博史, 伊藤元信, 服部文忠, 前山忠嗣：嚥下失行が疑われた一症例, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌, Vol.7 No.1, p28-33, 2003
- ・ 藤野昭典, 鐺木時彦, 誉田雅彰, 村野恵美, 新美成二：無声子音における舌・唇と喉頭の調音運動の時間関係の分析, 日本音響学会誌, Vol.59 No.3, p121-130, 2003
- ・ 愛野威一郎, 三枝英人, 新美成二, 八木聡明：経鼻経管栄養チューブの長期間留置が原因と考えられた声門上狭窄の1例, 日本気管食道科学会会報, Vol.54 No.1, p38-42, 2003
- ・ Hiroya Yamaguchi, Rahul Shrivastav, Maya L. Andrewas, Seiji Niimi：A comparison of Voice Quality Ratings Made by Japanese and American Listeners Using the GRBAS Scale Folia, Phoniatria et Logopedica, Vol.55, p147-157, 2003
- ・ 三枝英人, 青柳美生, 愛野威一郎, 八木聡明, 新美成二：嚥下訓練が有効であった運動障害性構音障害の一例, 音声言語医学, Vol.44 No.4, p253-257, 2003
- ・ 竹内 啓, 二藤隆春, 肥後隆三郎, 田山二郎, 新美成二：当科における声帯溝症の臨床統計および治療方針, 日本気管食道科学会会報, Vol.54 No.54, p358-364, 2003
- ・ 三枝英人, 田沼久美子, 粉川隆行, 愛野威一郎, 岩崎智治, 中村 毅, 新美成二, 八木聡明：後方型披裂軟骨脱臼症に対する徒手整復術, 喉頭, Vol.15, p103-102, 2003
- ・ 三枝英人, 田沼久美子, 粉川隆行, 愛野威一郎, 岩崎智治, 中村 毅, 新美成二, 八木聡明：いかに披裂軟骨脱臼症の診断を正しく行うか？その形態学および臨床的研究, 日本気管食道科学会会報, Vol.54 No.6, p401-415, 2003

- ・石毛美代子, 村野恵美, 熊田政信, 新美成二: 外転型痙攣性発声障害に対する音声治療, 音声言語医学, Vol.44 No.3, p172-177, 2003
- ・廣田栄子: 難聴児の早期診断とその効果, 耳鼻咽喉科展望, Vol.46 No.4, p60-68, 2003
- ・廣田栄子: 乳幼児の聴覚検査, 臨床検査, Vol.47 No.10, p1096-1103, 2003
- ・田中裕美子: 特異的言語発達障害の言語学的分析 研究者の立場から, 音声言語医学, Vol.44 No.3, p216-221, 2003
- ・西尾正輝, 新美成二: Dysarthriaにおける発話速度と音節の反復速度との関連性, 音声言語医学, Vol.44 No.1, p1-8, 2003
- ・吉川千絵, 原島恒夫, 堅田明義: 両耳分離聴下で聴覚的消去を示す脳損傷者の聴覚認知について, 神経心理学, Vol.20 No.1, 2004.3.25

総説

- ・伊藤元信: 摂食・嚥下障害とは?, 介護福祉 夏季号, No.50, p7-13, 2003
- ・伊藤元信: 日本における言語聴覚士 (ST) 養成の経緯と現状と問題点, Chinese Journal of Rehabilitation Theory and Practice, Vol.10 No.2, p70-71, 2004.2 (In Chinese).
- ・藤田郁代: 介護保険と地域リハビリテーションー何ができる? 言語聴覚士は, Medical Rehabilitation, No.34, 2003
- ・藤田郁代: 高齢者施設における言語聴覚士の役割, Gpnet, 8月号, 2003
- ・藤田郁代: 談話障害とは 話せてもわかりあえない, コロボックル, 2003
- ・藤田郁代: 高齢者社会における言語聴覚士の役割, 日本リハビリテーション病院・施設協会誌, No.84, 2003
- ・藤田郁代: 高次脳機能障害をめぐる, 総合リハビリテーション, Vol.31 No.8, 2003
- ・城間将江, 山嵜達也, 加我君孝: 小児人工内耳の長期的言語聴取能力に寄与する要因 (文献的考察), ENTONI27, p46-63, 2003
- ・新美成二: 声の出る仕組み, 21世紀の音楽入門, Vol.3, p112-117, 2003
- ・廣田栄子: 聴く力とことばの育ち ことばを育む, 精神発達指導協会, p8-13, 2003
- ・廣田栄子: 聴覚障害児の言語とその指導 言語障害とその指導ー確かな理解を求めてー, 精神発達障害指導協会, p7-13, 2003
- ・廣田栄子: 座長記 補聴7, Audiology Japan, Vol.46 No.1, p21-22, 2003
- ・武智司尾子, 廣田栄子: 中高度難聴者の音像知覚における時間・音圧レベル要因の検討, Audiology Japan, Vol.46 No.5, p365-366, 2003
- ・吉川千絵, 廣田栄子: 中高度難聴児における韻律情報の識別に関する検討, 音声言語医学, Vol.45 No.1, p72, 日本音声言語医学会, 2003
- ・鬼越美帆, 廣田栄子, 武智司尾子, 吉川千絵: 聴覚障害児の臨床的会話能力評価法の検討, 音声言語医学, Vol.45 No.1, p72, 日本音声言語医学会, 2003
- ・廣田栄子, 西尾正輝: 言語聴覚学科の臨床実習における大学関連施設の連携, 国際医療福祉大学H15年度教員研修会報告書, p22-25, 2003
- ・西尾正輝: 嚥下障害のリハビリテーション, 栃耳鼻会報, 57, p13-16, 2004

研究報告

- ・田中裕美子: 発達障害児早期発見システムのネットワーク化, 平成13年度みずほ (旧富士) 記念財団社会福祉助成研究報告書
- ・田中裕美子: 言語障害に伴う学習の問題を早期予防するコンピュータ指導法の効果についての研究, 平成14年度文部

科学省科学研究費助成基盤研究（B）H15年度実績報告

- ・ 畦上恭彦：早期言語指導プログラムの開発に関する研究－プログラム開発のための基礎データ資料の収集（その2）（一般研究）

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 伊藤元信：発声・発語に問題がある子どもの障害の見方と指導，平成15年度言語障害児指導法研修会，埼玉県立総合教育センター，2003.9.26
- ・ 伊藤元信：日本における言語聴覚士（ST）養成の経緯と現状と問題点，日中リハビリテーション医学シンポジウム，中国リハビリテーション研究センター，2003.10.25
- ・ 伊藤元信，秋山純和，新川寿子：PT・OT・STによるチームアプローチ，食事行動を例として日中リハビリテーション医学シンポジウム，中国リハビリテーション研究センター，2003.10.25
- ・ 伊藤元信：要介護者への口腔ケアの実践 福島県会津保健福祉事務所，平成15年度地域歯科保健推進研修会，福島県ハイテクプラザ 会津若松技術支援センター，2003.12.16
- ・ 伊藤元信：摂食・嚥下障害へのアプローチ 臨床場面における評価と治療を中心に，栃木県作業療法士会研修会，とちぎ健康の森，2004.2.11
- ・ 藤田郁代：高齢者の言語聴覚療法，日本医師会生涯教育講座，2003.10.16
- ・ 藤田郁代：高齢者のコミュニケーション障害について，第11回保健事業推進協議会研修会
- ・ 藤田郁代：失語症の構文訓練，愛媛県言語聴覚士会研修会，2003.8.6
- ・ 藤田郁代：脳損傷患者の談話機能障害，愛媛県言語聴覚士会研修会，2003.8.7
- ・ 藤田郁代：在宅生活を支援する言語聴覚療法，高齢者リハビリテーション研究会，2003.9.17
- ・ 藤田郁代：失語症のリハビリテーション，日本耳鼻咽喉科学会栃木地方部会第82回学術講演会，2003.6.13
- ・ 藤田郁代：言語聴覚障害領域の現在・過去・未来，栃木県言語聴覚士会研修会，2003.3.14
- ・ 城間将江：HINT検査について，補聴器勉強会京都大会，京都文化会館，2003.6.25
- ・ 城間将江：人工内耳の活用による小児の発達について，横浜市養護教育教職員研修会，横浜市養護教育総合センター，2003.7.24
- ・ 新美成二：特別講演 胃食道逆流症（GERD）と咽喉頭症状，旭耳会学術集会，2003.4.5
- ・ 新美成二：脳血管障害に伴う耳鼻咽喉科領域の障害，全国身体障害者福祉医療講習会，2003.6.28
- ・ 新美成二：Arytenoid Adduction, Indonesian ORL Head and Neck Congress Special Lecture, 2003.10.14-16
- ・ 新美成二：Objective Voice Analysis, Indonesian ORL Head and Neck Congress Special Lecture, 2003.10.14-16
- ・ 廣田栄子：心身障害児の医学と教育（聴覚障害）Ⅰ，平成15年度東京都立盲・ろう・養護学校初任者研修会，東京都立教職員研修センター，東京都目黒区，2003.4.3
- ・ 廣田栄子：聴覚障害教育における聴覚活用理論と指導支援活動，群馬県特殊教育センター特別教育支援関係者研修会
- ・ 廣田栄子：重度聴覚障害児の言語発達と指導，群馬県立聾学校教職員研修会，群馬県前橋市，2002.6.11
- ・ 廣田栄子：難聴児の豊かなコミュニケーションの力を育てる，「ゼノ」こばと園，広島県沼隈郡，2003.6.21
- ・ 廣田栄子：聴覚障害児を理解し，豊かな力を育てていくために，広島県沼隈郡，2003.6.22
- ・ 廣田栄子：聴覚のイリュージョンー聴覚の不思議とその障害，東京都高校大学ジョイントセミナー，東京都立城東高等学校，2003.6.23
- ・ 廣田栄子：聴く力とことばの育ち ことばを育む，精神発達指導協会実践セミナー，精神発達障害教育指導協会，東京都文京区，2003.7.23
- ・ 廣田栄子：言語聴覚障害児症例の検討，東京都世田谷区難聴言語学級教育相談会，東京都世田谷区，2003.7.25

- ・ 廣田栄子：心身障害児の医学と教育（聴覚障害）Ⅱ，平成15年度東京都立盲・ろう・養護学校初任者研修会，東京都教職員研修センター，東京都目黒区，2003.8.27
- ・ 廣田栄子，西尾正輝：言語聴覚学科の臨床実習における大学関連施設との連携，学内教員研修会，本学，2003.10.20
- ・ 廣田栄子：子どもの聴覚とことばの発達，秋季セミナー，本学クリニック言語聴覚センター，本学F101，2003.10.25
- ・ 廣田栄子：家庭における難聴児の指導と養育 聴覚障害児症例検討と指導，高志通園センター職員研修会，富山県富山市，2003.12.1-2
- ・ 廣田栄子：小児難聴と聴能訓練，補聴器技能者講習会，（財）テクノエイド協会，東京都文京区，2003.1.21
- ・ 廣田栄子：高齢難聴者の聞こえのケア 聞こえのケアマネージメントー聴覚障害者ケアマネージメント講座，（財）全日本難聴者・中途失聴者団体連合会，東京新宿区，2004.1.24
- ・ 廣田栄子：言語障害とその指導，聴覚障害児の言語とその指導，コミュニケーション・セミナー，東京都文京区，2004.2.14
- ・ 廣田栄子：難聴学級通級児のコミュニケーション能力評価，東京都世田谷区駒沢小学校，2004.3.19
- ・ 田中裕美子：特異的言語発達障害児の言語症状の解明を目指して・文理解；言語情報処理能力について，自主シンポジウム 特異性言語障害(Specific Language Impairment)の特徴および評価と指導，第41回日本特殊教育学会
- ・ 田中裕美子：読み書きのプロセスとDAISYの活用について・読み書き障害（Reading Disabilities: RD）のサブタイプ化から，自主シンポジウム情報技術（IT）を活用したLD児・者への教育支援のあり方（その2）ーDAISY（Digital Accessible Information System）の活用事例を中心にして，日本LD学会第12回大会
- ・ 畦上恭彦：発達に関して気になるケースへの対応，那須地区保健師業務研究会
- ・ 畦上恭彦：インリアル・アプローチから学ぶ乳幼児の精神発達の見方について，深谷保健所管内保健活動連絡協議会
- ・ 畦上恭彦：発達障害児の見方について・言語の問題を持つ児への対応の仕方，発達支援指導者研修会，県北健康福祉センター
- ・ 畦上恭彦：幼児期の発達と支援体制の充実，県北地区早期教育相談交流研修会，栃木県立那須養護学校
- ・ 西尾正輝：神経筋疾患と話しことばの障害，国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター主催ミニセミナー，2003.5.6
- ・ 西尾正輝：ディサースリアにおける発話速度の調節法，2003.5.17，東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）
- ・ 西尾正輝：Dysarthriaのタイプ別訓練法，宮城県言語臨床研究会主催，東北大学ごんりょう会館大会議室，2003.8.9
- ・ 西尾正輝：ことばを伝えよう～コミュニケーション，栃木県県北健康福祉センター健康対策課主催，大田原市保健センター，2003.8.19
- ・ 西尾正輝：Dysarthriaのリハビリテーション，北海道医療大学主催言語聴覚療法公開講座，北海道医療大学サテライトキャンパス，2003.8.23
- ・ 西尾正輝：嚥下障害のリハビリテーション，日耳鼻栃木県地方部会第83回学術講演会シンポジウム 嚥下障害，ホテルニューイタヤ天平の間，2003.9.20
- ・ 西尾正輝：旭式発話メカニズム検査講演会，北海道医療大学サテライトキャンパス，2003.10.11-12
- ・ 西尾正輝：標準ディサースリア検査，東京医科大学病院第1講堂（第一教育棟3階），2004.3.20
- ・ 森田秋子：介護リハビリテーション病棟における言語聴覚士の役割，回復期リハビリテーション病棟研修会，2003.11.29
- ・ 森田秋子：言語・認知障害への専門的対応の実際，言語聴覚センターセミナー，2003.11.30
- ・ 吉川千絵：学習障害児における中枢聴覚情報処理，第21回日本生理心理学会学術大会 シンポジウム2 認知発達障害への生理心理学的アプローチ 話題提供，茨城，2003.5.24

学会発表

- ・ 藤田郁代：言語聴覚士教育の現状と展望，第40回日本リハビリテーション医学会
- ・ 伊藤智彰，藤田郁代，菅野倫子 他：前交通動脈瘤破裂による記憶障害の認知訓練－補助手段実用に関する検討，第27回日本高次脳機能障害学会
- ・ 菅野倫子，藤田郁代，久保田純子 他：錯文法を呈した右利き交叉性失語の一例－動詞の喚語障害と錯文法との関係，第27回日本神経心理学会
- ・ 伊藤智彰，藤田郁代，菅野倫子 他：前交通動脈瘤破裂による記憶障害のリハビリテーション－外的補助手段の習得に関する検討，第4回日本言語聴覚学会
- ・ 黒羽真美，藤田郁代，伊藤智彰：高齢者の認知・コミュニケーションスクリーニング検査 作成の試み，第27回日本高次脳機能障害学会
- ・ 菅野倫子，藤田郁代：失語症における構文機能の障害パターンと回復メカニズム，第2回学習療法国際シンポジウム，2004.1
- ・ 小林寛子，藤田郁代，桑原正彦 他：脳外傷における高次脳機能障害と社会的予後との関係，第4回日本言語聴覚学会
- ・ 城間将江，赤松祐介，尾形エリカ，山唄達也 他：MED-EL社人工内耳システムCombi40+装用者の聴取について，日本聴覚医学会，2003.9.25-26
- ・ 松永達男，熊埜御堂浩，城間将江 他：A1555GミトコンドリアDNA変異に伴う聴覚障害の特徴と病態生理，日本聴覚医学学会，2003.9.25-26
- ・ Shiroma M，kikuchi Y，Kaga K 他：The Process of (re)acquiring consonant perception in Japanese MED-EL recipients，4th Congress of Asia Pacific Symposium on Cochlear Implant and Related Sciences，Taipei，Taiwan，2003.12.4-6
- ・ Kaga K，Shiroma M，Akamatu Y，Ogata E 他：Perception of environmental sounds by cochlear implant recipients，4th Congress of Asia Pacific Symposium on Cochlear Implant and Related Sciences，Taipei，Taiwan，2003.12.4-6
- ・ 新美成二：第9群 音声（座長），第15回日本喉頭科学会，秋田，2003.4.25-26
- ・ 楠山敏行，新美成二 他：特発性声帯膜様部中央癒着症の一例，第15回日本喉頭科学会，秋田，2003.4.25-26
- ・ 三枝英人，新美成二 他：後方型披裂軟骨脱臼症に対する徒手整復術，第15回日本喉頭科学会，秋田，2003.4.25-26
- ・ 新美成二：特別講演 Research Findings in Velopharyngeal Anatomy and Physiology（座長），第27回日本口蓋裂学会，大阪，2003.5.19-20
- ・ 新美成二：第62群 音声 I（座長），第104回日本耳鼻咽喉科学会，東京，2003.5.22-24
- ・ 平松宏之，新美成二 他：喉頭領域の精密三次元モデル作成の試み，第104回日本耳鼻咽喉科学会，東京，2003.5.22-24
- ・ 新美成二：第4群 喉頭（座長），第55回日本気管食道科学会，福岡，2003.10.30
- ・ 三枝英人，新美成二 他：如何に正しく披裂軟骨脱臼症を診断するか，第55回日本気管食道科学会，福岡，2003.10.30
- ・ 竹内 啓，新美成二 他：新型高速度デジタルカメラの臨床応用，第55回日本気管食道科学会，福岡，2003.10.30
- ・ 和田，新美成二 他：音声訓練における起声の生理学的研究，第48回日本音声言語医学会，つくば市，2003.11.6-7
- ・ 三枝英人，新美成二 他：ヒト垂直舌筋の舌内分布について，48回日本音声言語医学会，つくば市，2003.11.6-7
- ・ 角田，新美成二 他：生体内側頭筋膜地下移植，48回日本音声言語医学会，つくば市，2003.11.6-7
- ・ 生野，新美成二 他：声帯結節・ポリープにおける部位別音声評価，48回日本音声言語医学会，つくば市，2003.11.6-7
- ・ 佐藤，新美成二 他：ホルモン音声障害に対する音声治療，48回日本音声言語医学会，つくば，2003.11.6-7
- ・ 岩崎，新美成二 他：声帯の過内転を伴う“音声振戦症”様の音声障害の1例，48回日本音声言語医学会，つくば市，2003.11.6-7
- ・ 楠山敏行，新美成二 他：ホルモン音声障害の声帯粘膜波動に関する一考察，第48回日本音声言語医学会，つくば市，2003.11.6-7

- ・雨貝, 新美成二 他：痙攣性発声障害にたいする新しい外科治療, 第48回日本音声言語医学会, つくば, 2003.11.6-7
- ・廣田栄子：語音を用いた明瞭度の検討, 第48回日本聴覚医学会総会 臨床セミナーⅡ, 東京, 2003.9.25
- ・武智司尾子, 三浦雅美, 廣田栄子：中高度難聴者の音像知覚における時間・音圧レベル要因の検討, 第48回日本聴覚医学会, 東京, 2003.9.25
- ・吉川千絵, 廣田栄子：中高度難聴児における韻律情報の識別に関する発達的变化の検討, 第48回日本音声言語医学会, つくば市, 2003.11.7
- ・鬼越美帆, 廣田栄子：聴覚障害児の臨牀的会話評価法の検討, 第48回日本音声言語医学会, つくば市, 2003.11.7
- ・松永達雄, 熊埜御堂浩, 城間将江, 佐藤美奈子, 廣田栄子 他：A1555GミトコンドリアDNAに伴う聴覚障害の特徴と病態生理, 第48回日本聴覚医学会学術講演会, 東京, 2003.9.25 (Audiology Japan,46,5,499-500)
- ・熊埜御堂浩, 新美成二, 廣田栄子, 鬼越美帆：国際医療福祉大学クリニック 言語聴覚センターでの補聴・難聴外来の現状, 日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会, 栃木県下都賀郡, 2003.8
- ・樺澤一之, 廣田栄子：聴覚障害児におけるマルチモダリティを用いた言語聴取・理解能力評価システム, 第42回日本エム・イー学会大会, 札幌市, 2003.4
- ・Yumiko Tanaka Welty, Terukazu Hyodo, Noriko Ohishi, Barbara Wise, Lynn Snyder : Reading Disabilities in Japanese School-age Children: A preliminary study on phonological deficits. , Presented at the Symposium on Research in Child Language Disorders, Madison, 2003
- ・田中裕美子, 兵頭明和, 菊地義信, 下泉秀夫：軽度発達障害児早期発見システムのネットワーク化を目指す研究 第1報, 第89回日本小児精神神経学会, 2003
- ・Yumiko Tanaka Welty, Terukazu Hyodo, Noriko Ohishi, Barbara Wise, Lynn Snyder : Phonological Deficits in Japanese Reading Disabilities., Accepted by the ASHA convention, Chicago, 2003
- ・田中裕美子, 兵頭明和, 菊地義信, 下泉秀夫：軽度発達障害児早期発見システムのネットワーク化を目指す研究 第2報, 第90回日本小児精神神経学会, 2003
- ・畦上恭彦：言語聴覚センター利用の現状と今後の課題, 第29回日本コミュニケーション障害学会学術講演会, 福岡市, 2003.5.10
- ・菅原由里香, 米澤奈緒, 西尾正輝：UUMNディサースリア1例の臨床経過, 第4回日本言語聴覚士協会学術集会, 大宮ソニックシティ, 2003.6.7
- ・米澤奈緒, 西尾正輝：ギラン・バレー症候群に伴うディサースリア1例の臨床経過, ディサースリア臨床研究会関東支部第3回定例会, 東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）, 2003.5.1
- ・伊藤智彰, 西尾正輝：訓練法の相違により著明な効果の差が生じた1例, ディサースリア臨床研究会関東支部第4回定例会, 東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）, 2003.9.20
- ・志村栄二, 西尾正輝：認知機能の低下した混合性ディサースリア患者に対する発話速度調節法導入の試み, ディサースリア臨床研究会関東支部第4回定例会, 東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）, 2003.9.20
- ・森山直子, 西尾正輝：重度弛緩性ディサースリアの1例, ディサースリア臨床研究会関東支部第4回定例会, 東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）, 2003.9.20
- ・田中康博, 西尾正輝：休止スロットを設けた発話速度調節訓練, ディサースリア臨床研究会関東支部第5回定例会, 東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）, 2003.12.20
- ・田中康博, 西尾正輝：般化式ペーシングボードの開発と般化訓練, ディサースリア臨床研究会関東支部第5回定例会, 東京医科大学病院第2講堂（第一研究教育棟4階）, 2003.12.20
- ・島野敦子, 西尾正輝：第6回定例会, 東京医科大学病院第1講堂（第一教育棟3階）, 2004.3.20
- ・Morita A, Kobayashi S, Iijima S : Long-term prognosis of unilateral spatial neglect—A patient with unilateral spatial neglect

undetectable by conventional neuropsychological test but detected by behavioral observation—, The 7th Asia/Oceania Regional Congress of Gerontology, 2003.11.28

- ・ 森田秋子, 酒井菜穂, 大塚あずみ, 岩渕 祐: 失語症患者の排泄自立に必要なコミュニケーション能力の検討, 日本言語聴覚士協会学術集会, 2003.6.7
- ・ 森田秋子, 小林修二, 飯島 節: 脳血管障害患者の回復期リハビリテーション病棟における知的機能の改善について, 日本老年医学会, 2003.6.13
- ・ 鬼越美帆, 廣田栄子, 武智司尾子, 吉川千絵: 聴覚障害児における臨床会話能力評価法の検討, 第48回日本音声言語医学会, つくば, 2003.11.6
- ・ 原島恒夫, 吉川千絵, 堅田明義: 聴性中間潜時反応において特異な左右差を示した片側脳損傷者1例, 第21回日本生理心理学会大会, つくば, 2003.5.26
- ・ T. Harashima, C. Yoshikawa, T. Iwata, Z. Kobayashi, T. Ichikawa, A. Katada: Effects of unilateral cerebral lesions on Pa and Pb components of auditory middle latency responses from seven locations on the scalp, SIXTH World congress of neuroscience, Prague, Czech., 2003.7.11
- ・ 吉川千絵, 堅田明義, 原島恒夫: 高齢者における中枢聴覚機能に関する神経心理学的研究, 第67回日本心理学会学術大会, 東京, 2003.9.15
- ・ 吉川千絵, 原島恒夫, 堅田明義: 発達障害児の中枢聴覚情報処理について—中枢聴覚情報処理障害に影響する要因の検討—, 第41回日本特殊教育学会学術大会, 仙台, 2003.9.20
- ・ 鬼越美帆, 廣田栄子, 武智司尾子, 吉川千絵: 聴覚障害児における臨床的会話能力評価法の検討, 第48回日本聴覚医学会総会・学術講演会, つくば, 2003.11.7

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 藤田郁代: 脳外傷のコミュニケーション障害の病態と談話機能検査開発に関する研究, 科学研究費補助金（日本学術振興会）, 基盤研究(C)
- ・ 藤田郁代: 医療の質および医療安全体制の確保に関する研究, 厚生科学研究費補助金（慶応大学医学部との分担研究）
- ・ 城間将江（分担研究者）: 人工聴覚による音声知覚能力の評価基準の国際的標準化, 代表 比企静夫（早稲田大学人間科学部）文部科学省, 基盤研究費(C)
- ・ 新美成二: 口腔・咽頭分離機能の生理学的研究, 喫煙科学財団研究助成
- ・ 新美成二: 耳鼻咽喉科領域におけるGERDの憎悪因子に関する研究, 喫煙科学財団研究助成
- ・ 新美成二: 音声障害に対する非完結的音声治療の妥当性に関する研究, 文部科学省科学研究費, 基盤研究(C)
- ・ 新美成二: 喉頭摘出患者のリハビリテーションに関する研究, 文部科学省科学研究費, 基盤研究(B)
- ・ 廣田栄子（主任研究者）: 聴覚言語障害児における多感覚モダリティーを用いた言語機能の評価法の開発, 分担研究者 久保田正人（千葉大学）, 樺澤一之, 武智司尾子, 平成15年度文部科学研究費, 基盤研究(C)（継続）

所属学会

- ・ 伊藤元信: 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会, 日本音声言語医学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本神経心理学会, 言語障害臨床学術研究会, American Speech-Language-Hearing Association
- ・ 藤田郁代: 日本音声言語医学会, 日本神経心理学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本言語聴覚学会, 日本病院脳神経外科学会, 日本リハビリテーション医学会, 言語障害臨床学術研究会, 日本学習療法研究会
- ・ 城間将江: ASHA(American Speech-Language-Hearing Association), Asian Pacific Cochlear Implant and Related Sciences, 日本聴覚医学会, 日本音声言語医学会, 日本言語聴覚学会, 日本人工内耳研究会

- ・ 新美成二：日本耳鼻咽喉科学会，日本音声言語医学会，日本気管食道科学会，日本喉頭科学，日本声楽発声学会，日本口蓋裂学会，Colloquim Medicorum Theatri，International Association of Phonosurgeon，Association of East Asian Phonosurgery，International Association of Logopedics and Phoniatrics
- ・ 廣田栄子：日本聴覚医学会，日本音声言語医学会，日本言語聴覚学会，日本コミュニケーション障害学会，日本連携リハビリテーション学会，Hearing International，日本音響学会，日本ろう教育科学会
- ・ 大平章子：日本音声言語医学会，日本コミュニケーション障害学会，日本口蓋裂学会，日本心理学会，日本教育心理学会，日本発達心理学会，日本社会心理学会，日本グループ・ダイナミックス学会，日本口腔衛生学会
- ・ 田中裕美子：American Speech Language Hearing Association，Adjunct member of the Institute of Cognitive Science (University of Colorado)，日本特殊教育学会，日本音声言語医学会，日本教育心理学会，日本LD学会
- ・ 畦上恭彦：日本コミュニケーション障害学会，日本特殊教育学会，日本発達心理学会，日本失語症学会，日本音声言語医学会，日本摂食・嚥下リハビリテーション学会，日本LD学会
- ・ 西尾正輝：日本言語聴覚学会，日本摂食・嚥下リハビリテーション学会，日本音声言語医学会，ディサースリア臨床研究会，International association of logopedics and phoniatrics，Clinical Linguistics and Phonetics，日本重症心身障害学会，日本コミュニケーション学会
- ・ 森田秋子：日本高次脳学会，日本神経心理学会，日本リハビリテーション連携科学学会，日本言語聴覚学会
- ・ 島野幹夫：日本言語聴覚学会，日本特殊教育学会，日本公衆衛生学会，栃木県言語聴覚士会
- ・ 武智司尾子：日本聴覚医学会，日本音声言語医学会
- ・ 吉川千絵：日本心理学会，日本特殊教育学会，日本聴覚医学会，日本神経心理学会，日本音声言語医学会，日本生理心理学会，日本高次機能障害学会，ハイリスク児のフォローアップ研究会

学会役員

- ・ 伊藤元信：日本摂食・嚥下リハビリテーション学会（理事，学会誌編集委員），日本音声言語医学会（評議員），日本高次脳機能障害学会（評議員），日本神経心理学会（評議員），言語障害臨床学術研究会（世話人），Journal of Clinical Linguistics and Phonetics誌（編集委員），Asia Pacific Journal of Speech, Language and Hearing誌（編集委員）
- ・ 藤田郁代：日本音声言語医学会（理事），日本神経心理学会（理事，編集委員会委員），日本高次脳機能障害学会（理事，編集委員会委員，あり方委員会委員，学会プログラム委員），日本言語聴覚学会（学術誌「言語聴覚研究」編集委員長，学術集会会長），第5回日本言語聴覚学会（プログラム委員），日本病院脳神経外科学会（顧問），言語障害臨床学術研究会（世話人）
- ・ 城間将江：Asian Pacific Cochlear Implant and Related Sciences（Committee member），日本音声言語医学会（評議員）
- ・ 新美成二：日本耳鼻咽喉科学会（評議員，嚥下委員会委員，聴・平衡・言語委員会委員），日本音声言語医学会（理事長），日本気管食道科学会（常任理事，会報担当），日本喉頭科学会（常任理事），日本声楽発声学会（理事），日本口蓋裂学会（評議員），Colloquim Medicorum Theatri (President)，International Association of Phonosurgeon (Board member)，Association of East Asian Phonosurgery (Board member)，International Association of Logopedics and Phoniatrics (Publication Committee)
- ・ 廣田栄子：日本聴覚医学会（評議員，編集部会委員，補聴研究会世話人，内耳ひずみ研究会世話人），日本音声言語医学会（評議員，編集委員会査読委員），日本言語聴覚学会（学術研究委員会委員，小児聴覚小委員会副委員長），日本コミュニケーション障害学会（編集委員会査読委員，研究奨励賞選考委員，学術研究選考委員），日本連携リハビリテーション学会（評議員），Hearing International（評議員）
- ・ 大平章子：日本コミュニケーション障害学会（口蓋裂言語検査委員会）
- ・ 畦上恭彦：日本コミュニケーション障害学会（理事）

- ・ 西尾正輝：日本言語聴覚学会（評議員），日本摂食・嚥下リハビリテーション学会（評議員，査読委員兼任），日本音声言語医学会（評議員），ディサースリア臨床研究会（会長），Clinical Linguistics and Phonetics（査読委員）
- ・ 森田秋子：日本言語聴覚学会（常任理事）

保健学部（視機能療法学科）

著書

- ・ 新井田孝裕（共著）：神経眼科用語辞典（日本神経眼科学会編），メジカルビュー社，2003
- ・ 宇賀茂三：水晶体 三島濟一編「眼の事典」，p40-46，朝倉書店，2003
- ・ 三柴恵美子：視機能療法学科における臨床実習の取り組み方，国際医療福祉大学平成15年度教員研修会報告書

原著論文

- ・ 半田知也，向野和雄，新井田孝裕，魚里博 他：視野闘争を用いた眼優位性の定量法，あたらしい眼科20，p1731-1733，2003
- ・ 中島純子，新田任里江，神垣久美子，新井田孝裕 他：LASIK によるモノビジョン法を施行した4症例，あたらしい眼科20，p385-389，2003
- ・ Hirayama S, Wakasugi A, Morita T, Sakai Y, Mukuno K, Uga S 他：Repair and reconstruction in the mouse lens after perforating injury, Jpn J Ophthalmol 47, p388-346, 2003
- ・ Morita T, Hirayama S, Uga S 他：The effect of continuous low doses of X-ray irradiation on the rat lens, Jpn J Ophthalmol 47, p427-436, 2003
- ・ Amano R, Ohno K, Shimizu K, Suzuki M, Aizawa D, Komatsu M：Late-onset Diffuse Lamellar Keratitis, Jpn J Ophthalmol 47, p463-468, 2003
- ・ Aizawa D, Shimizu K, Suzuki M, Komatsu M, Ohno K, Uosato H：clinical Outcomes of Wavefront-guided Laser in situ keratomileusis.6-months follow-up, J Cataract refract Surg 29, p1508-1513, 2003
- ・ Suzuki, D.A., Yamada T, Yee, R.D.：Smooth-Pursuit Eye-Movement-Related Neuronal Activity in Macaque Nucleus Reticularis Tegmenti Pontis, J Neurophysiol 89, p2146-2158, 2003
- ・ 羽角智美，新田任里江，角田亮子，藤田純子，田野貴俊，中里宣幸，石川 均，市辺義章向野和雄：先天性Double depressor palsyの2例，日本弱視斜視学会雑誌，Vol30，p53-56，2003.

総説

- ・ 小松真理：白内障よもやま話 神経科学者からみた絵画の歴史（その1），IOL&RS 17, p175-177, 2003
- ・ 小松真理：新しいフォールダブルレンズの臨床評価，インジェクター，IOL&RS 17, p259-262, 2003

研究報告

- ・ 宇賀茂三：北里大学医学部眼科学教室と共同で前房レンズの有効性について豚眼に挿入して研究，病理解剖などを担当
- ・ 藤田純子：高AC/A型調節性内斜視における遠近両用コンタクトレンズ治療—ポスター，学内研究発表会

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 向野和雄，藤山由紀子，半田知也，藤田純子，新井田孝裕他：シンポジウム4—間欠性外斜視～病因論・神経眼科的

- 立場から～，第69回日本中部眼科学会，第100回中国4四国眼科学会合同眼科学会，合同眼科学会，岡山，2003.10.11
- ・ 宇賀茂三：水晶体病理標本作製のポイントと形態学的変化の解釈，第42回日本白内障学会シンポジウム I，京都，2003.6
 - ・ 宇賀茂三：外傷性白内障の発症機序に関する基礎的研究，第42回日本白内障学会，第18回日本眼内レンズ屈折手術学会合同シンポジウム，京都，2003.6
 - ・ 小松真理：シンポジウム－Wavefront-guided ablation，ISRSJ，横浜，2003
 - ・ 小松真理：講演－Wavefront-guided ablation，瀬戸内白内障手術屈折手術研究会，広島，2003
 - ・ 小松真理：シンポジウム－小切開シリコンレンズ，JSCRS，京都，2003
 - ・ 小松真理：インストラクションコース－白内障手術の基本からモノビジョンまで，日本眼科手術学会，京都，2003
 - ・ 小松真理：スキルトランスファーセミナー－白内障よろず相談，超基本CCCマスターコース，日本臨床眼科学会，2003，名古屋
 - ・ 三柴恵美子：視機能療法学科における臨床実習の取り組み方，国際医療福祉大学教員研修会，2003.10.20

学会発表

- ・ 新田任里江，新井田孝裕，嶺井利沙子 他：モノビジョン法における動的立体視機能，第59回日本弱視斜視学会総会，神戸，2003.6
- ・ 藤田純子，新井田孝裕，堀部 円，向野和雄：半側視野刺激を用いた眼優位性の時間的定量と電気生理学的検討，第58回日本弱視斜視学会総会，神戸，2003.6
- ・ 比留間美穂，伊藤美沙絵，疋田朋子，新田任里江，新井田孝裕 他：多焦点眼内レンズによるモノビジョン法の早期視機能評価，第44回日本視能矯正学会，倉敷，2003.11
- ・ 藤田純子，新井田孝裕，堀部 円，向野和雄：視野闘争の時間的定量と電気生理学的検討その2，第44回日本視能矯正学会，倉敷，2003.11
- ・ 小野里規子，山田徹人，新井田孝裕：延髄・小脳障害を疑わせる異常眼球運動を伴った片側核間麻痺の一例，第41回日本神経眼科学会総会，京都，2003.12
- ・ 新井田孝裕，清水公也，新田任里江，嶺井利沙子：眼内レンズによるモノビジョン法における非適応症例の検討，第108回日本眼科学会総会，福岡，2003.4
- ・ 新田任里江，新井田孝裕，嶺井利沙子，清水公也：モノビジョン症例における両眼視機能と眼精疲労の関連について，第108回日本眼科学会総会，IT眼症と環境因子研究班－第2回研究会，2003.4
- ・ 新井田孝裕，藤田純子，新田任里江，堀部 円：モノビジョンによる視機能の解明，国際医療福祉大学学内研究発表会，2003.6
- ・ 小松真理：Treatment of irregular astigmatism with wavefront-guided ablation，ASCRS，San Francisco，2003
- ・ 小松真理：Wavefront-guided ablationによる不正乱視治療，日本眼科手術学会，京都，2003
- ・ 小松真理：Wavefront-guided LASIK術後の長期評価－術後1年－，日本眼科手術学会，京都，2003
- ・ 小松真理：眼内コンタクトレンズの術後成績－術後3年－，日本眼科手術学会，京都，2003
- ・ 小松真理：Wavefront-guided LASIK術後1年の結果（修正モグラムによる検討），関東眼科学会，東京，2003
- ・ 小松真理：偽水晶体眼におけるPRKのレーザー一括照射とフライングスポット方式の比較，日本眼科手術学会，京都，2003
- ・ 小松真理：遅発性DLKに眼圧上昇を伴ったsteroid responder の一例，JSCRS，京都，2003
- ・ 小松真理：Wavefront-guided LASIKの長期評価－Conventional LASIKとの比較検討，日本臨床眼科学会，名古屋，2003
- ・ 四ノ宮佑馬，山田徹人，三柴恵美子，中田かづき：外側膝状体部分梗塞による同名半盲性暗点の1症例，第44回日本

視能矯正学会，岡山，2003

- ・ 藤田純子，新井田孝裕，堀部 円，向野和雄：視野闘争の時間的定量と電気生理学的検討 その2，第44回日本視能矯正学会，岡山，2003.11.22-23

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 新井田孝裕：モノビジョンにおける視機能の解明（眼優位性の生理学的検討及び定量的評価法），文部科学省科学研究費，基盤(C)(2)，課題番号4571686
- ・ 新井田孝裕：IT眼症と環境因子の研究会，厚生労働省日本眼科医会

学位取得

- ・ 藤田純子：医科学修士取得，北里大学医療系研究科，2004.3

所属学会

- ・ 新井田孝裕：日本眼科学会，日本神経眼科学会，日本眼科手術学会，日本弱視斜視学会，日本視覚学会，日本解剖学会，日本神経科学学会
- ・ 宇賀茂三：日本眼科学会，日本白内障学会，日本電子顕微鏡学会，日本神経眼科学会，水晶体研究会，The Association for Research of Vision and Ophthalmology，International Society of Eye Research，Ophthalmic Research
- ・ 小松真理：日本眼科学会，日本眼科医会（東京都眼科医会，港区眼科医会），日本白内障手術屈折手術学会，日本眼科手術学会，日本眼光学学会，American Society of Cataract and refractive Surgery，International Society of Refractive Surgery，European Society of Cataract and Refractive Surgery，Ladies surgeonの会
- ・ 山田徹人：日本神経眼科学会，日本眼科学会，日本眼光学学会，日本視覚学会，The Association for Research in Vision and Ophthalmology，The Society for Neuroscience
- ・ 藤田純子：日本弱視斜視学会，日本ロービジョン学会，神奈川ロービジョンネットワーク

学会役員

- ・ 新井田孝裕：日本神経眼科学会（評議委員，査読委員，書評委員，編集委員）
- ・ 宇賀茂三：日本白内障学会（評議員，編集委員），水晶体研究会会員（世話人），Ophthalmic Research（投稿論文審査担当）
- ・ 小松真理：日本白内障手術屈折手術学会（学会誌IOL&RS編集委員），Ladies surgeonの会（世話人代表）
- ・ 山田徹人：日本神経眼科学会（評議員）

保健学部（放射線・情報科学科）

著書

- ・ 飯沼一浩：医用超音波論 改訂第6版 H15年度版，p130，アイユーエイチ，2003
- ・ 飯沼一浩：診療放射線技師 国試要説・演習 電気電子工学 改定第5版:H15年度版，p108，アイユーエイチ
- ・ 青木幸昌：痛みー基礎・診断・治療ー，朝倉書店，2003
- ・ 青木幸昌：呼吸器疾患を探る，永井書店，2003
- ・ 新井正一（共著）：医用放射線科学講座13 放射線診断機器工学 第2版，p15-24（第2章 X線一般撮影装置），

p37-48（第4章 血管造影装置），医歯薬出版，2003.4.20

- ・ 金場敏憲：日本放射線技術学会シリーズ 診療画像技術学－X線（改訂），オーム社出版部，2004.2
- ・ 金場敏憲：診療放射線技師試験出題基準 平成16年版，医事試験制度研究会，2003.6
- ・ 橋本光康（分担執筆）：福士政広編集 診療放射線技師イエローノート，メジカルビュー社，2003.7
- ・ 橋本光康（分担執筆）：福士政広編集 診療放射線技師パターン学習帳Click&Click，メジカルビュー社，2003.10

原著論文

- ・ 倉地朋子，酒井良忠，和田茂久，久保田昌裕，松本 宏，高橋宏次，阿武 泉，熊野信雄，小池貴久：X線CTを用いた血液透析器内の血液および透析液流動状態の定常的・過渡的観察，腎と透析，Vol.55 別冊 ハイパフォーマンスメンブレン'03，p106-111，2003
- ・ 新井正一：「学生就職」のナビゲーションシステムの構築，NEWS TOCHIGI，No.99，p4-5，2003.11
- ・ 新井正一：「この子を残して」を読んで，日本放射線技師会雑誌，Vol.51 No.617，p69，2004.3.1
- ・ Miyachi Y，Kanao T，Okamoto T：Marked depression of time interval between fertilization period and hatching period following exposure to low-dose X-rays in zebrafish，Environmental Research，93，p216-219，2003
- ・ Kanao T，Okamoto T，Miyachi Y*，Nohara N：Parental exposure to low-dose X-rays in Drosophila melanogaster induces early emergence in offspring which can be modulated by transplantation of polar cytoplasm. Mutation Research，527，p1-6，2003 *corresponding author（大学院生指導論文）

総説

- ・ 青木幸昌：PET，緩和医療学，Vol.6，p86-87，2004
- ・ 新井正一：医療に関する職業の綱領，国際医療福祉大学紀要第7巻別冊，p93-116，2003.3.31（前回未記載）

研究報告

- ・ 熊野信雄：指の三次元運動軌道の測定，学内研究発表，2003.7.29
- ・ 斎藤裕久：デジタル乳房画像に対する画質評価，平成15年度政策医療推進財団助成金研究（永井優一 班長，国立がんセンター東病院）班員
- ・ 新井正一：肥大型心筋症家系における遺伝子変異の検索と表現型を規定する因子，基礎医学研究施設研究報告書，p25-30
- ・ 新井正一：放射線・情報科学科の臨床実習の工夫と課題，国際医療福祉大学平成15年度教員研修会報告書，p29-33
- ・ 清水慶昭：生体内情報伝達とバイオフォトンの研究－生体の秩序性とバイオフォトンの関係－，学内研究発表
- ・ 橋本光康：中性子照射線量のTL式解析手法の評価研究，平成14年度京都大学原子炉実験所共同利用研究報告書
- ・ 宮地幸久：低線量放射線照射の個体レベルでの解析III（口頭発表と報告書提出），（財）電力中央研究所主催 放射線ホルミシス研究委員会，東京，2003.8
- ・ 宮地幸久：低線量放射線照射の個体レベルでの解析IV（口頭発表と報告書提出），（財）電力中央研究所主催 放射線ホルミシス研究委員会，東京，2004.3

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 飯沼一浩：切らずに診る画像診断，大学説明会学術講演会，大阪ガーデンパレス，2003.9.27
- ・ 飯沼一浩：特別講義 切らずに診る画像診断，塩原視力障害センター，塩原町，2003.11
- ・ 飯沼一浩：東芝の技術者に対する特許指導，1回/月，東芝那須工場

- ・ 斎藤裕久：変動への鼓動-拝啓，未来の放射線技師さま，平成15年度全国放射線技師総合学術大会テーマシンポジウム，大阪国際会議場（日本放射線技師会雑誌 JART 2004.3月号），2003.11.21
- ・ 新井正一：診療放射線技師に必要な救命救急の基礎知識，平成15年度卒後教育講座 救急医療学，栃木県放射線技師会主催，栃木県済生会宇都宮病院グリーンホール，2004.2.29
- ・ 新井正一：救急医療現場における診療放射線技師の責任と義務，平成15年度卒後教育講座 救急医療学，栃木県放射線技師会主催，栃木県済生会宇都宮病院グリーンホール，2004.2.29
- ・ 新井正一：放射線診療におけるリスクマネジメント，平成15年度卒後教育講座 救急医療学，栃木県放射線技師会主催，栃木県済生会宇都宮病院グリーンホール，2004.2.29
- ・ 新井正一：安全な放射線診療の実際と患者急変時の対応，平成15年度卒後教育講座 救急医療学，栃木県放射線技師会主催，栃木県済生会宇都宮病院グリーンホール，2004.2.29
- ・ 金場敏憲：平成15年度医療技術スタッフ練成（診療放射線技術）コース，2004.1.15
- ・ 金場敏憲：見えない物をみる，育和会教育講演会，2003.11.21
- ・ 樋口清孝：早期胃癌のX線・内視鏡・病理診断の比較，第5回医療画像情報学研究セミナー，栃木，2003.8.9
- ・ 宮地幸久：低線量放射線照射の生体応答，講演 RI実験室に立ち入るための講習会，東京女子医大 国際分子免疫研究センター，東京，2003.5

学会発表

- ・ 青木幸昌：体幹部病変に対する定位的強度変調照射実現にはどのような方法が有利か？，第12回日本定位放射線治療学会，京都，2003.6.21
- ・ 青木幸昌：IMRT method suitable for body SRT，6th International Stereotactic Radiosurgery Society Congress，Kyoto，2003.6.24
- ・ 青木幸昌：体幹部定位照射における強度変調照射法の検討，第16回日本放射線腫瘍学会学術大会，東京，2003.11.22
- ・ 新井正一，陳 柱石，樺山幸彦，古谷道子，林 純一，松岡瑠美子：突然死多発家系におけるミトコンドリアDNA変異とミトコンドリア機能低下，第12回関東小児心筋疾患研究会，フクダ電子（株）本郷事務所ホール，2003.10.4
- ・ 金場敏憲：日本放射線技術学会 CR乳房座長，2003.4.11
- ・ 樺原洋平，富沢比呂之，Ernst Horn，三木瑛一：エチレンジアミン誘導体を配位子とするニトロシルルテニウム(II)錯体の合成と性質(2)，第53回錯体化学討論会，山形大学，2003.9.25
- ・ 伊澤健太郎，原田文雄，富沢比呂之，三木瑛一：2位に電子供与基をもつ8-キノリノラートイオンを配位子とする直線状ニトロシルルテニウム(II)錯体の合成と光異性化反応，日本化学会第84春季年会，関西学院大学，2004.3.26
- ・ 樺原洋平，富沢比呂之，三木瑛一：エチレンジアミン誘導体を配位子とするニトロシルルテニウム(II)錯体の合成と性質(3)，日本化学会第84春季年会，関西学院大学，2004.3.26
- ・ 伊澤健太郎，富沢比呂之，三木瑛一：trans-形テトラアンミンニトロシルルテニウム(II)錯体において対イオンがNO伸縮振動に与える影響，日本化学会第84春季年会，関西学院大学，2004.3.26
- ・ 植田一正，高橋正樹，富沢比呂之：光応答性部位を対カチオンとして有する分子性導体の合成とその基底状態における結晶構造ならびに電気伝導性質，日本化学会第84春季年会，関西学院大学，2004.3.28
- ・ 橋本光康：103Pd-implant seeds使用時における患者周辺線量測定，日本放射線腫瘍学会第5回小線源治療部会，2003.6.14
- ・ 橋本光康：熱蛍光(TL)シートによる中性子線の二次元測定，第40回理工学における同位元素・放射線研究発表会，2003.7.10
- ・ 橋本光康：103Pd(Interstrand103)使用時における患者周辺線量測定と積算線量の試算(第1報)(第2報)，日本放射線腫瘍学会第16回学術大会，2003.11.23

- ・ 橋本光康：TLシートによる熱中性子線の二次元測定，放射線安全管理学会第2回学術大会，2003.12.4
- ・ 三上幸代，小池貴久：核医学検査における放射性医療廃棄物の処理と患者様への対応，核医学セミナー，2003.8
- ・ 金田恵美子，北由布子，小池貴久：Discrete型半導体カメラの性能評価（第2報），核医学セミナー，2003.8
- ・ Kanao T, Okamoto T, Miyachi Y：Parental exposure to low-dose X-rays in *Drosophila melanogaster* induces early emergence in offspring which can be modulated by transplantation of polar cytoplasm, 12th International Congress of Radiation Research (ICRR), p277, Brisbane, 2003.8
- ・ Okamoto T, Kanao T, Miyachi Y：Marked increase in the rate of ocular lens regeneration in the newt, *Cynops pyrrhogaster*, following partial body, spleen portion exposure to low dose X-rays, 12th International Congress of Radiation Research (ICRR), p279, Brisbane, 2003.8
- ・ 金尾智子，岡本武人，宮地幸久：親シヨウジョウバエへの低線量X線照射がそのF1の発生分化を早めた，第36回日本発生生物学会，札幌，2003.6
- ・ 岡本武人，金尾智子，宮地幸久：低線量X線照射のイモリ水晶体再生促進効果，第36回日本発生生物学会，札幌，2003.6
- ・ 金尾智子，岡本武人，宮地幸久：低線量X線照射がシヨウジョウバエの発生分化に及ぼす影響。第40回理工学における同位元素・放射線研究発表会，東京，2003.7
- ・ 岡本武人，金尾智子，宮地幸久：低線量X線照射がイモリの再生系に及ぼす影響，第40回理工学における同位元素・放射線研究発表会，東京，2003.7
- ・ 金尾智子，岡本武人，宮地幸久：低線量X線照射によるprogrammed cell death の機構解明，第46回日本放射線影響学会，京都，2003.10
- ・ 岡本武人，金尾智子，宮地幸久：低線量X線照射による前肢再生促進の機構解明，第46回日本放射線影響学会，京都，2003.10
- ・ 宮地幸久：低線量放射線照射によって誘導された新たな細胞死，日本放射線影響学会第46回大会ワークショップ，京都，2003.10

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 佐々木博：東芝医用システム社における，超音波プローブの基本技術の研究開発指導
- ・ 宮地幸久：低線量放射線の中樞神経系への影響に関する研究，（財）電力中央研究所受託研究費
- ・ 清水慶昭：極微弱光計測・分光計測技術の開発，共同研究（株）ライト製作所
- ・ 熊野信雄，小池貴久：人工透析用中空糸フィルタの評価に関する研究，共同研究 東レ株式会社
- ・ 熊野信雄，小池貴久：小型半導体ガンマカメラの研究開発，共同研究 安西メディカル株式会社

所属学会

- ・ 飯沼一浩：日本超音波医学会，日本ME学会，電子通信情報学会，日本機会学会，日本脳神経超音波医学会，腹部エコー・ドプラ研究会，胸部CT健診研究会，American Association of Physicists in Medicine
- ・ 大嶽 達：日本放射線学会，日本核医学会，日本心臓核医学会，北米核医学会
- ・ 熊野信雄：日本核医学会，日本医学放射線学会，日本放射線技術学会，日本核医学技術学会
- ・ 斎藤裕久：日本放射線技術学会 および同東京部会，日本消化器集団検診学会，日本乳癌検診学会，日本消化管撮影研究会
- ・ 佐々木博：日本超音波医学会
- ・ 田之上司：応用物理学会，応用物理学会放射線分科会，日本放射線技術学会，日本磁気共鳴医学会，日本生体磁気学会，ESR応用計測研究会

- ・ 西川潤一：日本医学放射線学会，日本心臓核医学会，断層映像研究会，日本核医学会，日本循環器学会，日本癌学会，米国核医学会
- ・ 野原功全：日本物理学会，日本応用物理学会，日本核医学会，日本医学放射線学会，日本医用画像工学会，日本医学物理学会
- ・ 新井正一：日本循環器小児学会，日本循環器学会，日本人類遺伝学会，日本放射線技術学会，日本磁気共鳴医学会，日本生理学会，日本病院管理学会，日本物理医学会，日本肥満学会，日本神経化学会，東京女子医科大学学会，総合医用画像技術研究会
- ・ 金場敏憲：日本放射線技術学会，日本画像医学会，日本ME学会，広島県立保健福祉大学倫理研究会
- ・ 冨沢比呂之：日本化学会，錯体化学会
- ・ 橋本光康：日本医学放射線学会，日本放射線腫瘍学会（認定技師），日本放射線技術学会，日本物理学会，日本医学物理学会
- ・ 小池貴久：日本物理学会，日本応用物理学会，日本核医学会，日本放射線技術学会，総合医用画像技術研究会
- ・ 樋口清孝：日本胃癌学会，日本消化器集団検診学会，日本放射線技術学会，総合医用画像技術研究会，小児放射線技術研究会，日本高齢消化器医学会
- ・ 宮地幸久：日本放射線影響学会，日本発生生物学会，Member of the International Behavioral Neuroscience Society.
- ・ 室井健三：日本放射線技術学会，日本ヒト脳機能マッピング学会，総合医用画像技術研究会

学会役員

- ・ 飯沼一浩：日本超音波医学会（評議員），日本ME学会（評議員），日本脳神経超音波医学会（査読委員），腹部エコー・ドプラ研究会（顧問）
- ・ 大嶽 達：日本心臓核医学会（評議員）
- ・ 西川潤一：日本医学放射線学会（代議員），日本心臓核医学会（評議員），断層映像研究会（世話人）
- ・ 野原功全：日本医用画像工学会（幹事）
- ・ 新井正一：総合医用画像技術研究会（幹事）
- ・ 金場敏憲：日本放射線技術学会（評議員），日本放射線技術学会教科書出版委員会（委員）
- ・ 宮地幸久：Journal of Radiation Research誌（編集委員），（財）電力中央研究所（低線量放射線研究専門委員），Central Research Institute of Electric Power Industry USA（客員研究員）

医療福祉学部（医療経営管理学科）

著書

- ・ 水卷中正：福祉NPOの挑戦 コミュニティケアの経営管理，国際医療福祉大学出版会（監修），2003.4
- ・ 水卷中正：ドキュメント 日本医師会 崩落する聖域，中央公論新社，2003.6
- ・ 水卷中正，佐藤貴一郎，高橋 泰，鳥羽克子，大隈暁子，福永 肇，大西正利，加藤尚子，磯 伸彦，福原康司：医療・福祉経営管理入門（三訂），国際医療福祉大学出版会，2003.4
- ・ 鳥羽克子（共著）：診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅳ 専門・国際疾病分類法編，日本病院会
- ・ 鳥羽克子（共同製作）：診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 専門・診療情報管理論，日本病院会
- ・ 鳥羽克子（共同製作）：日本病院会版 ICD-9-CM 手術および処置の分類 2003－内容例示表一，じほう

- ・ 大隈暁子：チェックリスト資産税 相続・贈与・譲渡，第一法規出版，2003.10
- ・ 大西正利（共著）：診療報酬請求事務能力認定試験－受験対策と予想問題集，前期版および後期版，医学通信社
- ・ 大西正利（共著）：診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ，社団法人 日本病院会
- ・ 大西正利：レセプト請求の全技術，医学通信社
- ・ 大西正利：保険診療 点数算定実践講座（月刊誌），連載，医学通信社
- ・ 大西正利：看護展望 看護と経済（月刊誌），連載，メジカルフレンド社
- ・ 福永 肇（共著）：管理栄養士 全科のまとめ，給食経営管理論（給食の組織，人事・労務管理論）の項目担当，南山堂
- ・ 福永 肇（共著）：医療・福祉経営管理入門 四訂版，医療機関ファイナンス（改訂）と 医療機関・福祉施設の人事・労務管理（新訂）の章担当，国際医療福祉大学出版会
- ・ 福原康司（共著）：経営学検定試験公式テキスト 経営学検定試験協議会編，中央経済社，2003.10.15

原著論文

- ・ Jiro Okochi, Tai Takahashi, Kiyoshi Takamuku, Shinya Matsuda : Use of Casemix system for lon-term care in community based epidemiologic study, Reproducibility of the measurement system and new findings, Proceedings of the 19th International Case-mix Conference PCS/E Washington D.C., p430-437, 2003
- ・ Tai Takahashi, Jiro Okochi, Kiyoshi Takamuku, Kazumi Nakae : How can we use ICF? Development of illustrated library of International Classi fication of Functioning, Proceedings of the 19th International Case-mix Conference PCS/E Washington D.C., p446-457, 2003
- ・ 山田康夫：DRG/PPS，栄養 評価と治療，Vol.20 No.5, p64-66, 2003
- ・ 菅原琢磨：虚血性心疾患診療における医療資源消費の構造分析－レセプト情報を用いた特定医療技術の資源消費への影響把握の試み－，医療と社会，Vol.13 No.3, 2003
- ・ 菅原琢磨：介護保険導入後のサービス利用状況と満足度に関する個票分析，一橋大学経済研究所ディスカッション・ペーパーシリーズ，No.155, 2003
- ・ 菅原琢磨（共著）：日本製薬企業における経済的利潤率の測定－国内他産業，米国製薬産業，米国他産業との比較－，日本製薬工業協会・医薬産業政策研究所リサーチペーパー・シリーズ，No.12, 2003
- ・ 磯 伸彦：企業の環境問題への組織的対応に関する一考察，産業動向調査報告書，第27号，日本大学経済学部産業経営研究所，2004.3
- ・ 福原康司：ネットワーク形成過程における信頼とパワーの構造，経営学論集，第73集，日本経営学会編，2003.9.1
- ・ 福原康司：中小企業における自律的経営に関する研究，専修大学経営研究所報，2004.2.25
- ・ 佐藤貴一郎：HRTの医療，経済的分析，治療学，p62-64，Vol.37 No.10, 2003

総説

- ・ 佐藤貴一郎：これからの保健・医療・福祉の連携システムのために－システム分析の視点から－，GPnet，Vol.50 No.8 11月号，p3, 2003
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理士とICDコーディング，福島診療情報管理研究会編，2003.10.1
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理士の向かうべき道，看護展望，メジカルフレンド，2003.12
- ・ 鳥羽克子：ICDコーディング総論，長野県診療情報管懇話会編，2004.2
- ・ 鳥羽克子：個人情報保護と診療情報管理，看護 5月増刊号，Vol.56 No.7, 日本看護協会出版会，2004.5
- ・ 山田康夫：介護報酬の改定，看護部長通信，創刊準備号，p18-19, 2003

- ・ 山田康夫：変わりゆく春闘と新人事労務制度構築の必要性，看護部長通信，Vol.1 No.1，p30-31，2003
- ・ 山田康夫：DPC導入と包括支払い方式の行方，看護部長通信，Vol.1 No.2，p24-25，2003
- ・ 山田康夫：新たな医師臨床研修制度とその余波，看護部長通信，Vol.1 No.3，p36-37，2003
- ・ 山田康夫：医療における個人情報保護，看護部長通信，Vol.1 No.4，p26-27，2003
- ・ 山田康夫：医療法改正に基づく病床区分の届出，看護部長通信，Vol.1 No.5，p18-19，2003
- ・ 山田康夫：急性期入院医療の定額払い方式の試行，看護部長通信，Vol.1 No.6，p20-21，2004
- ・ 加藤尚子（分担）：患者満足度，医業経営用語事典，日本医業経営コンサルタント協会編，日本出版，p79，2003
- ・ 加藤尚子：文化人類学と違和感，始良野，289，p4-8，2003

研究報告

- ・ 佐藤貴一郎：ホルモン補充療法の対費用効果に関する検討－アルツハイマー型痴呆症に対する予防効果の経済的評価－，老年者に対するホルモン補充療法に関する総合的研究，平成15年度厚生労働省長寿科学総合研究事業
- ・ 佐藤貴一郎：ホルモン補充療法の対効果費用に関する検討－アルツハイマー型痴呆症の予防効果測定の試み－，日本人におけるホルモン補充療法の有効性に関する多施設共同研究，平成15年度長寿医療研究委託費
- ・ 高橋 泰：自立から死亡までのプロセスとコストの分析，平成15年度厚生科学研究費補助金による長寿科学総合研究事業（中間報告書）主任研究員
- ・ 高橋 泰：老化（機能衰退）パターンの地域差に関する研究，平成15年度21世紀型医療開拓推進研究事業班（中間報告書）分担研究員
- ・ 高橋 泰：慢性期入院医療における包括的評価指標の開発，平成15年度政策科学研究推進事業班（中間報告書）主任研究員
- ・ 高橋 泰：急性期以降の施設ケアにおけるケースミックス 資源消費 評価手法に関する日本とカナダの比較，平成15年度ファイザー財団国際共同研究
- ・ 大隈暁子：公益法人に関するQ&A総覧，日本公認会計士協会東京会 公益法人特別委員会，2003.9
- ・ 大隈暁子：病院会計準則適用における実務上の取扱いについて，日本公認会計士協会 非営利法人会計委員会 医療法人専門部会，2004.2
- ・ 福永 肇：包絡分析法評価によるタイの人的資源としての保健・医療・教育水準，神戸大学，2004.1.24
- ・ 山田康夫：医療の質向上に関するアンケート分析にかかる考察（第一報），(社)日本品質管理学会 医療経営の総合的質研究会，2003.11
- ・ 山田康夫：医療の質向上に関するアンケート分析にかかる考察（第二報），(社)日本品質管理学会 医療経営の総合的質研究会，2004.1
- ・ 山田康夫：医療の質向上に関するアンケート分析にかかる考察（第三報），(社)日本品質管理学会 医療経営の総合的質研究会，2004.3
- ・ 菅原琢磨：要介護高齢者の介護サービス需要とその影響要因に関する調査研究（中間報告会 N/E/R/A会議室），厚生労働科学研究費補助金，2004.2.25

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 水卷中正：講演，新潟県医師会，9.6
- ・ 水卷中正：講演，千葉県高齢者福祉施設協議会，10.24
- ・ 水卷中正：講演，埼玉県病院薬剤師会，11.22
- ・ 佐藤貴一郎：物品管理と経営科学的手法，医療・福祉経営管理講座 収録，2003.12.19

- ・ 佐藤貴一郎：医療分野の規制緩和と医療・福祉サービスの提供体制，東京医療総会記念講演，2003.12.12
- ・ 高橋 泰：医療制度改革について，熊本県医師会講演，2003.5.16
- ・ 高橋 泰：埼玉県ケアマネジャー協会総会，基調講演，2003.5.24
- ・ 高橋 泰：医療制度改革について，佐賀県病院協会で講演，2003.6.28
- ・ 高橋 泰：神奈川県社協プレゼンテーション研修講師，2003.7.4-5
- ・ 高橋 泰：全日病講習会講師（DPCの運用），2003.7.19
- ・ 高橋 泰：徳島県社協研修会，講師，2003.9.13
- ・ 高橋 泰：全日病学会ヤングフォーラム基調講演，2003.10.11
- ・ 高橋 泰：全日病講習会講師（DPCの運用），2003.10.25
- ・ 高橋 泰：医療制度改革，岡山県病院会，2003.12.15
- ・ 高橋 泰：効率的なケアマネジメント，栃木県ケアマネジャー協会，2004.3.11
- ・ 高橋 泰：カナダ・オンタリオ州政府にて日本の医療の現状，2004.3.27
- ・ 鳥羽克子：求められる医療と情報～診療情報管理士のなすべきこと～（シンポジウム 座長），日本診療録管理学会学術大会，2003.9.12
- ・ 鳥羽克子：電子カルテへの対応のために，ワークショップ・総合コメンテーター，日本診療録管理学会学術大会，2003.9.12
- ・ 鳥羽克子：正確，適切なコーディングを行うために，ワークショップ・総合コメンテーター，日本診療録管理学会学術大会，2003.9.12
- ・ 鳥羽克子：ICDによる医療統計の作成とデータ解析・分析対応に，ワークショップ・総合コメンテーター，日本診療録管理学会学術大会，2003.9.12
- ・ 鳥羽克子：ICDコーディング標準化とルール（主要疾病と原死因選択など）検討に，ワークショップ・総合コメンテーター，日本診療録管理学会学術大会，2003.9.12
- ・ 鳥羽克子：ICDコーディングと生涯教育について，ワークショップ・総合コメンテーター，日本診療録管理学会学術大会，2003.9.12
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理士とICDコーディング，福島診療情報管理研究会，2003.11.27
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理士に取ってのICDコーディング，長野県診療情報管理懇話会，2003.10.11
- ・ 鳥羽克子：ICDコーディング総論，佐久総合センター研修会，2003.11.21
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理士の役割，神奈川県病院協会，2003.9.30
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理の現状と今後課題，栃木県病院医療事務研究会，2003.11.20
- ・ 鳥羽克子：これからの診療情報管理，全国赤十字病院診療情報管理研究会，2004.2.23
- ・ 鳥羽克子：医療安全と診療情報管理，横浜市立病院安全管理者会議，2004.3.4
- ・ 鳥羽克子：ICD-10コーディング手法について，済生会横浜南部病院講演，2003.8.6，10.24
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理と管理士の役割，済生会横浜南部病院講演，2003.11.7
- ・ 大隈暁子：病院におけるマネジメント及び管理会計の必要性について，聖マリアンナ医科大学，2003.8.20，9.4
- ・ 山田康夫：医療経済論，認定看護管理者研修セカンドレベル（講師），（社）群馬県看護協会，2004.1
- ・ 山田康夫：平成16年度診療報酬改定の看護におけるポイント，（財）日本総合研究所，2004.3
- ・ 加藤尚子：これからの医療施設経営の課題－在院日数短縮から医療連携へ，平成15年度栃木県医療社会事業協会一日研修会，宇都宮，2004.2.21
- ・ 菅原琢磨：研究開発資産を考慮した日本製薬企業の収益性の検討（講演者ならびにパネリスト），医療保障政策研究会シンポジウム－医薬品産業にどんなビジョンが描けるか－，学習院創立百周年記念会館，2003.10.2

- ・ 菅原琢磨：日本製薬企業における経済的利潤率の測定－国内他産業，米国製薬産業，米国他産業との比較，日本製薬工業協会ステアリング・コミッティ，医薬産業政策研究所，2003.4.23
- ・ 福原康司：組織変革における障壁と促進要因，I&ET研究会（シンポジスト），専修大学，2003.12.13
- ・ 福原康司：医療経営の基礎，専修大学経営研究所定例研究会報告，専修大学，2004.2.20

学会発表

- ・ 高橋 泰，大河内二郎：老化（機能衰退）パターンと死亡率の地域差について，第41回病院管理学会，東京
- ・ 中村克哉，高橋 泰：患者が知りたい情報と病院のホームページに示されている情報の乖離，第41回病院管理学会，東京
- ・ 高橋 泰：ヤングフォーラム（企画と総合司会），全日本病院協会郡山学会，2003.10
- ・ 鳥羽克子：POMRから見た医療の安全性，透明性とは（パネルディスカッション・パネリスト），日本POS医療学会大会，2003.3.21
- ・ 鳥羽克子：これからの診療情報管理と診療情報管理士の向うべき道，日本診療録管理学会生涯教育，シンポジウム・シンポジスト，2003.7.5
- ・ 福永 肇：金融機関からみた病院の資金調達，第二回日本医療経営学会，12.6

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 佐藤貴一郎：老年者に対するホルモン補充療法に関する総合的研究，分担研究，平成15年度厚生労働省長寿科学総合研究事業（継続，最終年）
- ・ 佐藤貴一郎：日本人におけるホルモン補充療法の有効性に関する多施設共同研究，分担研究，平成15年度長寿医療研究委託費
- ・ 高橋 泰（主任研究員）：自立から死亡までのプロセスとコストの分析，平成15年度厚生科学研究費補助金，長寿科学総合研究事業，（3年継続 3年目）
- ・ 高橋 泰：分担研究，平成15年度21世紀型医療開拓推進研究事業班，（3年継続 3年目）
- ・ 高橋 泰（主任研究員）：平成15年度厚生科学研究費補助金，政策科学総合研究事業，（3年継続 1年目）
- ・ 高橋 泰（分担研究員）：平成15年度ファイザー財団国際共同研究(B)，(1年)
- ・ 鳥羽克子：チャートレビュー検討会，分担研究，厚生労働省研究費補助金，日本医療機能評価機構
- ・ 福永 肇：経営・運営の変化が医療及び医療機関に与える影響に関する研究－国立病院移譲を例として－（参加），厚生労働省研究費
- ・ 加藤尚子：国立療養所におけるハンセン病元患者の生活世界に関する文化人類学的研究，主任研究，トヨタ財団2002年度研究助成
- ・ 加藤尚子：医療機能の分化と連携をめざした医療計画の在り方に関する研究，主任研究者 長谷川敏彦，分担研究，平成15年度厚生科学研究費補助金，医療技術評価総合研究
- ・ 加藤尚子：病院内総合的患者安全マネジメントシステムの構築に関する研究，主任研究者 長谷川敏彦，分担研究，平成15年度厚生科学研究費補助金，医療技術評価総合研究
- ・ 加藤尚子：経営・運営の変化が医療及び医療機関に与える影響に関する研究（国立病院移譲を例として），主任研究者 谷 修一，分担研究，平成15年度厚生科学研究費補助金，政策科学推進研究事業
- ・ 菅原琢磨：先進諸国における介護保険制度の国際比較研究，主任研究者 和田勝，分担研究，ファイザーヘルスリサーチ振興財団，研究助成，国際共同研究(A)
- ・ 菅原琢磨：ゲフィチニブ（イレッサTM）の公的医療保険承認の問題点，主任研究者 南部鶴彦（学習院大学教授），

分担研究, ファイザーヘルスリサーチ振興財団, 研究助成, 国際共同研究(B)

- ・ 萱原琢磨: 要介護高齢者の介護サービス需要とその影響要因に関する調査研究, 主任研究者, 南部鶴彦 (学習院大学教授), 分担研究, 厚生労働科学研究費補助金, 政策科学推進研究事業, 継続
- ・ 萱原琢磨: 医療機器の内外価格差に関する調査研究, 主任研究者 南部鶴彦 (学習院大学教授), 分担研究, 厚生労働科学研究費補助金, 政策科学推進研究事業, 継続
- ・ 萱原琢磨: 世代間利害調整プロジェクト, 主任研究者 高山憲之 (一橋大学教授), 研究協力, 文部科学省研究補助金特定領域研究, 継続
- ・ 福原康司: 医療機関受診報告票の開発とその信頼性・妥当性の検証, 主任研究員 田村誠, 文部科学省科学研究費, 基盤研究(B)

学位取得

- ・ 福永 肇: 神戸大学大学院経済学研究科 博士後期課程2年次終了, 博士論文提出資格試験合格 (外国語+専門4教科)

所属学会

- ・ 水卷中正: 国際疾病分類学会
- ・ 佐藤貴一郎: 日本病院管理学会, 日本医療情報学会, 日本経済学会, 日本人口学会, 日本オペレーションズ・リサーチ学会, 日本経営情報学会, 日本医療バランスト・スコアカード研究学会
- ・ 高橋 泰: 日本病院管理学会, 日本医療情報学会, 日本老年医学会, 日本医療経営学会, 日本神経疾患医療福祉従事者学会, PCSE (Patient Classification System/ Europe)
- ・ 鳥羽克子: 日本診療録管理学会, 日本病院管理学会
- ・ 大隈暁子: 日本病院管理学会
- ・ 福永 肇: 日本経済学会, 経済社会学会, 臨床経済学研究会
- ・ 山田康夫: 日本病院管理学会, 国立病院研究会, 国立保健医療科学院 政策科学部 病院経営ケーススタディ研究会, (社)日本品質管理学会 医療経営の総合的質研究会, 臨床経済学研究会, 社会保障政策研究会, HMRD研究会, 火曜研究会 (旧国立医療・病院管理研究所医療経済研究部), ホスピタル・ガバナンス研究会
- ・ 加藤尚子: 日本病院管理学会, 日本衛生学会, 医療マネジメント学会, 日本民族学会, 異文化間教育学会, 九州人類学研究会
- ・ 萱原琢磨: 日本経済学会, 日本病院管理学会
- ・ 磯 伸彦: 経営行動研究学会, 日本病院管理学会, 日本経営教育学会, 日本哲学学会
- ・ 曹 光仁: 日本公衆衛生学会, 日本老年社会科学会, 日本健康教育学会
- ・ 福原康司: 日本病院管理学会, 医療マネジメント学会, 日本経営学会, 組織学会, 日本経営教育学会

学会役員

- ・ 水卷中正: 国際疾病分類学会 (評議員)
- ・ 佐藤貴一郎: 日本病院管理学会 (評議員), 日本医療バランスト・スコアカード研究学会 (評議員, 企画委員会委員)
- ・ 高橋 泰: 日本医療経営学会 (評議委員), 日本神経疾患医療福祉従事者学会 (理事), 日本医療機能評価機構 (サーベヤー)
- ・ 鳥羽克子: 日本診療録管理学会 (評議員, 生涯教育委員会委員)

- ・ 大隈暁子：日本公認会計士協会（非営利法人会計委員会 医療法人専門部会 専門委員），日本公認会計士協会東京会（公益法人特別委員会 委員）
- ・ 山田康夫：HMRD研究会（幹事），ホスピタル・ガバナンス研究会（主宰）
- ・ 磯 伸彦：経営行動研究学会（幹事）

医療福祉学部（医療福祉学科）

著書

- ・ 鈴木五郎：入門・社会福祉学 鈴木五郎監修 1章 社会福祉の概念と構造，国際医療福祉大学出版会
- ・ 鈴木五郎：社会福祉士受験講座2004 社会福祉原論，p8-28，医療福祉総合研究所
- ・ 井岡 勉，坂下達男，鈴木五郎，野上文雄（編著）：地域福祉概説 4章 地域活動の展開史，p89-119，明石書房
- ・ 大橋謙策，鈴木五郎（編著）：地域福祉論 2章 在宅サービスの考え方と整備，p33-58，全国社会福祉協議会
- ・ 鈴木五郎：地域参加援助技術，生きがい情報士 京極・辻・平田監修，p58-80，健康生きがい開発財団
- ・ 鈴木二郎：学会の学問的再生と運営の近代化 WPAの準備（1997-2000）日本精神神経学会理事長時代の思い出，日本精神神経学会百年史，p606-607，2003
- ・ 鈴木二郎：精神医学・医療の多様な分化と高次の統合をテーマに，第95回日本精神神経学会総会，日本精神神経学会百年史，p715-716，2003
- ・ 鈴木二郎：第12回世界精神神経学会（WPA）横浜大会を主催して，日本精神神経学会百年史，p741-751，2003
- ・ 高橋絃一（共著）：入門・社会福祉学 国際医療福祉大学医療福祉学科編 （第2部 5章高齢者福祉，2介護保険サービス）
- ・ 高橋絃一（共著）：介護福祉士受験講座2004 老人の心理，医療福祉総合研究所
- ・ 東口重信（共著）：介護福祉士国家試験対策2004，じほう
- ・ 東口重信（共著）：介護福祉士受験講座サブノート，医療福祉総合研究所
- ・ 六波羅詩朗（共著）：社会福祉士養成テキストブック6 老人福祉論，ミネルヴァ書房，2003.5
- ・ 六波羅詩朗：社会福祉基礎シリーズ10 貧困問題とソーシャルワーク，有斐閣，2003.8
- ・ 六波羅詩朗（共著）：入門社会福祉 国際医療福祉大学医療福祉学科編，国際医療福祉大学出版会，2003.9
- ・ 六波羅詩朗：社会福祉士受験講座2004 国際医療福祉大学医療福祉学科編，医療福祉総合研究所，2003.10
- ・ 六波羅詩朗（共編著）：社会福祉士のための基礎知識Ⅱ，社会福祉士養成校協会監修，中央法規出版，2003.12
- ・ 相原和子（共著）：入門・社会福祉学 精神障害者福祉，国際医療福祉大学出版会，2003.8
- ・ 相原和子，広井良典，田村 誠，福山和女 他：保健医療ソーシャルワーク実践シリーズ 第1巻（医療化論とソーシャルワーク），中央法規出版，2003.12
- ・ 相原和子：ケアマネジャー（ことばのこころ（Spirit of Social Work in English）連載），中央法規出版，2003.4-2004.3（現在も連載中）
- ・ 小林雅彦（共編著）：地域福祉論，第一法規出版
- ・ 小林雅彦（共著）：地域福祉新時代の社会福祉協議会，中央法規出版
- ・ 小林雅彦（共著）：法令遵守の精神と実践，経済法令研究会
- ・ 小林雅彦（共著）：入門・社会福祉学，国際医療福祉大学出版会
- ・ 小林雅彦（共著）：社会福祉士受験講座2004，医療福祉総合研究所

- ・式恵美子（共著）：介護福祉士受験講座2004 介護概論 形態別介護技術 ビデオ収録（実技編Ⅰ・実技編Ⅱ・実技編Ⅲ・実技編Ⅳ・実技編Ⅴ・実技編Ⅵ），国際医療福祉研究所，2003.9
- ・式恵美子（共著）：ケアマネジャー受験講座2003 保健医療サービス分野52頁分，国際医療福祉研究所，2003.4
- ・式恵美子（共著）：入門・社会福祉学 第8章 医療と社会福祉の連携，国際医療福祉研究所，2003.6
- ・式恵美子（共著）：在宅介護現場における介護職の感染症予防の小冊子，長寿社会文化協会，2003.3
- ・式恵美子（共著）：短期集中講座 介護福祉士国家試験対策2004年版 介護概論 形態別介護技術，じほう，2003.9
- ・山崎順子（共著）：Q&A 障害者福祉 支援の手引，新日本法規，2004.3
- ・山崎順子（共著）：第15回社会福祉士国家試験解説集・障害者福祉論，社団法人日本社会福祉士養成校協会編，2003.6
- ・浅香 勉（共著）：入門・社会福祉学，国際医療福祉大学出版会
- ・浅香 勉（共著）：社会福祉士受験講座サブノート，国際医療福祉大学出版会
- ・林 芳治（共著）：入門・社会福祉学，国際医療福祉大学出版会
- ・林 芳治（共著）：介護福祉士受験講座2004サブノート，医療福祉総合研究所
- ・林 芳治（共著）：短期集中講座 介護福祉士国家試験対策2004年版，じほう
- ・林 芳治：ケアマネジャー受験講座2004，医療福祉総合研究所
- ・松井由美（共著）：介護福祉士受験講座2004サブノート 介護技術Ⅰ・介護技術Ⅱ・形態別介護技術Ⅱ（障害者），医療福祉総合研究所，2003.9
- ・松井由美（共著）：社会福祉士受験講座2004サブノート 介護概論，医療福祉総合研究所，2003.9
- ・松井由美（共著）：短期集中講座 介護福祉士国家試験対策2004年版 介護概論 形態別介護技術1部，2003.9
- ・山口光治（共著）：入門・社会福祉学，国際医療福祉大学出版会，2003
- ・山口光治（共著）：社会福祉士受験講座2004，医療福祉総合研究所，2003
- ・大石剛史（共著）：入門・社会福祉学，国際医療福祉大学出版会，2003.9
- ・若倉 健（共著）：ケアマネジャー模擬試験問題集，一橋書院，2004
- ・若倉 健（共著）：ケアマネジャー試験総まとめ，一橋書院，2004

原著論文

- ・K.Aihara & N.Minamii：A New Teaching Method for Social Work Spirit，17th Asia-Pacific Social Work Conference 論文集，2003.9
- ・浅香 勉，大石剛史，若倉 健：栃木県社会福祉士会における研修システムの確立に向けた調査研究報告書，社団法人日本社会福祉士会栃木県支部，2004.3
- ・浅香 勉：社会事業研究 THE STUDY OF SOCIAL WORK，43，p113-114，2004
- ・浅香 勉：日本子どもの虐待防止研究会，第9回学術集会，京都大会抄録集，p85，2003
- ・山口光治：高齢者への放任の概念整理に関する一考察，国際医療福祉大学紀要，8，p1-9，2003
- ・山口光治：高齢者虐待問題に対する社会福祉士の役割と課題，社会福祉士，11，p95-102，2004
- ・山口光治：高齢者虐待という現象ーその現状と私たちにできることー，淑徳大学大学院研究紀要，11，p16-23，2004
- ・若倉 健：危機にある高齢者世帯への支援課題，社会福祉研究センター，35，p11-24，2003
- ・若倉 健：経済的虐待に対するソーシャルワーカーの関わり，立正社会福祉研究，7，p1-4，2003

総説

- ・鈴木二郎：自然遺伝変異てんかんモデルーELマウスを中心として（The Mutant Model for Epilepsy -An EL Mouse-），てんかん研究，Vol.21 No.2，p115-145，2003

- ・ 鈴木二郎：脳と実在（エックルス著），精神医学文献事典（松下正明，中谷陽二，加藤敏，大野裕，神庭重信編），56L，弘文堂，2003
- ・ 鈴木二郎：べてるの家の「非」援助論ーそのままでもいいと思えるための25章，精神医学，Vol.45 No.2，p214-215，2003
- ・ 鈴木二郎：巻頭言 臨床の力に裏打ちされた自信を，外来精神医療学会誌，Vol.2 No.2，p4-5，2003
- ・ 鈴木二郎：臨床心理技術者の国家資格化についてー厚生労働科学研究班の分担研究者として，精神医学，Vol.46 No.1，p29-34，2004
- ・ 鈴木二郎：特集 日常臨床にみるうつ病と老年期疾患，INN Journal 田舎日日ジャーナル，63，p2-9，2004
- ・ 鈴木二郎：特集「食」とは何か 摂食障害，環 冬季号，Vol.16，p214-217，2004
- ・ 六波羅詩朗：現代社会福祉辞典（項目分担執筆），有斐閣，2003.11
- ・ 六波羅詩朗：医業経営用語辞典（項目分担執筆），日本出版，2003.10

研究報告

- ・ 鈴木二郎（主任研究者），中谷陽二，斎藤正彦，山崎敏雄，白石弘巳，江畑敬介（分担研究者）：こころの健康科学研究事業 精神医学における倫理的・社会的問題に関する研究（H12-こころ-003），平成12-14年度厚生労働科学研究費補助金総合研究報告書，2003
- ・ 鈴木二郎（分担研究者）：こころの健康科学研究事業分担研究報告書 精神医学における倫理的問題の国際標準化に関する研究（H12-こころ-003），平成14年度厚生労働科学研究費補助金総括研究報告書，2003
- ・ 高橋絃一：高齢者のライフヒストリーから「生活の拠り所」を探索する研究（共同研究・継続）
- ・ 六波羅詩朗（分担執筆）：生活保護母子世帯の自立支援のあり方に関する研究（第1報），厚生労働省平成15年度厚生科学研究助成（政策科学推進研究事業）研究報告書，2004.3
- ・ 松井由美：介護福祉実習指導の課題，国際医療福祉大学紀要
- ・ 林 芳治：平成15年度科学研究費補助金，基盤研究(A)(1)，協働と参加による市町村地域福祉計画のシステム形成及び評価方法に関する実証的研究，「旧産炭地域における生活実態と居住地域に対する意識調査」を2月8日～2月11日，2月29日～3月2日にかけて2回北海道美唄市において調査を実施（研究代表者 関西学院大学 牧里毎治）
- ・ 山口光治：日本，北アメリカおよび英国における高齢者虐待文献資料 多々良紀夫監修（編纂・編集），2004.3
- ・ 若倉 健：介護支援専門員と高齢者福祉，足利市介護支援専門員連絡会，2003
- ・ 若倉 健：新座市における高齢者虐待に対する支援の取り組み，新座市介護福祉課 在宅介護支援センター，2003
- ・ 若倉 健：ソーシャルワーカーのジレンマ，日本福祉大学ソーシャルワーク研究会，2003

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 会田元明：社会福祉現場実習関東ブロック研究協議会，分科会 児童領域（報告者）
- ・ 鈴木二郎：シンポジウム 外来精神医学のIdentity ー外来精神医学の意義と役割，日本外来臨床精神医学会（JCOP）第1回研究会，東京，2003.6.22
- ・ 鈴木二郎：日常臨床にみるうつ病と老年精神疾患，中津・下毛医師会学術講演会，大分県中津市，2003.8.29
- ・ 鈴木二郎：現代社会に生きる人々のメンタルヘルス，社会福祉講演会，大分県中津市，2003.8.30
- ・ 鈴木二郎：特別講演 摂食障害の治療，日本外来臨床精神医学会（JCOP）第2回研究会，東京，2003.11.16
- ・ 小林雅彦：栃木県ソーシャルワーカー協会シンポジウムコーディネーター，2003.7.27
- ・ 小林雅彦：栃木県民生委員協議会研修会講師，2003.9.4
- ・ 小林雅彦：栃木県地域福祉計画策定研修会講師，2003.12.19

- ・ 式恵美子：病院からケアマネジャーに要望すること，大田原市ケアマネジャー協議会研究会，助言者として参加発言（講評），2004.1.18
- ・ 式恵美子：ケアとしてのコミュニケーションと第三者評価，総合ケアユニコム 人材開発講座 講師，2004.3.16
- ・ 山崎順子：第1分科会社会福祉導入教育の在り方 シンポジスト，第33回日本社会事業学校連盟・第2回日本社会福祉士養成校協会，全国社会福祉教育セミナー
- ・ 山崎順子：社会福祉援助技術現場実習の位置づけと課題 シンポジスト，2003年度社会福祉現場実習 関東信越ブロック研究協議会大会，日本社会事業学校連盟・日本社会福祉士養成校協会
- ・ 山崎順子：第3分科会障害領域 障害者福祉領域における実習教育の現状と課題，2003年度社会福祉現場実習 関東信越ブロック研究協議会大会，日本社会事業学校連盟・日本社会福祉士養成校協会
- ・ 山崎順子：障害者ケアマネジメント従事者研修，栃木県障害福祉課
- ・ 山崎順子：生活支援の取り組み，社会福祉法人こぶしの会職員実践交流会
- ・ 山崎順子：障害児・者ケアマネジメントの実際，社会福祉法人太陽の里主催
- ・ 山崎順子：知的障害者施設における個別支援計画の作成，社会区節法人希望の家主催
- ・ 浅香 勉：現代社会における心の豊かさと子育て，宇都宮ライオンズクラブ，2003.5.15
- ・ 浅香 勉：障害児(者)福祉の基本的理解，介護労働安定センター，2003.10.3
- ・ 浅香 勉：チームケア及びスーパービジョンの実際について，介護労働安定センター，2003.10.30
- ・ 浅香 勉：社会福祉・生活コース 福祉社会を実現するために，栃木県立壬生高等学校，2004.3.18
- ・ 山口光治：デイサービスの質を高めるために，通所介護事業所研修会，佐久市，2003.11.6
- ・ 山口光治：福祉サービスと評価事業，上伊那圏域介護保険事業者職員研修会，伊那市，2003.11.28
- ・ 山口光治：全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム2004 長野大会 分科会，長野市，2003.12.7
- ・ 山口光治：福祉サービス苦情解決と第三者委員の役割，山梨県運営適正化委員会 第三者委員研修，甲府市，2004.2.9
- ・ 山口光治：社会福祉士の成年後見活動，日本社会福祉士会成年後見人養成研修，東京，2004.2.27
- ・ 大石剛史：世代間交流プログラムの概要，「総合的な学習」のための福祉教育プログラム研修会，福祉教育プログラム開発研究会（文部科学省・科学研究費助成），2003.8
- ・ 若倉 健：介護支援専門員試験対策講座 高齢者福祉分野，栃木県保健福祉部高齢対策課介護保険班，2003

学会発表

- ・ 羽場篤嗣，鈴木二郎：心因により一過性に精神病様症状を呈したと考えられたてんかん症例，第13回東京てんかん懇話会，2003.7.19
- ・ 鈴木二郎，関根義夫，古屋千絵子，富田きん，梅津敦子：都心の総合病院に新設された精神科外来の状況，第16回日本総合病院精神医学会，京都，2003.11.22
- ・ 六波羅詩朗：福祉事務所実習の実習プログラムと指導体制—大学における実習指導（事前・実習中・事後）を考える，日本社会事業学校連盟関東甲信越ブロック研究協議会（本学開催），第4分科会（福祉事務所），同分科会運営コーディネーター，2003.12.7
- ・ 式恵美子（共同）：訪問介護の排泄援助（おむつ交換）業務における手袋着用の必要性に関する実験的研究，日本社会福祉学会 第51回大会 研究発表，2003.10
- ・ 浅香 勉：1歳6ヵ月及び3歳児健康診査からみる子育て支援の課題，日本社会事業大学社会福祉学会 第42回社会福祉研究大会，2003.6.29
- ・ 浅香 勉：里親制度を支えるネットワークの重要性について—宇都宮里子傷害致死事件から学ぶ—，日本子どもの虐

待防止研究会 第9回学術集会 京都大会, 2003.12.20

- ・ 山口光治：高齢者虐待問題と社会福祉士の役割－虐待の予防と介入に向けて－, 日本社会福祉士会全国大会 社会福祉学会 第11回大会, 神戸, 2003.6.7
- ・ 山口光治：高齢者への放任の概念整理に関する一考察, 淑徳大学社会福祉学会 第13回大会, 2003.6.22
- ・ 大石剛史：大学におけるボランティア講座を通じた学生ボランティア支援の視点と課題, 第9回 日本福祉教育ボランティア学習学会 (単独研究)

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, その他研究助成金)

- ・ 六波羅詩朗：貧困の世代間再生産の緩和・解消のための支援に関する基礎的研究, 研究代表者 法政大学教授杉村宏, 他との共同研究, 平成15年度厚生労働省科学研究費補助金, 政策科学推進研究事業
- ・ 式惠美子：介護労働環境改善事業の研究助成金による研究, 介護労働調査研究委員会委員長大島正光, ほか共同研究, 在宅介護現場における介護職の日常生活援助に関する調査研究報告書, 2004.3, 報告書提出, (財団)雇用能力開発機構
- ・ 浅香 勉, 大石剛史, 若倉 健：栃木県社会福祉士会における研修システムの確立に向けた調査研究報, 共同研究, 社団法人日本社会福祉士会栃木県支部
- ・ 若倉 健：ソーシャルワークの実践事例研究, 共同研究, 日本福祉大学社会福祉学部同窓会
- ・ 若倉 健：栃木県北部地域のバリアフリーユニバーサルデザインの調査研究, 共同研究, 栃木県生活環境部

所属学会

- ・ 鈴木五郎：日本社会福祉学会, 日本地域福祉学会
- ・ 会田元明：教育心理学会
- ・ 江本明美：日本心理学会, 日本心理臨床学会, 日本発達心理学会, 日本発達障害学会, 日本ロールシャッハ学会, 日本教育心理学会, 日本児童青年精神医学会, 日本小児精神神経学会, 玩具福祉学会
- ・ 鈴木二郎：世界精神医学会 (WPA), 日本精神神経学会, 日本てんかん学会, 日本脳神経疾患動物研究会, 日本外来精神医療学会, 日本外来臨床精神医学会, 日本精神保健政策学会, 日本疾患モデル動物研究会 (現在日本疾患モデル学会), 東京精神医学会, 東京てんかん懇話会, 日本精神保健学会, 日本精神・行動遺伝学研究会, 日本精神衛生会, 日本産業精神医学会, 日本総合病院精神医学会, 日本神経精神医学会, 日本臨床精神神経薬理学会, 日本神経科学学会, 日本神経学会, 日本脳波・筋電図学会 (現在日本臨床神経生理学会), 日本生物学的精神医学会, 日本児童青年精神医学会, 日本神経化学会, 日本核医学会, 日本精神病理学会, 日本アルコール医学会, 日本アルコール精神医学会, 日本睡眠学会, 日本社会精神医学会, 日本精神医学史学会
- ・ 六波羅詩朗：日本社会福祉学会, 日本地域福祉学会, 社会保障法学会, 社会政策学会, 社会事業史学会, 経済統計学会
- ・ 相原和子：日本社会学会, 日本犯罪社会学会, 日本社会病理学会, 日本保健医療社会学会, 日本医療社会福祉学会,
- ・ 小林雅彦：地域福祉学会
- ・ 式惠美子：日本看護教育学会, 日本保健医療社会学会, 日本ケアマネジメント学会, 日本社会福祉学会, 日本介護福祉学会, 日本QOL学会, 白山社会学会
- ・ 山崎順子：発達障害学会, 社会福祉学会, 地域福祉学会, 社会福祉実践理論学会
- ・ 浅香 勉：日本社会福祉学会, 日本福祉教育・ボランティア学習学会, 日本介護福祉学会, 日本子どもの虐待防止研究会, 日本子ども家庭福祉学会
- ・ 林 芳治：日本地域福祉学会, 日本社会福祉学会, 北海道地域福祉学会, 北海道社会福祉学会, 日本社会学会
- ・ 松井由美：日本社会福祉学会, 日本ケアマネジメント学会, 日本介護福祉学会, 日本老年社会科学会

- ・ 山口光治：日本社会福祉学会，日本地域福祉学会，日本高齢者虐待防止学会
- ・ 大石剛史：日本地域福祉学会，日本福祉教育・ボランティア学習学会，日本社会福祉士会社会福祉学会
- ・ 若倉 健：日本社会福祉学会，日本地域福祉学会，日本老年行動科学学会，日本ケアマネジメント学会，日本高齢者虐待防止学会，立正大学社会福祉学会，日本福祉大学社会福祉学会

学会役員

- ・ 鈴木二郎：世界精神医学会（第17（東アジア）地区代表），日本精神神経学会（理事，出版局委員長），日本てんかん学会（理事），日本脳神経疾患動物研究会代表（世話人），日本外来精神医療学会（常任理事・編集委員長），日本外来臨床精神医学会（理事），日本精神保健政策学会（運営委員），日本疾患モデル動物研究会（現在日本疾患モデル学会）（評議員），東京精神医学会（監事），東京てんかん懇話会（世話人），日本精神保健学会（評議員），日本精神・行動遺伝学研究会世話人（監事），日本精神衛生会（評議員），日本産業精神医学会（評議員），日本総合病院精神医学会（評議員），日本神経精神医学会（評議員），日本臨床精神神経薬理学会（評議員）
- ・ 六波羅詩朗：日本社会福祉学会（日本社会福祉学会関東部会運営委員，機関誌編集委員，機関誌査読委員）
- ・ 相原和子：日本医療社会福祉学会（理事）
- ・ 式恵美子：日本ケアマネジメント学会（広報委員）
- ・ 山口光治：日本高齢者虐待防止学会（評議員）

センター（基礎医学研究センター）

著書

- ・ 黒澤美枝子（分担訳）：ギャノン生理学 原著21版（William F. Ganong 著），第7章 皮膚感覚，深部感覚，内臓感覚，第13章 自律神経系，第14章 内臓機能の中枢性調節，丸善，2004
- ・ 黒澤美枝子（分担訳）：泌尿器系 IN トータル人体の構造と機能，原著10版，第26章，丸善，2004
- ・ 野首和人：コ・メディカルのための解剖学サブノート（改訂版），犀書房

原著論文

- ・ Aoki N, Mori M, Shimada H : JC Virus Encephalopathy. A spectrum of brain lesions associated with JV Virus infection, Recent Research Developments in Microbiology, p239-257, 2003
- ・ Yoneda M, Kurosawa M, Watanobe H, Terano A : Lafutidine increases hepatic blood flow via potentiating the action of central thyrotropin-releasing hormone in rats, J Gastroenterol Hepatol 18, p177-84, 2003
- ・ Stener-Victorin E, Kobayashi R, Kurosawa M : Ovarian blood flow responses to electro-acupuncture stimulation at different frequencies and intensities in anaesthetized rats, Auton Neurosci 108, p50-56, 2003
- ・ Sato N, Kanai S, Takano S, Kurosawa M, Funakoshi A, Miyasaka K : Central administration of ghrelin stimulates pancreatic exocrine secretion via the vagus in conscious rats, Jpn J Physiol 53, p443-449, 2003
- ・ Hashimoto T, Yoneda M, Shimada T, Kurosawa M, Terano A : Intraportal nicotine infusion in rats decreases hepatic blood flow through endothelin-1 and both endothelin A and endothelin B receptors, Toxicology and Applied Pharmacology 196, p1-10, 2004
- ・ Hase H, Kanno Y, Kojima M, Hasegawa K, Sakurai D, Kojima H, Tsuchiya N, Tokunaga K, Masawa N, Azuma M,

Okumura K, and Kobata T : BAFF/BlyS can potentiate B-cell selection with the B-cell co-receptor complex, Blood 103, p2257-2265, 2004

総説

- ・杉本あゆみ, 會川義寛, 黒澤美枝子 : 肝グルコース放出の中枢性調節と体性感覚入力, 自律神経, 40, p27-29, 2003
- ・小林里江, 黒澤美枝子 : 運動時の肝糖放出調節機序, 生活工学研究, 5, p104-109, 2003
- ・黒澤美枝子 : 動物実験に関する倫理, 国際医療福祉大学紀要, 7 別冊2002, p117-138, 2003
- ・長谷川薫 : 医の倫理一般, 移植に関する動物実験に関する倫理規定, 7 別冊2002, p59-92, 2003

研究報告

- ・黒澤美枝子 : 平成15年度文部科学省科学研究費補助金実績報告書
- ・黒澤美枝子 (分担研究) : 平成15年度厚生労働省科学研究補助金実績報告書, 主任研究者 鈴木義之
- ・黒澤美枝子 : 医迷走神経遠心性活動におよぼす消化管ペプチド・コレシストキニンの作用機序, 平成14年度基礎医学研究施設研究成果報告書, p21-23, 2003
- ・長谷川薫, 山岡貞夫, 妹尾 正 : 初代培養成熟ラット肝細胞の増殖誘起に及ぼす肝非実質細胞の効果, 国際医療福祉大学 基礎医学研究施設, 研究報告書, p1-5, 2003

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・黒澤美枝子 (分担研究) : 平成15年度厚生労働省厚生科学研究成果発表会, 主任研究者 鈴木義之

学会発表

- ・小林里江, 丸山仁司, 黒澤美枝子 : 骨格筋刺激による肝グルコース放出反応とその自律神経性機序, 第80回日本生理学会大会, 福岡, 2003.3.25
- ・Kurosawa M, Kobayashi R, Maruyama H : Reflex regulation of hepatic glucose output via the autonomic nerves by electrical stimulation of the muscle in anesthetized rats, 3rd Congress of International Society of Autonomic Neuroscience, Calgary, 2003.7.6
- ・小林里江, 丸山仁司, 黒澤美枝子 : 骨格筋刺激による反射性肝グルコース放出反応, 第26回日本神経科学学会大会, 名古屋, 2003.7.24
- ・黒澤美枝子, 下重里江 : ラット卵巣血流におよぼす鍼通電刺激の影響, 第56回日本自律神経学会総会, 新潟, 2003.10.31
- ・黒澤美枝子, 渡邊織江, 下重里江 : 鍼通電刺激によるラット卵巣血流の反応, 第31回自律神経生理研究会, 東京, 2003.12.6
- ・中村英美, 五十嵐敦, 佐藤知行, 澁澤公行, 内藤 淳, 丹下 剛 : 若年性大腸ポリープによる腸重積症の1例, 第103回栃木県臨床外科集誌会, 宇都宮, 2003.12.13
- ・Hasegawa K : Expression of human BAFF and its functional analysis, Jpn. J. Physiology 53, Supplement, S152, 2003
- ・Senoo T, Ishimaru S, Joyce N.C., Kikuchi M, Chiba K, Hasegawa K, Obara Y : Proliferative capacity of endothelial cells, 第75回 ARVO Meeting, USA, 2003

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, その他研究助成金)

- ・黒澤美枝子 : 授乳期ならびに成長期に加えた蝕刺激が成熟後の自律反応におよぼす影響とその機序の研究, 文部科学省・科学研究費補助金
- ・黒澤美枝子 (分担研究) : 主任研究者 鈴木義之, 厚生労働省厚生科学研究費補助金

所属学会

- ・ 嶋田裕之：日本病理学会，日本老年学会，日本神経病理学会，日本臨床電子顕微鏡学会，日本基礎老化学会
- ・ 黒澤美枝子：米国神経科学会，国際自律神経科学会，日本生理学会，日本神経科学会，基礎老化学会，日本自律神経学会
- ・ 丹下 剛：日本病理学会，日本リンパ網内系学会，日本血液学会，日本癌学会，アメリカ血液学会（ASH），国際実験血液学会（ISEH）
- ・ 丹羽 章：日本組織培養学会，日本ウイルス学会，千葉医学会
- ・ 野首和人：日本解剖学会，日本霊長類学会
- ・ 長谷川薫：日本生理学会，日本細胞生物学会，日本組織培養学会，日本動物学会，米国インビトロ・バイオロジー学会(Society for In Vitro Biology, USA), New York Academy of Science(USA)

学会役員

- ・ 嶋田裕之：日本病理学会（学術評議員），日本老年学会（学術評議員）
- ・ 黒澤美枝子：国際自律神経科学会（編集委員），日本生理学会（評議員，将来計画委員），日本神経科学会（専門委員），基礎老化学会（評議員），日本自律神経学会（評議員，編集委員）
- ・ 丹下 剛：日本病理学会（評議員），日本リンパ網内系学会（評議員）
- ・ 野首和人：日本解剖学会（評議員）
- ・ 長谷川薫：日本生理学会（評議員）

センター（臨床医学研究センター）

著書

- ・ 下泉秀夫（共著）：ベットサイドの小児神経学 改訂2版，南山堂
- ・ 下泉秀夫（共著）：虐待医学，南山堂
- ・ 谷 禮夫：臨床検査データブック 2003-2004（高久史磨監修），検査計画の進め方 消化管疾患，p54-55，医学書院，2003
- ・ 渡部 肇：Annual Review内分泌代謝 2004，レプチンおよび他の摂食調節因子による内分泌機能調節，p93-107，中外医学社，2004
- ・ 山田吾郎：特発性肺好酸球症 Year note series, selected articles, 主要病態・主要疾患の論文集，p1357-1363，MedicMedia，2003
- ・ 松本和則：2004年版 介護福祉士国家試験対策，医学一般，編集 じほう
- ・ 松本和則：2004年 介護福祉士受験講座サブノート，医学一般，（株）医療福祉総合研究所
- ・ 松本和則：2004年 社会福祉士受験講座サブノート，医学一般，（株）医療福祉総合研究所
- ・ 井上正人：臨床エビデンス婦人科学 佐藤和雄・藤本征一郎編集 5) 卵管・子宮性不妊，p214-221，メジカルビュー社，2003
- ・ 井上正人，小林善宗，島田 薫：新しい生殖医療技術のガイドライン 改定第2版 日本不妊学会編V，卵管内移植（GIFT/ZIFT/PROST/TEST），p65-75，金原出版，2003
- ・ 織田正也，中村正彦，秋葉保忠：急性胃粘膜病変（AGML），YEAR NOTE SERIES, SELECTED ARTICLES 2004 A.

- 消化管・腹壁・腹膜疾患 (CD-ROM), メディックメディア, 2003
- ・ 山沖和秀, 矢崎義雄: 主訴や異常所見からのアプローチと総合的把握 病歴の取り方 (心血管系疾患へのclinical approach), 内科学 第2版 編集主幹 黒川清・松澤祐次 第二版第2刷, p528-531, 文光堂, 2003
 - ・ Okunaka T: Applied Laser Medicine (eds: Berrlien, HP, Muller, GJ), Springer, Berlin, 2003 (Associate Editor)
 - ・ Okunaka T, Kato H: Laser applications in plumonlogy and thoracic surgery, Applied laser Medicine (eds: Berrlien, HP, Muller, GJ), Springer, Berlin, p599-614, 2003
 - ・ 奥仲哲弥 (共著): 第97回医師国家試験問題解説書, 医学評論社, 2003
 - ・ 奥仲哲弥: 肺の構造と役割ー肺癌の治療ー 加藤治文・西條長広編, 医薬ジャーナル社, 2003
 - ・ 奥仲哲弥, 島谷英明, 加藤治文: 肺癌に対するPDT, PDTハンドブック 奥仲哲弥編, p11-26, 医学書院, 2003
 - ・ 奥仲哲弥, 池田徳彦, 加藤治文: Photodynamic diagnosis (PDD), ポストゲノム時代の内視鏡学, p114-119, 中山書店, 2003
 - ・ 柳原 泰, 他 (分担執筆): 小児科診療 Q&A, 小児にみられる筋性斜頸について, p1360-1363, 六法出版社, 2003
 - ・ 柳原 泰, 他 (分担執筆): 最新家庭の医学百科, 脊椎・脊髄の外傷, 手足の外傷, p958-959, 主婦と生活社, 2003
 - ・ 渡辺 亨: がん診療レジデントマニュアル 第3版 (編集責任: 渡辺 亨, 勝俣範之, 安藤正志, 山本 昇, 浜口哲也, 向井博文), 医学書院, 2003.10
 - ・ 岩脇 淳 (監訳): カプラン臨床精神医学ハンドブック 第2版, メディカルサイエンスインターナショナル, 2003.5
 - ・ 横山郁夫: 内科キーワード2003 PET SPECT 内科, Vol.91 No.6, 南江堂, 2003.6
 - ・ 横山郁夫: 心臓核医学の基礎と臨床 改訂版 編著 玉木長良, メジカルセンス, 2003.9
 - ・ 横山郁夫: 心臓核医学エビデンス 西村恒彦・西村重敬 編, 新しい心臓核医学とエビデンス $^{13}\text{NH}_3/^{82}\text{Rb}$, メジカルセンス, p122, 2004.4
 - ・ 和田真紀夫: 新体系看護学6 (編集: 島田和幸, 溝口秀昭) ー疾病の成り立ちと回復の促進④ー循環器疾患/血液・造血器疾患 第1版, p250-274 (血液・造血器疾患 1.血液・造血器疾患の主な治療法 A.薬物療法 「化学療法」 (p250-251), 「免疫療法」 (p251), 「ホルモン療法」 (p251), 「支持療法」 (p251-252), 「分化誘導療法」 (p252), B.補充療法 (p252-253), C.輸血療法 (p253-255), 「輸血の概念と原則」 (p253-254), 「輸血の適応と実際」 (p254-255), 「輸血による副作用」 (p255-257), 「移植の適応」 (p257), 「移植の副作用」 (p257), 2. 主な血液・造血器疾患の病態と治療 A.赤血球系疾患 「鉄欠乏性貧血」 (p258-260), 「症候性貧血」 (p260-262), 「巨赤芽球性貧血」 (p262-264), 「サラセミア」 (p264-265), 「異常ヘモグロビン症」 (p265-266), 「溶血性貧血」 (p266-269), 「再生不良性貧血」 (p269-271), 「赤芽球癆」 (p271), 「骨髓異形成症候群」 (p271-274), p307-326 (D.出血傾向「特発性血小板減少性紫斑病」 (p307-310), 「血栓性血小板減少性紫斑病」 (p310-311), 「溶血性尿毒症症候群」 (p311-312), 「先天性血小板機能異常症」 (p312-314), 「播種性血管内凝固症候群」 (p314-317), 「血友病」 (p317-320), 「フォン・ヴィレブランド病」 (p320-322), 「ビタミンK欠乏症」 (p322-323), 「アレルギー性紫斑病」 (p323-325), 「血栓症」 (p325-326)), メジカルフレンド社, 2003
 - ・ 和田真紀夫: ウィメンズ・メディカ (監修: 井口登美子, 喜多村一幸, 島本郁子, 森治樹) ー女性のくからだと心> 安心医学 第1版, p190-197 (PART1病気の知識とアドバイス 知っておきたい各科別の病気 血液・リンパ系の病気 血液の病気「鉄欠乏性貧血」 (p192), 「溶血性貧血」 (p192-193), 「巨赤芽球性貧血」 (p193), 「再生不良性貧血」 (p194), 「特発性血小板減少性紫斑病」 (p194-195), リンパ系の病気「リンパ節炎」 (p195), 「伝染性単核球症」 (p195), 女性を悩ます病気・トラブル「貧血 (鉄欠乏性貧血)」 (p196-197)), p441-443 (がん (悪性腫瘍) おもながんの特徴と治療「悪性リンパ腫」 (p441), 「多発性骨髄腫」 (p441), 「白血病」 (p442-443)), p494-496 (遺伝性疾患と遺伝カウンセリング「遺伝性疾患について」 (p494-495), 「遺伝カウンセリング

について」(p496) , 小学館, 2003

- ・ 倉島一浩, 國弘幸伸 (訳) : めまい 改訂第2版 トーマス・ブランツ著 監訳 國弘幸伸, 神崎 仁, 五十嵐眞, 良性発作性頭位めまい症, p243-27, 診断と治療社, 2003.11
- ・ 福田宏之 : 耳鼻咽喉科処置・手術の副損傷 (ENT Now No.6) , 喉頭 ラリngoマイクロサージャリー, p108-113, メジカルビュー社, 2003.4.10
- ・ 福田宏之 : 耳鼻咽喉科薬物療法マニュアル, 耳鼻咽喉科薬物療法の特徴 口腔・咽喉頭・食道, p12-14, 金原出版, 2003.5.25
- ・ 福田宏之 : 今日の耳鼻咽喉科・頭頸部外科治療指針 第2版, 声帯ポリープ (出血) , p351-353, 医学書院, 2003.5.30
- ・ 福田宏之 : 今日の治療指針 2004年度版, 音声障害, 医学書院, 2004.1.1
- ・ 楠山敏行 : 耳鼻咽喉科薬物療法マニュアル (神崎仁, 小川郁編) , 耳鼻咽喉科疾患に対する私の薬物療法 喉頭乳頭腫, p289-292, 金原出版, 2003.5.25

原著論文

- ・ 下泉秀夫 : 平成11年度栃木県児童虐待実態調査, 子どもの虐待とネグレクト, 5, p130-140, 2003
- ・ 下泉秀夫 : ネグレクト, 心理的虐待の事例, チャイルドヘルス, 6, p555-557, 2003
- ・ 内藤浩美, 大橋一之, 神部芳則, 草間幹夫 : 経官栄養者における口腔環境に関する検討一唾液pHと歯周疾患罹患状況, 咽頭細菌について一, 日口科誌, 52(4), p181-187, 2003
- ・ 内藤浩美, 大橋一之, 大多和薫, 神部芳則, 草間幹夫 : 口腔粘膜の湿潤度に関する検討一部位による違いについて一, 日口科誌, 9(2), p50-55, 2003
- ・ 谷 禮夫, 木平 健, 石塚彰映 : 胃におけるHelicobacter pyloriの発癌性に関する細胞化学的研究, p53蛋白の発現について, 国際医療福祉大学紀要, 第7・8巻, p43-47, 2003
- ・ Yoneda M, Kurosawa M, Watanabe H, Terano A : Lafutidine increases hepatic blood flow via potentiating the action of central thyrotropin-releasing hormone in rats, J Gastroenterol Hepatol 18, p177-184, 2003
- ・ Watanabe H, Habu S : Manipulation of neonatal gonadal steroid milieu and leptin secretion in later life in male and female rats, Regul Pept, 110, p219-224, 2003
- ・ Watanabe H, Schiöth HB, Izumi J : Pivotal roles of α -melanocyte-stimulating hormone and the melanocortin 4 receptor in leptin stimulation of prolactin secretion in rats, J Neurochem 85, p338-347, 2003
- ・ Watanabe H, Yoneda M : A mechanism underlying the sexually dimorphic ACTH response to lipopolysaccharide in rats: Sex steroid modulation of cytokine binding sites in the hypothalamus, J Physiol 547, p221-232, 2003
- ・ Nakade Y, Yoneda M, Yokohama S, Tamori K, Nakamura K, Watanabe H, Kono T, Makino I, Terano A : Central injection of astressin inhibits carbon tetrachloride-induced acute liver injury in rats, Eur J Pharmacol 460, p135-138, 2003
- ・ Watanabe H, Habu S : Adrenal glucocorticoids do not mediate impaired reproductive function induced by lipopolysaccharide in rats, Neuroendocrinology 78, p23-28, 2003
- ・ Watanabe H, Hayakawa Y : Hypothalamic interleukin-1 β and tumor necrosis factor- α , but not interleukin-6, mediate the endotoxin-induced suppression of the reproductive axis in rats, Endocrinology 144, p4868-4875, 2003
- ・ Yoneda M, Hashimoto T, Nakamura K, Tamori K, Yokohama S, Kono T, Watanabe H, Terano A : Thyrotropin-releasing hormone in the dorsal vagal complex stimulates hepatic blood flow in rats, Hepatology 38, p1500-1507, 2003
- ・ Yoneda M, Sato Y, Nakamura K, Yokohama S, Kono T, Watanabe H, Terano A : Involvement of calcitonin gene-related peptide and capsaicin-sensitive afferents in central thyrotropin-releasing hormone-induced hepatic cytoprotection, Eur J Pharmacol 478, p173-177, 2003

- Watanabe H, Yoneda M : Evaluation of the role of melanocortin 3 and 4 receptors in leptin-stimulated and spontaneous growth hormone secretion in rats, *Neuroendocrinology* 78, p331-338, 2003
- 柴原浩章, 平野由紀, 島田和彦, 鈴木達也, 高見澤聡, 角田啓道, 本山光博, 鈴木光明, 佐藤郁夫 : Sperm Quality Analyzer (SQA)のupgrade version; SQA Vの特徴, 産婦人科の実際, Vol.52, p109-113, 2003
- Ayustawati, Matsubara S, Minakami H, Ohkuchi A, Izumi A, Sato I : Symphysis-fundus height and weight gain pattern in Japanese women with twin pregnancies; Smaller fundus heights in mothers with fetal growth restriction twins, *J Reprod Med*, 48, p277-282, 2003
- Fujiwara H, Shibahara H, Hirano Y, Suzuki T, Takamizawa S, Sato I : Usefulness and prognostic value of transvaginal hydrolaparoscopy in infertile women, *Fertil Steril* 79, p186-189, 2003
- Kohno T, Mizukami H, Suzuki M, Saga Y, Takei Y, Shimpo M, Matsushita T, Okada T, Hanazono Y, Kume A, Sato I, Ozawa K : Interleukin-10-mediated inhibition of angiogenesis and tumor growth in mice bearing VEGF-producing ovarian cancer, *Cancer Res* 63, p5091-5094, 2003
- Kuwata T, Matsubara S, Izumi A, Odagiri T, Tsunoda T, Watanabe T, Taniguchi N, Sato I : Umbilical cord pseudocyst in a fetus with trisomy 18, *Fetal Diagn Ther* 18, p8-11, 2003
- Matsubara S, Takayama T, Yamada T, Usui R, Izumi A, Watanabe T, Ohkuchi A, Shibahara H, Sato I, Suzuki M : Hofbauer cell activation and its increased glucose-6-phosphate dehydrogenase activity in second trimester-spontaneous abortion: An ultrastructural dual staining enzyme-cytochemical study, *Am J Reprod Immunol* 49, p202-209, 2003
- Ohkuchi A, Iwasaki R, Ojima T, Matsubara S, Sato I, Suzuki M, Minakami H : Increase in systolic blood pressure of $> \text{or} = 30 \text{ mm Hg}$ and/or diastolic blood pressure of $> \text{or} = 15 \text{ mm Hg}$ during pregnancy: is it pathologic?, *Hypertens Pregnancy*, 22, p275-285, 2003
- Ohkuchi A, Onagawa T, Usui R, Koike T, Hiratsuka M, Izumi A, Ohkusa T, Matsubara S, Sato I, Suzuki M, Minakami H : Effect of maternal age on blood loss during parturition: a retrospective multivariate analysis of 10,053 cases, *J Perinat Med* 31, p209-215, 2003
- Onagawa T, Ohkuchi A, Ohki R, Izumi A, Matsubara S, Sato I, Suzuki M, Minakami H : Woman with postpartum ventricular tachycardia and hypomagnesemia, *J Obstet Gynaec Res* 29, p92-95, 2003
- Shibahara H, Hirano Y, Ayustawati, Kikuchi K, Taneichi A, Fujiwara H, Takamizawa S, Sato I : Chemokine bioactivity of RANTES is elevated in the sera of infertile women with past Chlamydia trachomatis infection, *Am J Reprod Immunol* 49, p169-173, 2003
- Shibahara H, Hirano Y, Takamizawa S, Sato I : Effect of sperm immobilizing antibodies bound to the surface of ejaculated human spermatozoa on sperm motility in immunologically infertile men, *Fertil Steril* 79, p641-642, 2003
- Shibahara H, Takamizawa S, Hirano Y, Ayustawati, Takei Y, Fujiwara H, Tamada S, Sato I : Relationships between Chlamydia trachomatis antibody titers and tubal pathology assessed using transvaginal hydrolaparoscopy in infertile women., *Am J Reprod Immunol* 50, p7-12, 2003
- Takei Y, Suzuki M, Ohwada M, Saga Y, Kohno T, Machida S, Sato I : A feasibility study of paclitaxel and carboplatin therapy in Japanese patients with epithelial ovarian cancer, *Oncol Rep* 10, p951-955, 2003
- Taneichi A, Shibahara H, Takahashi K, Sasaki S, Kikuchi K, Sato I, Yoshizawa M : Effects of sera from infertile women with sperm immobilizing antibodies on fertilization and embryo development in vitro in mice, *Am J Reprod Immunol* 50, p146-151, 2003
- 内田克紀 : 膀胱粘膜電気凝固およびホットカップ生検の最適な条件 プタ膀胱を使った実験, *Jpn J Endourol* ESWL16, p104-107, 2003

- ・ 内田克紀 : Detection of cadherin-6 mRNA by nested RT-PCR as a potential marker for circulating cancer cells in renal cell carcinoma, *Int J Incol* 23, p1049-1054, 2003
- ・ Takaura N, Yagi T, Maeda M, Nanba E, Oshima A, Suzuki Y, Yamano T, Tanaka A: Attenuation of ganglioside G_{M1} accumulation in the brain of G_{M1} gangliosidosis mice by neonatal intravenous gene transfer, *Gene Ther* 10, p1487-1493, 2003
- ・ 衛藤義勝, 大橋十也, 宇都宮保典, 藤原優子, 水野愛子, 乾 幸治, 酒井規夫, 北川照雄, 鈴木義之, 望月生武, 河上牧夫, 細谷龍男, 大和田操, 桜庭 均, 斎藤博久: 日本人ファブリー病患者における酵素補充療法 第Ⅱ相オープン試験の結果, *小児科診療*, Vol.66, p1435-1444
- ・ Matsuda J, Suzuki O, Oshima A, Yamamoto Y, Noguchi A, Takimoto K, Itoh M, Matsuzaki Y, Yasuda Y, Ogawa S, Sakata Y, Nanba E, Higaki K, Ogawa Y, Tominaga L, Ohno K, Iwasaki H, Watanabe H Brady RO, Suzuki Y : Chemical chaperone therapy for brain pathology in GM1-gangliosidosis, *Proc Natl Acad Sci USA*, 100, p15912-15917, 2003
- ・ 草間幹夫, 上野泰宏, 塚原 拓, 伊藤弘人, 神部芳則, 大橋一之: 抜歯操作により口底部に迷入した下顎埋伏智歯の2例—下顎智歯抜歯時における偶発症とその予防法—, *栃木歯医学会誌*, 55, p15-18, 2003
- ・ 内藤浩美, 大橋一之, 神部芳則, 草間幹夫: 長期経管栄養者における口腔環境に関する検討—唾液pHと歯周疾患罹患状況, 咽頭細菌について—, *日本口腔科学会雑誌*, Vol.52 No.4, p181-187, 2003
- ・ Tsukinoki K, Jinbu Y, Ohashi K, Kusama M, Watanabe Y : Expression level of topoisomerase type II α predicts chemotherapeutic effect in oral squamous cell carcinomas, *Oral Med Pathol*, Vol.8 No.1, p1-5, 2003
- ・ Mineo Nakano, Yumiko Watanabe, Mamoru Masutani : A case of extensor digitorum brevis manus, *Derm Online J*, Vol.9 No.5, p21, 2003
- ・ Miyazaki J, Kawai K, Hayashi H, Onozawa M, Tsukamoto S, Miyanaga N, Hinotsu S, Shimazui T, Akaza H : The limited efficacy of methotrexate, actinomycin D and cisplatin (MAP) for patients with advanced testicular cancer, *Jpn J Clin Oncol*, 33, p391-395, 2003
- ・ 田中秀隆, 市村恵一: 頭頸部領域の細胞診, *JOHNS*, Vol.20 No.3, p505-508, 2004
- ・ 本田育子, 佐藤哲也, 安達英夫, 島田 薫, 小林善宗, 井上正人 : UAE—子宮筋腫塞栓療法, 卵巣機能・妊婦への影響, *臨床婦人科産科* 57, p936-939, 2003
- ・ Yokomori H, Oda M, Ogi M, Yoshimura K, Nomura M, Fuzimaki K, Kamegaya Y, Tsukada N, Ishii H : Endothelin-1 suppresses plasma membrane Ca⁺⁺-ATPase, concomitant with contraction of hepatic sinusoidal endothelial fenestrae, *Am J Pathol*, 162, p557-566, 2003
- ・ Ogi M, Yokomori H, Oda M, Yoshimura K, Nomura M, Ohshima S, Akita M, Toda K, Ishii H : The localization and distribution of caveolin-1 of sinusoidal cells in rat liver, *Med., Electron Micros*, 36, p33-40, 2003
- ・ Yokomori H, Oda M, Ishii H : Improvement of overexpression of endothelin B receptor in human cirrhotic liver by interferon therapy, *J Gastroenterol*, 38, p707-709, 2003
- ・ Yokomori H, Oda M, Yoshimura K, Nomura M, Wakabayashi G, Kitajima M, Ishii H : Elevated expression of caveolin-1 at protein and mRNA level in human cirrhotic liver : relation with nitric oxide, *J Gastroenterol*, 38, p854-860, 2003
- ・ Yokomori H, Oda M, Yoshimura K, Nomura M, Ogi M, Wakabayashi G, Kitajima M, Ishii H : Expression of intercellular adhesion molecule-1 and lymphocyte function-associated antigen-1 protein and messenger RNA in primary biliary cirrhosis, *Internal Medicine*, Vol.42 No.10, p947-954, 2003
- ・ Yokomori H, Oda M, Yoshimura K, Nagai T, Ogi M, Nomura M, Ishii H : Vascular endothelial growth factor increases fenestral permeability in hepatic sinusoidal endothelial cells, *Liver International*, 23, p1-9, 2003
- ・ Yokomori H, Oda M, Wakabayashi G, Kitajima M, Ishii H : Ursodeoxycholic acid therapy attenuated expression of adhesion molecule in primary biliary cirrhosis, *Internal Medicine*, Vol.42 No.12, p1259-1261, 2003

- ・ 上西紀夫, 山口浩和, 野村幸世, 大原 毅, 酒井 滋, 福富久之, 中原 朗, 檉村博正, 織田正也, 北洞哲治, 市川英幸, 矢花 剛, 矢田裕一, 杉山敏郎, 板橋正幸, 海上雅光, 小黒八七郎, 崎田隆夫: 内視鏡的慢性胃炎分類についてー胃炎研究会パイロットスタディの検討結果からみて, *Gastroenterol Endosc*, Vol.45 No.8, p1277-1291, 2003
- ・ 奥仲哲弥, 加藤治文: Sentinel node navigation surgeryの現状と展開ー肺癌ー, *日本外科学会雑誌*, Vol.104 No.11, p778-780, 2003
- ・ 奥仲哲弥, 加藤治文: 肺癌診断治療の最前線ーPDTの役割ー, *癌の臨床*, Vol.49 No.10, p1255-1264, 篠原出版新社, 2003.11.17
- ・ Okunaka T, Kato H, Ishizumi T 他: Photodynamic therapy for peripheral lung cancer, *Lung Cancer (Accepted)*
- ・ 戸部正博, 水谷一裕, 柳原 泰: Bridge type創外固定器による橈骨遠位端骨折の治療, *骨・関節・靱帯*, Vol.16 No.5, p463-473, アークメディア, 2003.5.28
- ・ 戸部正博, 水谷一裕, 若江幸三良, 平和 眞, 金子和夫, 柳原 泰: 創外固定器による橈骨, 遠位端骨折の治療ーbridge type創外固定器の問題点ー, *東日本整形災害外科学会誌*, Vol.15, p183-188, 2003
- ・ 戸部正博, 水谷一裕, 甲斐秀顕, 宮原 眞, 柳原 泰: Comapck創外固定器による橈骨遠位端骨折の治療, *日本手の外科学会誌*, Vol.20, p7-10, 2003
- ・ 山村則文, 内西兼一郎, 柳原 泰, 落合俊秀: 脛骨結節骨折を伴った膝蓋腱部分断裂の一例, *関東整形災害外科学会誌*, Vol.34, p178-180, 2003
- ・ Koibuchi T, Nakamura T, Miura T, Endo T, Nakamura H, Takahashi T, Kim HS, Wataya Y, Washizaki K, Yoshikawa K, Iwamoto A: Acute disseminated encephalomyelitis following Plasmodium vivax malaria, *J Infect Chemother* 9, p254-256, 2003
- ・ Aihara T, Takatsuka Y, Itoh K, Sasaki Y, Katsumata N, Watanabe T, Noguchi S, Horikoshi N, Tabei T, Sonoo H, Hiraki S, Inaji H: Phase II study of concurrent administration of doxorubicin and docetaxel as first-line chemotherapy for metastatic breast cancer, *Oncology*, Vol.64 No.2, p124-130, 2003
- ・ Okamoto T, Shimozuma K, Katsumata N, Koike M, Hisashige A, Tanaka K, Ohsumi S, Saito M, Shikama N, Mitsumori M, Yamauchi C, Watanabe T: Task Force of the Japanese Breast Cancer Society for 'The Development of Guidelines for Quality of Life Assessment Studies of Breast Cancer P. Measuring quality of life in patients with breast cancer: a systematic review of reliable and valid instruments available in Japan, *Breast Cancer*, Vol.10 No.3, p204-213, 2003
- ・ Reigner B, Watanabe T, Schuller J, Lucraft H, Sasaki Y, Bridgewater J, Saeki T, McAleer J, Kuranami M, Poole C, Kimura M, Monkhouse J, Yorulmaz C, Weidekamm E, Grange S: Pharmacokinetics of capecitabine (Xeloda) in Japanese and Caucasian patients with breast cancer, *Cancer Chemotherapy & Pharmacology*, Vol.52 No.3, p193-201, 2003
- ・ Akashi-Tanaka S, Fukutomi T, Sato N, Iwamoto E, Watanabe T, Katsumata N, Ando M, Miyakawa K, Hasegawa T: The use of contrast-enhanced computed tomography before neoadjuvant chemotherapy to identify patients likely to be treated safely with breast-conserving surgery, *Annals of Surgery*, Vol.239 No.2, p238-243, 2004
- ・ 須藤英一, 田沼志保, 村田真知子, 高橋義彦, 吉田 章, 大浜用八郎: 嚥下性肺炎を繰り返す在宅高齢者多発性脳梗塞の長期経過観察例ー在宅医療チームとの連携よりー, *日老医誌*, Vol.40, p633-638, 2003
- ・ 中村和夫, 小竹雅人, 水谷 紘: 加熱時のキーパーの有無が磁性アタッチメントの吸引力に及ぼす影響, *日本磁気歯科学会雑誌*, Vol.12 No.1, p27-32, 2003
- ・ Mizutani H, Shiozawa I, Nakamura K: Influences of Thermal Cycle on Attractive force of Magnetic ttachments, *J J Mag Dent.*, Vol.12 No.2, p21-24, 2003
- ・ Nishioka A, Ogawa Y, Mima T, Jin YJ, Sonobe H, Kariya S, Kubota K, Yoshida S, Ueno H: Histopathologic amelioration of fibroproliferative change in rat irradiated lung using soluble transforming growth factor-beta (TGF-beta) receptor

mediated by adenoviral vector, Int J Radiat Oncol Biol Phys 58, p1235-1241, 2004

- Yokoyama I, Inoue Y, Moritan T, Ohtomo K, Nagai R : Simple Quantification of Skeletal Muscle Glucose Utilization by Static 18F-FDG PET, J Nucl Med., 44, p1592-1598, 2003
- Sonoda M, Yonekura K, Yokoyama I, Nagai R, Aoyagi T : Common Carotid Intima-Media Thickness Is Correlated with Myocardial Flow Reserve in Patients with Coronary Artery Disease:A Useful Non-Invasive Indicator of Coronary Atherosclerosis, Int J Cardiol, Vol.93 No.2-3, p131-136, 2004
- Yokoyama I, Inoue Y, Moritan T, Ohtomo K, Nagai R : Impaired myocardial vasodilatation during hyperaemic stress is improved by simvastatin but not by pravastatin in patients with hypercholesterolaemia, Eur. Heart J, 24/8, p671-679, 2004
- 倉島一浩 : 点鼻薬性鼻炎に対するラマトロバン (バイナス®錠) の有効性, Progress in Medicine, Vol.23 No.12, p3307-3312, 2003
- Saito K, Shiotani A, Watabe K, Moro K, Fukuda H, Ogawa K : Adenoviral GDNF gene transfer prevents motoneuron loss in the nucleus ambiguus, Brain Res, 962, p 61-70, 2003
- 福田宏之 : 喉頭微細手術におけるトラブルの予防と対応, JOHNS, Vol.19 No.3, p407-411, 東京医学社, 2003
- 福田宏之 : 喉頭顕微鏡下手術の手技, 耳鼻と臨床, Vol.49, p127-130, 2003
- 斉藤康一郎, 福田宏之 他 : 両側性反回神経麻痺症例の臨床的観察, 喉頭, Vol.15, p74-79, 2003
- 福田宏之 : 片側反回神経麻痺の音声, 耳鼻咽喉科診療Q&A追録第37号, p1080-1081, 六方出版社, 2003.7.11
- 福田宏之 : 手術手技 喉頭顕微鏡下手術における器具, JOHNS, Vol.19 No.10, p1531-1536, 2003
- 楠山敏行, 福田宏之 : 小児声帯結節に対する外科的治療の適応と実際, JOHNS, Vol.19 No.11, p1610-1613, 2003
- 楠山敏行, 藤本裕一, 磯貝 豊, 新美成二, 福田宏之 他 : 特発性声帯膜様部中央癒着症の一例, 喉頭, Vol.15, p123-126, 2003
- Nakagawa H, Yamauchi M, Kusuyama T, Fukuda H, Ogawa K : Cervical emphysema secondary to pneumomediastinum as a complication of childbirth, Ear Nose Throat Journal 82, p948-951, 2003
- 福田宏之 : 音声障害の診断—プライマリケア医のできるこ—, 治療, Vol.86 No.2, p143-147, 2004
- 斉藤康一郎, 福田宏之 他 : 片側反回神経麻痺症の臨床的観察例, 日気食会報, Vol.55, p1-8, 2004

総説

- Yoneda M, Kurosawa M, Watanobe H, Shimada T, Terano A: Regulation of hepatic function by brain neuropeptides, Current Topics in Peptide and Protein Research 5, p97-100, 2003
- Schiöth HB, Lagerstrom MC, Watanobe H, Jonsson L, Vergoni AV, Ringholm A, Skarphedinsson JO, Skuladottir GV, Klovins J, Fredriksson R : Functional role, structure, and evolution of the melanocortin-4 receptor, Ann NY Acad Sci 994, 74-83, 2003
- 内田克紀 : Stage D; MAB療法のoverviewとエストロゲン療法, 前立腺癌治療における内分泌療法の役割, 泌尿器外科 Vol.16 (臨時増刊) , p392-394, 2003
- 内田克紀, 小野澤瑞樹 : 前立腺がん, 固形がんに対する経口抗がん剤治療, 血液・腫瘍科, Vol.47 No.6, p544-549, 2003
- Suzuki Y : Lysosomal storage diseases, Paediatrica Croatica 47, p111, 2003
- 山田吾郎 : ハチ刺症について, Med.Entomol.Zool, Vol.54 No.2, p227, 2003
- Matsui A, Okuda M, Tsujitsuka K, Enomoto K, Maruyama K : Pharmacology of intraperitoneal CPT-11, Surg Oncol Clin N Am 12, p795-811, 2003
- Oda M, Yokomori H, Han J.-Y : Regulatory mechanisms of hepatic microcirculation, Clin., Hemorheol. Microcirc, 29,

p167-182, 2003

- ・ 山沖和秀 他：Heart Failure Today, Excerpta Medica Newsletter, 編修幹事 杉本恒明・矢崎義雄・百村伸一, 山沖和秀 (心不全関連の文献紹介を中心としたNewsletter), エルゼビア・サイエンス株式会社, 2003
- ・ 鷺崎一成, 武田克彦：視床性失語症, 神経内科, Vol.60, 科学評論社, 2004
- ・ 渡辺 亨：乳癌診療における薬物療法の基本的考え方, 産婦人科治療, Vol.88 No.1, p71-75, 永井書店, 2004.1.1
- ・ 渡辺 亨：Primary Chemotherapy 最近の進歩, 乳癌の臨床, Vol.18 No.6, p501-507, 篠原出版新社, 2003
- ・ 清水千佳子, 渡辺 亨：乳癌に対する抗体療法ートラスツズマブの現状と課題ー, 最新医学, Vol.58 No.12, p2851-2855, 最新医学社, 2003
- ・ 渡辺 亨：乳がん検診のこれからのあり方, 月刊新医療, Vol.44 No.12, p334-354, 産業科学, 2003
- ・ Matsui T：Pharmacology of intraperitoneal CPT-11, Surg Oncol Clin N Am., Vol.12 No.3, p795-811, xv., 2003.7
- ・ 和田眞紀夫：特集 インターフェロンーIFN療法ー多発性骨髄腫, 総合臨牀, Vol.52 No.9, p2575-2580, 永井書店, 2003
- ・ 和田眞紀夫：特集 多発性骨髄腫の基礎と臨床ー多発性骨髄腫に対するIFN療法ー, 血液・腫瘍科, Vol.47 No.5, p438-447, 科学評論社, 2003.11
- ・ 永田真一, 林 和, 坪井正博：インフォームドコンセントキット 肺癌の治療 5.肺癌の診断⑤, 超音波 (エコー) 内視鏡, 医療ジャーナル社
- ・ 楠山敏行：画像所見からみた喉頭手術, JOHNS, Vol.19 No.9, p1182-1185, 東京医学社, 2003

研究報告

- ・ 岩崎博之：こころの健康科学, 厚生労働科学額研究費補助金, 研究事業研究班会議 (鈴木班)
- ・ 岩崎博之：神経疾患の分子機構の解明と治療法開発に関する研究 (β-ガラクトシドーシス患者由来線維芽細胞を用いたケミカルシャペロン療法の検討), 厚生労働省精神神経疾患研究委託費, 班会議 (辻班)
- ・ 渡部 肇：摂食調節因子による視床下部・下垂体・性腺系の調節機構, 平成15年度科学研究費補助金, 基盤研究(C)
- ・ Han J.-Y., Akiba Y, Suzuki H, Nagata H, Miura S, Oda M, Ishii H：Ingredients of cardiotoxic pills, Danshen and Notoginseng synergistically attenuate microcirculatory injury induced by ischemia-reperfusion in rat mesentery In：Microcirculation annual 2003, Vol.19, Edited by M. Asano and S. Miura, Nihon-Igakukan, p39-40, 2003
- ・ Shinoda M, Shimazu M, Mukai M, Tanabe M, Hashiguchi N, Oda M, Kitajima M：Spindle cell carcinoma of the intrahepatic bile duct in a patient with primary sclerosing cholangitis, J. Gastroenterol. 38, p1091-1096, 2003
- ・ 織田正也：原発性胆汁硬変における胆管破壊機序に関する研究ー胆管系cytokeratin subclassの発現様式の解析ー, 2003.4
- ・ 奥仲哲弥：PDT用装置の開発研究, PDTメカニズムの研究, 平成10年度～平成14年度私立大学学術研究高度化推進事業 ハイテクリサーチセンター整備事業 研究成果報告書, p610-617, 2003
- ・ 美馬達夫, 鎌田 一, 橋本郁郎, 井出 渉, 佐土根朗：痴呆のみが症状であったがシャント術が著明効果を示した2症例, 第4回正常圧水頭症研究会報告書, p79-81, にゅーろん社, 2003

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 下泉秀夫：発達障害と子ども虐待について, 第21回日本小児心身医学会研修会, 筑波市, 2003.9.7
- ・ 渡部 肇：シンポジウム メラノコルチンと神経内分泌機能, 第28回日本比較内分泌学会, 富山, 2003.8
- ・ 加藤宏之：Near infraredによる脳代謝測定, Brain Attack時代の脳代謝測定 (シンポジウム), 第15回日本脳循環代謝学会総会, 大阪, 2003.10.23

- ・ 加藤宏之：特別講演1，脳卒中診断とT2*強調MRI，脳梗塞フォーラムin仙台2003，仙台，2003.11.14
- ・ 加藤宏之：脳機能画像診断法による脳卒中後の運動障害の回復過程評価，第2回損傷脳研究会，東京，2003.12.6
- ・ 鈴木義之：ライソゾーム病に対する新しい治療法の開発，国立精神・神経センター神経研究所セミナー，2003.2.28
- ・ 渡辺浩史，下泉秀夫，岩崎博之，鈴木義之：ド・ラ・トゥーレット症候群，音声チックの3例，第98回日本小児科学会栃木県地方会，壬生町，2003.3.23
- ・ 伊藤雅彦，下泉秀夫，嶋岡鋼，手塚直美，田中吾郎，鈴木義之：診療所における医学生の小児プライマリ・ケア実習を行って－豪州のGP研修制度に学ぶ，第106回日本小児科学会学術集会，福岡，2003.4.25-27
- ・ Suzuki Y：Future of Child Neurology: from molecule to patient，The First Joint Conference of Scandinavian Neuropediatric Society and Baltic Child Neurology Association and The 7th International Conference of Baltic Child Neurology Association in cooperation with 4th Conference of Estonian Society of Human Genetics，Tallinn, Estonia，2003.5.27-31
- ・ Suzuki Y：Lysosomal storage diseases，9th Mediterranean Meeting of Child Neurology，Dubrovnik, Croatia，2003.5.29-31
- ・ 藤田ひとみ，下泉秀夫，岩崎博之，渡辺浩史，鈴木義之：重症心身障害児施設開設後3年間の死亡例の検討，第99回日本小児科学会栃木県地方会，栃木市，2003.7.19
- ・ Matsuda J, Suzuki O, Oshima A, Ito M, Matsuzaki Y, Ogawa S, Nanba E, Ohno K, Suzuki Y：A new compound NOEV for chemical chaperone therapy of GM1-gangliosidosis，32nd Annual Meeting of the Child Neurology Society，Miami Beach, FL, USA，2003.10.1-4
- ・ 岩崎博之，一ノ宮悟史，渡辺浩史，富永里香，難波栄二，松崎祐二，小川誠一郎，鈴木義之：β-ガラクトシドーシス患者由来線維芽細胞を用いたケミカルシャペロン療法の検討，第46回日本先天代謝異常学会総会，松江市，2003.11.20-22
- ・ 富永里香，難波栄二，岩崎博之，鈴木義之：β-ガラクトシダーゼ欠損症の遺伝子解析
- ・ 高村歩美，小川由美，富永里香，難波栄二，松田潤一郎，大島章弘，松崎祐二，小川誠一郎，鈴木義之：ケミカルシャペロン法を用いた治療法研究 GM1-ガングリオシドーシスR201C変異に対する効果，第46回日本先天代謝異常学会総会，松江市，2003.11.20-22
- ・ 鈴木義之：遺伝性ライソゾーム病に対するケミカルシャペロン療法，第46回日本先天代謝異常学会総会シンポジウム 先天代謝異常の新しい治療戦略，松江市，2003.11.20-22
- ・ 鈴木義之：ライソゾーム病の新しい治療法開発，平成15年度厚生労働科学研究費補助金難知性疾患克服研究事業班会議，東京，2003.12.4
- ・ 山本浩一，高村歩美，富永里香，檜垣克美，高浦奈津子，田中あけみ，大野耕策，松田潤一郎，大島章弘，飯田真己，小川誠一郎，鈴木義之：27種類のヒトβ-galactosidase変異細胞株の樹立，第9回日本ライソゾーム病研究会，東京，2003.12.4-5
- ・ 岩崎博之，一ノ宮悟史，渡辺浩史，富永里香，難波栄二，飯田真己，小川誠一郎，鈴木義之：β-ガラクトシドーシス患者由来線維芽細胞を用いたケミカルシャペロン療法の検討，平成15年度厚生労働省精神・神経疾患研究委託費「神経疾患の分子機構の解明と治療法開発に関する研究」班会議，東京，2003.12.5
- ・ 村山史雄：第20回日本呼吸器学会総会（一般演題 座長）
- ・ 村山史雄：第44回日本肺癌学会（一般演題 座長）
- ・ 村山史雄：肺癌検診従事者講習会 講演，平成15年度栃木県がん集検協議会
- ・ 橋本律夫：高次脳機能障害患者の病態解析－eZISの応用－，第2回脳SPECT解析講演会，2004.2.14，大宮ソニックシティホール
- ・ 井上正人：第5回WWC研究会，一山王病院における不妊症診断，治療－の実際，福井市，2003.10.13
- ・ Oda M：The endothelial cells-morphological and functional diversity，Plenary Lecture IV，International Symposia and

Workshops on Advanced Experimental Physiology, Bangkok, Thailand, 2003.3.10-14

- Yokomori H, Oda M, Ishii H : Rho modulates hepatic sinusoidal endothelial fenestrae via regulation of the actin cytoskeleton, Parallel Session 6 : Portal Hypertension : Experimental, The 54th Annual Meeting of The American Association for the Study of Liver Diseases (AASLD), Boston, 2003.10.24-28
- 横森弘昭, 織田正也, 石井裕正 : 組織細胞化学の病態解析および治療評価への応用, ヒト硬変肝における血管作動性物質の関与ーエンドセリン, 一酸化窒素による検討, 第44回日本組織細胞化学会・第35回日本臨床電子顕微鏡学会合同学術集会 シンポジウム1 (日本組織細胞化学会・日本臨床電子顕微鏡学会・日本顕微鏡学会合同シンポジウム), 東京, 2003.10.29-31
- 齊藤英胤, 織田正也, 石井裕正 : 原発性硬化性胆管炎の診断をめぐって, 原発性硬化性胆管炎の臨床的検討, 第45回日本消化器病学会大会 ワークショップ10, 大阪, 2003.10.15-17
- 山沖和秀 : 医療現場のリスクマネジメント, 山王病院 (山王病院全職員を対象), 2003.12.18
- Okunaka T : Invited lecture “Photodynamic therapy for lung malignancy”, 12th annual meeting of taiwan society of Plumonology, Taipei, Taiwan, 2003.12.6-7
- Okunaka T : Invited lecture “Novel sentinel node navigation using fluorescence imaging system with photosensitizer” International Conference on Biophotons and Biophotonics, Beijing, China, 2003.10.12-16
- Okunaka T, Kato H : Plenary lecture “Photodynamic therapy for lung cancer :state of art and expanded indications”, 9th World Congress of the International Photodynamic Association, Miyazaki Japan, 2003.5.21-23
- Okunaka T : Invited lecture “PDT in Lung Cancer”, 3rd Workshop of Korean Photodynamic Association, Seoul Korea, 2003.8.22
- 奥仲哲弥, 永田真一, 筒井英光 他 : シンポジウム 肺癌に対する光線力学的療法の新展望, 第15回日本レーザー治療学会, 秋田, 2003.7.5-6
- 奥仲哲弥, 筒井英光, 石角太郎 他 : シンポジウム 肺癌に対する光線力学的療法の新しい試み, 第13回日本光線力学学会, 東京, 2003.3.22
- 奥仲哲弥 : PDTの基礎と臨床, シンポジウム (座長), 第15回日本レーザー治療学会, 秋田, 2003.7.5-6
- 奥仲哲弥 : 肺癌の予後因子2, 一般演題 (座長), 第44回日本肺癌学会総会, 東京, 2003.11.6-8
- 奥仲哲弥 : PDTの基礎II, シンポジウム (座長), 第24回日本レーザー医学会総会, 岐阜, 2003.11.14-15
- 美馬達夫 : 低髄液圧症候群について, 東京都医師会自賠責医療研究会, 東京都医師会館 (お茶の水), 2004.2.26
- 横山郁夫 : シンポジウム 核医学的手法を用いた治療の評価, 心筋血流 PETを用いた心筋血流量定量による冠動脈疾患ハイリスク群における動脈硬化早期診断治療戦略, 第24回心臓核医学研究会, 北海道大学大学院医学研究科病態情報学講座, 主催 札幌市, 2003
- 横山郁夫 : 特別講演 心臓核医学談話会, 2003
- 横山郁夫 : 招待講演 心臓PET検査による冠血管危険因子の検討, 第十回北海道大学大学院医学研究科病態情報学講座, 核医学特別セミナー, 2003
- 横山郁夫 : 心臓 (プロトコル・撮像法) FDG について, PETサマーセミナー2003 in 能登 (セッションVI 教育講演), 石川県羽咋市 先端医学薬学研究センター
- 横山郁夫 : 生活習慣病の予防と早期診断 講演 (パネリスト), 第6回先端医学薬学研究センターシンポジウム, 石川県金沢市, 2003
- 和田真紀夫 : 多発性骨髄腫ー化学療法, 支持療法ーROAD-IN療法, 第6回造血器腫瘍シンポジウム, 東京, 2003.6.7
- 福田宏之 : 特別講演 嚥声疾患の診断と治療ー特に喉頭顕微鏡下手術ー, 第150回兵庫県耳鼻咽喉科医回臨床懇話会, 神戸, 2003.4.13

- ・ 福田宏之：特別講演 音声障害の診断と治療，第一回世田谷区・目黒区耳鼻咽喉科医会，合同学術講演会，東京，2003.11.12
- ・ 福田宏之：特別講演 喉頭微細手術，第2回三重県耳鼻咽喉科手術手技研究会，津市，2004.1.22
- ・ 福田宏之：特別講演 嗄声の診断と治療－特に喉頭微細手術－ 第36回大橋（東邦大学）耳鼻咽喉科臨床懇話会，東京，2004.2.12
- ・ 福田宏之：日耳鼻専門医講習会講演 手術のコツ－熟達者へのあと一步 喉頭微細手術，日本耳鼻咽喉科学会第17回専門医講習会，仙台，2003.11.15
- ・ 福田宏之：ビデオセミナー 音声&嚥下障害の手術，朝日サイエンス，京都，2004.2.7
- ・ Fukuda H, Kusuyama T, Fujimoto Y : Surgical therapy for and rophonia CoMeT 2003, Leuven Belgium, 2003.8.24-26
- ・ Isogai Y, Fukuda H, Shiotani A : Digital subtraction X-ray stroboscopy on human phonation, CoMeT 2003, Leuven Belgium, 2003.8.24-26
- ・ 楠山敏行：特別講演 ホルモン音声障害について，日本発声指導者協会第18回研究会，東京，2003.12.14
- ・ 楠山敏行：シンポジウム Sexual Minority & Androphonia, 第14回日本気管食道科学会認定医大会，2004.2.22

学会発表

- ・ 下泉秀夫：けいれん重積症の4歳女児のリハビリテーションの経過・左片麻痺児を示した1歳女児，県北小児科懇話会，大田原市，2003.11.28
- ・ 下泉秀夫：mRNAの異常が確認されたLesch-Nyhan症候群の1例，塩原温泉セミナー，塩原町，2003.11.29
- ・ 岩崎博之： β ガラクトシドーシス患者由来線維芽細胞を用いたケミカルシャペロン療法の検討，第46回日本先天代謝異常学会，松江，2003.11.20-22
- ・ 岩崎博之：薬剤により退行をきたした重度知的障害者に対する重症心身障害児施設の役割，第40回日本小児神経学会関東地方会，高崎，2004.3.6
- ・ 内藤浩美，大橋一之，大多和薫，神部芳則，草間幹夫：口腔粘膜の湿潤度に関する検討，第13回口腔粘膜学会総会，名古屋，2003.7.18-19
- ・ 石下透江，内藤浩美，永本彩子，大橋一之：経管栄養者における歯周疾患のリスクに関する検討，第10回摂食嚥下リハビリテーション学会，福岡，2003.9.5-6
- ・ K. OTAWA, H. NAITO, K. OHASHI, Y. JINBU, M. KUSAMA : The study on the moisture of the oral mucosa, 83th IADR, Honolulu, 10-13 march 2004
- ・ H. NAITO, K. OHASHI, Y. ISHIGE, A. EIMOTO, Y. JINBU, M. KUSAMA : Risk factors for periodontal disease in patients undergoing tube feeding, Japan.83th IADR, Honolulu, 10-13 march 2004
- ・ Ruscica M, Watanabe H, Dozio E, Motta M, Magni P : Expression and function of receptors for ciliary neurotrophic factor in mature and immature gonadotropin-releasing hormone (GnRH)-secreting neurons, 6th Meeting of the European Federation of Endocrine Societies, Lyon France, 2003
- ・ Caruso C, Mohn C, Rettori V, Watanabe H, Schiöth HB, Seilicovich A, Lasaga M : Modulatory effect of alpha-melanocyte-stimulating hormone through melanocortin 4 receptor on NOS expression in the hypothalamus of male rats, Endocrine Society Meeting 2003, Philadelphia USA, 2003
- ・ Ruscica M, Watanabe H, Dozio E, Motta M, Magni P : Expression and function of receptors for ciliary neurotrophic factor in mature and immature mouse gonadotropin-releasing hormone (GnRH)-secreting neurons, Endocrine Society Meeting 2003, Philadelphia USA, 2003
- ・ 伊藤智彰，藤田郁代，菅野倫子，橋本律夫：前交通動脈瘤破裂による記憶障害のリハビリテーション－外的補助手段

- の獲得に関する検討－，日本言語聴覚士協会総会・学術集会，2003.6.8
- ・菅野倫子，藤田郁代，久保田純子，伊藤智彰，橋本律夫：錯文法を呈した右利き交叉性失語の一例－動詞の喚語障害と錯文法の関係－，日本神経心理学会総会，2003.9.12
 - ・伊藤智彰，藤田郁代，菅野倫子，橋本律夫：前交通動脈瘤破裂による記憶障害の認知訓練－外的補助手段実用に関する検討－，日本高次脳機能障害学会総会，2003.12.4
 - ・橋本かおり，成田 伸，川崎佳世子，曾我部美恵子，早川有子，橋本かおり，今村真杏子，富田真里子，木下珠希，竹中 美，佐藤郁夫，松原茂樹：栃木県における母乳育児支援の実態（第4報）－地域でのサポートの視点から－，第44回母性衛生学会総会，宇都宮（母性衛生，Vol. 44 No.3，p242，2003），2003.10.8
 - ・今村真杏子，早川有子，成田 伸，川崎佳世子，曾我部美恵子，橋本かおり，富田真里子，木下珠希，竹中 美，佐藤郁夫，松原茂樹：栃木県における母乳育児支援の実態（第2報）－看護職の視点から－，第44回母性衛生学会総会，宇都宮（母性衛生，Vol. 44 No.3，p241，2003），2003.10.8
 - ・今村真杏子，成田 伸，川崎佳世子，早川有子，曾我部美恵子，橋本かおり，富田真里子，木下珠希，竹中 美，佐藤郁夫，松原茂樹：栃木県における母乳育児支援の実態（第1報）－産科医および小児科医の視点から－，第44回母性衛生学会総会，宇都宮（母性衛生，Vol. 44 No.3，p241，2003），2003.10.8
 - ・木下珠希，富田真里子，成田 伸，川崎佳世子，早川有子，曾我部美恵子，橋本かおり，今村真杏子，竹中 美，佐藤郁夫，松原茂樹：栃木県における母乳育児支援の実態（第5報）－乳児保育の視点から－，第44回母性衛生学会総会，宇都宮（母性衛生，Vol. 44 No.3，p242，2003），2003.10.8
 - ・佐藤尚人，山田哲夫，薄井里英，佐藤郁夫：帝王切開術後に臍高に及ぶ腹壁血腫を形成した1例，第58回日産婦栃木地方部会，宇都宮，2003.9.28
 - ・曾我部美恵子，成田 伸，川崎佳世子，早川有子，橋本かおり，今村真杏子，富田真里子，木下珠希，竹中 美，佐藤郁夫，松原茂樹：栃木県における母乳育児支援の実態（第3報）－保健センターでの乳児健診の視点から－，第44回母性衛生学会総会，宇都宮（母性衛生，Vol. 44 No.3，p242，2003），2003.10.8
 - ・富田真里子，木下珠希，成田 伸，川崎佳世子，早川有子，曾我部美恵子，橋本かおり，今村真杏子，竹中 美，佐藤郁夫，松原茂樹：栃木県における母乳栄養確立状況－1才6ヶ月時点での振り返りから－，第44回母性衛生学会総会，宇都宮（母性衛生，Vol. 44 No.3，p236，2003），2003.10.8
 - ・内田克紀，小野澤瑞樹：硬化性脂肪肉芽腫の1例，第46回日本泌尿器科学会栃木地方会，壬生・栃木，11.29
 - ・小川朋子，橋本律夫，加藤宏之：特異なMRI所見と幻覚を呈した透析患者の一例，第167回日本神経学会関東地方会，東京，2003.11.29
 - ・長谷部逸人，大橋一之，塚原 拓，上野泰宏，神部芳則，草間幹夫：上顎洞内に多数の石灰化像を認めた1症例，日本放射線学会第8回臨床画像大会，新潟，2003.5.30-31
 - ・内藤浩美，大橋一之，大多和薫，神部芳則，草間幹夫：口腔粘膜の湿潤度に関する検討－正常口腔粘膜における部位による違いについて－，第13回日本口腔粘膜学会総会，愛知，2003.7.18-19
 - ・石下透江，内藤浩美，永元彩子，赤坂庸子，大橋一之：非経口栄養摂取者における歯周疾患のリスクに関する検討，第9回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会学術大会，福岡，2003.9.5-6
 - ・Naito H，Ohashi K，Ishige Y，Emoto A，Jinbu Y，Kusama M：Risk factors for periodontal disease in patients undergoing tube feeding，82th IADR，ホノルル，2004.3.12-13
 - ・Nakano M，Ito M，Kanemitsu H，Hiwatari M，Tsubawa K：Jockey injuries in Japan: comparison of professional and apprentice jockeys，2nd European Congress of Sports Medicine，Hasselt，Belgium，14-16 May 2003
 - ・菅野倫子，藤田郁代，久保田純子，伊藤智彰，橋本律夫：錯文法を呈した右利き鋼さ性質誤の一例－動詞の看護障害と錯文法の関係，第27回日本神経心理学会総会，松山，（予稿集，p123），2003.9.11-12

- ・田中康文, 橋本律夫, 菱田良平, 中野今治: 右脳梁膨大部梗塞後に道順障害を呈した一例—その発現機序について, 第27回日本神経心理学会総会, 松山, (予稿集, p98), 2003.9.11-12
- ・伊藤智彰, 藤田郁代, 菅野倫子, 橋本律夫: 前交通動脈破裂による記憶障害の認知訓練補助手段実用に関する検討, 第27回日本高次脳機能障害学会総会, 東京, (予稿集, p75), 2003.12.4-5
- ・黒羽真美, 藤田郁代, 伊藤智彰, 鈴木智子, 矢崎真一, 横山妙子, 橋本律夫, 斎藤かおり: 高齢者の認知・コミュニケーションスクリーニング検査 作成の試み, 第27回日本高次脳機能障害学会総会, 東京, (予稿集, p98), 2003.12.4-5
- ・熊埜御堂浩, 松永達雄, 廣田栄子, 新美成二: 先天性難聴児の聴力像と画像検査, 第104回日本耳鼻咽喉科学会総会 学術講演会, 日本都市センター, 2003.5.22-24
- ・熊埜御堂浩, 松永達雄, 廣田栄子, 新美成二: ダウン症児にみられた内耳道狭窄症例, 第13回日本耳科学会総会 学術講演会, 幕張メッセ国際会議場, 2003.10.16-18
- ・熊埜御堂浩, 廣田栄子, 新美成二: 国際医療福祉大学クリニック 言語聴覚センターでの補聴・難聴外来の現状, 第84回日本耳鼻咽喉科学会 栃木県地方部会, 自治医科大学 臨床講堂, 2003.12.14
- ・田中秀隆: 副鼻腔小細胞癌2症例の治療経験 (ポスター発表), 頭頸部腫瘍学会, 金沢, 2003.6.26-27
- ・小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 奥山輝明, 岡村恵子, 渡邊英明, 井上正人: 卵管内精子輸送障害234例の発生原因の検討, ポスター, 第55回日本産婦人科学会, 福岡, 4.6-9
- ・渡邊英明, 小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 奥山輝明, 岡村恵子, 井上正人: poor responderに対する体外成熟 (IVM) —ICSI—ET治療成績, ポスター, 第55回日本産婦人科学会, 福岡, 4.6-9
- ・岡村恵子, 小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 奥山輝明, 井上正人: 卵管間質部閉塞, 狭窄に対するrecanalizationの成績, ポスター, 第55回日本産婦人科学会, 福岡, 4.6-9
- ・本田育子, 小林禪宗, 佐藤哲也, 安達英夫, 島田 薫, 渡邊英明, 岡村恵子, 井上正人: 子宮筋腫症例および子宮動脈塞栓術後症例における子宮内膜下血流超音波造影検査所見の検討, ポスター, 第55回日本産婦人科学会, 福岡, 4.6-9
- ・山口結加, 渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 高田智美, 小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 岡村恵子, 井上正人: 体外成熟により得られた成熟卵子の紡錘体に関する検討, 第44回日本哺乳動物卵子学会, 東京, 5.17-18
- ・渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 岡村恵子, 井上正人: ICSI—ET反復不成功例に対する不妊治療, 第44回日本哺乳動物卵子学会, 東京, 5.17-18
- ・高田智美, 渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 岡村恵子, 井上正人: poor responderに対するヒト未成熟卵子採取による体外成熟 (IVM) —ICSI—ET治療, 第44回日本哺乳動物卵子学会, 東京, 5.17-18
- ・野口奈緒子, 渡邊英明, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 小林禪宗, 本田育子, 島田 薫, 岡村恵子, 井上正人: 腹腔鏡検査時採取ヒト未成熟卵子の体外培養—卵子の評価と不妊予後—, 第44回日本哺乳動物卵子学会, 東京, 5.17-18
- ・会田拓也, 小林禪宗, 島田 薫, 岡村恵子, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 卵管妊娠保存治療後不妊症例の腹腔内・卵管内所見の検討, 第26回日本生殖外科学会, 京都, 7.24
- ・島田 薫, 小林禪宗, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 卵管内癒着症例の予後—卵管采癒着の有無による検討—, 第26回日本生殖外科学会, 京都, 7.24
- ・島田 薫, 小林禪宗, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 卵管間質部閉塞／狭窄に対するrecanalizationの成績腹腔鏡診断時の子宮鏡下施行症例の検討, 第26回日本生殖外科学会, 京都, 7.24
- ・島田 薫, 本田育子, 小林禪宗, 岡村恵子, 井上正人: 不妊症子宮筋腫症例に対する子宮鏡下子宮筋腫切除術の治療

成績, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26

- ・岡村恵子, 小林禪宗, 島田 薫, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 不妊症患者に対する子宮鏡検査5年間の検討ー腹腔鏡検査治療時に施行した1724件の分析ー, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26
- ・岡村恵子, 小林禪宗, 島田 薫, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 卵管妊娠保存治療後卵管の腹腔鏡検査および腹腔鏡下卵管鏡検査所見の検討, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26
- ・小林禪宗, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 不妊患者に対する腹腔鏡下経卵管採卵管鏡検査7年間の検討, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26
- ・岡部依子, 小林禪宗, 渡邊英明, 野口奈緒子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: AIHー腹腔鏡検査による卵管内精子輸送能の検討ー精子側条件による分析ー, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26
- ・小林禪宗, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 不妊患者に対する腹腔鏡下卵管鏡検査7年間の検討, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26
- ・渡邊英明, 小林禪宗, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 腹腔鏡検査時に採取されたヒト未成熟卵子を用いた体外成熟 (IVM) の検討, 第44回日本産科婦人科内視鏡学会, 京都, 7.25-26
- ・岡村恵子, 小林禪宗, 渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 島田 薫, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: AIHー腹腔鏡検査による卵管内精子輸送能の検討ーAIH時の精子側条件による分析ー, 第48回日本不妊学会, 東京, 10.1-2
- ・宮 香織, 小林禪宗, 渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 腹腔鏡検査時に採取されたヒト未成熟卵子を用いた体外成熟 (IVM) の検討, 第48回日本不妊学会, 東京, 10.1-2
- ・岡村恵子, 小林禪宗, 島田 薫, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 卵管妊娠保存治療後不妊症例の腹腔内・卵管内所見の検討, 第48回日本不妊学会, 東京, 10.1-2
- ・小林禪宗, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人, 本田育子: 卵管内癒着症例の予後ー卵管採癒着の有無による検討ー, 第48回日本不妊学会, 東京, 10.1-2
- ・島田 薫, 小林禪宗, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 井上正人: 当院における子宮筋腫切除 (開腹核出, 子宮鏡下) 後の不妊治療成績と予後, 第48回日本不妊学会, 東京, 10.1-2
- ・小林禪宗, 島田 薫, 渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 本田育子, 井上正人: ICSIーET反復不成功例に対する継続不妊治療選択の検討, 第21回日本受精着床学会, 東京, 10.3
- ・渡邊英明, 小林禪宗, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 堀 量博, 本田育子, 井上正人: poor responderに対するヒト未成熟卵子採取による体外成熟 (IVM) ーICSIーET治療 ー腹腔鏡検査時採取による治療との比較ー, 第21回日本受精着床学会, 東京, 10.3
- ・渡邊英明, 野口奈緒子, 岡部依子, 宮 香織, 山口結加, 高田智美, 猪鼻達仁, 小林禪宗, 島田 薫, 岡村恵子, 会田拓也, 井上正人: 当院のIVMの現状, 第6回IVF研究会, 大阪, 11.1-2
- ・奥田 誠: 仙骨前類表皮嚢腫の1例, 第58回日本大腸肛門病学会総会 (p125), 名古屋国際会議場 Room222-223 (2号館2階), 2003.11.8
- ・松井 哲, 辻塚一幸, 奥田 誠, 丸山圭一, 榎本耕治, 戸倉英之, 池田 正, 北島政樹: ヒト乳癌細胞におけるestrogen産生・代謝過程の検討 PS6094-1, 第103回日本外科学会定期学術集会, 札幌プリンスホテル国際館パミール, 2003.6.6

- ・ Yokomori H, Oda M, Ishii H : Elevated expression of caveolin-1 at protein and gene levels in human cirrhotic liver-relationship to nitric oxide. (Oral Presentation) AGA Research Forum : Molecular Basis of Hepatobiliary Disease, 104th Digestive Disease Week (DDW)., Orlando, U.S.A., 2003.5.17-22
- ・ Yokomori H, Oda M, Ishii H. : Endothelin-1 suppresses plasma membrane Ca^{++} -ATPase, concomitant with contraction of hepatic sinusoidal endothelial fenestrae. AASLD Poster Session : Cell and Molecular Biology, 104th Digestive Disease Week (DDW)., Orlando, U.S.A., 2003.5.17-22
- ・ 横森弘昭, 織田正也, 石井裕正 : ヒト健常肝, 硬変肝における endothelial nitric oxide synthase, caveolin-1 の蛋白レベル遺伝子発現の検討 (講演発表), 第39回日本肝臓学会総会, 福岡, 2003.5.22-23
- ・ 北村直人, 東 俊文, 富田謙吾, 井口清香, 西村 健, 織田正也, 石井裕正 : Dimethylnitrosamineによるラット肝線維化におけるDisse腔内desmin陽性細胞のactivin/TGF- β の発現 (講演発表), 第14回肝サイトスケレトン研究会, 京都, 2003.7.19-20
- ・ 横森弘昭, 織田正也, 石井裕正 : 肝類洞内皮細胞の小孔に対する低分子量GTP結合蛋白質のRho関与 (講演発表), 第17回肝類洞壁細胞研究会学術集会, 東京, 2003.12.13-14
- ・ 韓 晶岩, 秋葉保忠, 三浦総一郎, 堀江義則, 鈴木秀和, 加藤眞三, 永田博司, 石井裕正, 織田正也 : 慢性エタノール摂取ラット再灌流微小循環障害に対する複方丹参滴丸の改善作用 (講演発表), 第29回日本微小循環学会総会, 熊本, 2004.2.19-20
- ・ Okunaka T : Photodynamic therapy for peripheral type lung cancer, USA-Japan Seminar for Lung Cancer, Tokyo, 2003.10.30-11.2
- ・ 奥仲哲弥, 石角太郎, 一ノ瀬修二 他 : 蛍光診断法を用いたセンチネルリンパ節検出に関する基礎的研究, 第20回日本呼吸器外科学会総会, 東京, 2003.5.8-10
- ・ 奥仲哲弥, 池田徳彦, 林 和 他 : 感受性物質を用いたsentinel node navigationの基礎的研究, 第103回日本外科学会総会, 札幌, 2003.6.4-6
- ・ 奥仲哲弥, 石角太郎, 加藤治文 : 蛍光診断法(LIFE-PDD)の有用性, 第26回日本気管支学会総会, 東京, 2003.5.29-30
- ・ 戸部正博, 水谷一裕, 金子和夫, 宮原 真, 柳原 泰 : Non-bridge型創外固定器による橈骨遠位端骨折の治療, 第46回日本手の外科学会, 名古屋, 2003.4
- ・ ビガンダス ルトゥクナス, 水谷 紘, 中村和夫 他 : スタッドアタッチメントの維持力に関する基礎的研究, 第13回日本磁気歯科学会学術講演会, 横浜, 2003.11.22-23
- ・ 松井 哲 : 乳房のmucin producing lesionについて, 第11回日本乳癌学会
- ・ 美馬達夫 : 低髄液圧症候群の病態に対する作業仮説, 第2回低髄液圧症候群研究会, 東京, 2003.9.7
- ・ 美馬達夫 : 脳脊髄液減少症の治療上の問題点と今後の課題, 第1回脳脊髄液減少症研究会, 東京, 2004.2.14
- ・ 横山郁夫 : key note lecture Kaufman (座長), 第43回日本核医学会総会, 2003
- ・ 横山郁夫 : 一般演題 (座長), 第43回日本核医学会総会, 2003
- ・ 横山郁夫, 神尾 他 : 第43回日本核医学会総会, 2003
- ・ 永田真一, 池田徳彦, 坪井正博, 河野貴文, 林 和, 梶原直央, 奥仲哲弥, 平野 隆, 中村治彦, 加藤治文 : 転移性肺腫瘍に対する胸腔鏡下手術 (VATS) の検討, 第20回日本呼吸器外科学会総会, 2003.5
- ・ 藤本祐一, 福田宏之 他 : 一般演題 喉頭横隔膜症の病態を呈した喉頭癌の1例, 第6回日本音声外科研究会, 東京, 2003.4.12
- ・ 荒木幸仁, 福田宏之 他 : 一般演題 喉頭亜全摘出術を施行した喉頭平滑筋肉腫の1例, 第6回日本音声外科研究会, 東京, 2003.4.12
- ・ 福田宏之 : 一般演題 睡眠時呼吸障害を呈したShy-Drager症候群の1例, 第6回日本音声外科研究会, 東京,

2003.4.12

- ・茂呂和久, 福田宏之 他：一般演題 類基底細胞扁平上皮癌を伴った下咽頭癌肉腫の1例, 第15回日本喉頭科学会, 秋田, 2003.4.25
- ・荒木幸仁, 福田宏之 他：一般演題 喉頭唾全摘手術を施行した喉頭平滑筋肉腫の1例, 第15回日本喉頭科学会, 秋田, 2003.4.25
- ・磯貝 豊, 浜田はつみ, 福田宏之, 楠山敏行, 藤本裕一, 塩谷彰浩, 斉藤康一郎, 大久保啓介, 茂呂和久, 荒木幸仁, 池田麻子, 小川 郁：観察専用下咽頭ファイバースコープの喉頭内腔への応用, 第15回日本喉頭科学会, 秋田, 2003.4.25
- ・池田麻子, 福田宏之 他：一般演題 当科における下咽頭ファイバースコープ施行例の臨床統計学的検討, 第15回日本喉頭科学会, 秋田, 2003.4.25
- ・楠山敏行, 藤本裕一, 磯貝 豊, 新美成二, 福田宏之：特発性声帯膜様部中央癒着症の1例, 第15回日本喉頭科学会, 秋田, 2003.4.25
- ・荒木幸仁, 福田宏之 他：一般演題 反回神経麻痺に対する遺伝子治療の可能性－神経機能回復の電気生理学的検討－, 第104回日本耳鼻咽喉科学会, 東京, 2003.5.22
- ・池田麻子, 福田宏之 他：一般演題 下咽頭ファイバースコープにて早期診断可能であったカルチノイドの一症例, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.30
- ・田村悦代, 福田宏之 他：一般演題 声帯内脂肪注入術における繊維芽細胞増殖因子を用いた脂肪再生の試み, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.30
- ・荒木幸仁, 福田宏之 他：一般演題 喉頭癌N0症例に対するセンチネルリンパ節の検討, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.31
- ・磯貝 豊, 浜田はつみ, 福田宏之, 楠山敏行, 藤本裕一, 中川秀樹：単板カラーCCD（同時方式）のビデオ電子スコープと喉頭ストロボスコープのマッチング－3社の比較－, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.31
- ・大築淳一, 福田宏之 他：一般演題 細径電子スコープと細径声帯鏡を用いてのストロボスコープの使用経験と有用性, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.31
- ・池田麻子, 福田宏之 他：一般演題 リン酸カルシウム骨ペースト(BIOPEX)を用いた声帯内注入術の可能性, 第48回日本音声言語医学会総会, 筑波, 2003.11.6
- ・田村悦代, 福田宏之 他：一般演題 声帯内自家脂肪注入術に対する組織再生医療の応用, 第48回日本音声言語医学会総会, 筑波, 2003.11.6
- ・佐藤麻美, 楠山敏行, 藤本裕一, 伊藤朋子, 磯貝 豊, 新美成二, 福田宏之：ホルモン音声障害に対する音声治療, 第48回日本音声言語医学会総会, 筑波, 2003.11.6
- ・楠山敏行, 藤本裕一, 佐藤麻美, 伊藤朋子, 磯貝 豊, 新美成二, 福田宏之：ホルモン音声障害の声帯粘膜波動に関する一考察, 第48回日本音声言語医学会総会, 筑波, 2003.11.7
- ・磯貝 豊, 福田宏之 他：一般演題 ビデオ電子スコープ下喉頭手術(VSS)のためのスプレー用O(曲がり)と回転型鉗子の開発, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・磯貝 豊, 福田宏之 他：一般演題 ビデオ電子スコープ下喉頭手術(VSS)の検討, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・田村悦代, 福田宏之 他：一般演題 声帯内自家脂肪注入術における脂肪再生の試み, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・富藤正之, 福田宏之 他：一般演題 声帯粘膜への遺伝子導入の試み, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・茂呂和久, 福田宏之 他：一般演題 遺伝子導入による疑核運動神経細胞死抑制効果の検討, 第16回日本喉頭科学会,

松山, 2004.3.19

- ・池田麻子, 福田宏之 他: 一般演題 嗄声を主訴とした成人T細胞性白血病／リンパ腫の1例, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・塩谷彰浩, 福田宏之 他: 一般演題 リン酸カルシウム骨ペースト (BIOPEX) を用いた声帯内注入術, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・荒木幸仁, 福田宏之 他: 一般演題 Nonrecurrent inferior laryngeal nerve を認めた二次性上皮小体機能亢進症の1例, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・福田宏之: 一般演題 第1群 (座長), 第6回日本音声外科研究会, 東京, 2003.4.12
- ・福田宏之: 喉頭研究の展開, シンポジウム (座長), 第15回日本喉頭科学会, 秋田, 2003.4.25
- ・福田宏之: 音声外科治療の進歩, 教育セミナー (座長), 第104回日本耳鼻咽喉科学会, 東京, 2003.5.22
- ・福田宏之: 頭頸部内視鏡手術, 特別講演, 第1回アジア頭頸部外科研究会, 黄川田 徹 浜松耳鼻咽喉科サージセンター, 東京, 2003.7.5
- ・福田宏之: 第27群ビデオセッション 診断, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.31
- ・福田宏之: 第7群 音声基礎, 第48回日本音声言語医学会総会, 筑波, 2003.11.6
- ・福田宏之: Laryngomicrosurgeryー最近の話題ー, シンポジウム7, 第14回日本気管食道科学会認定医大会, 東京, 2004.2.22
- ・福田宏之: 第1群 機器, 一般演題, 第16回日本喉頭科学会, 松山, 2004.3.19
- ・楠山敏行: ラリngoマイクロサージェリーの新しい適応ーセクシャルマイノリティー, 第1回アジア頭頸部外科研究会, 東京, 2003.7.5
- ・大築淳一, 楠山敏行 他: 細径電子スコープと細径声帯鏡を用いてのストロボスコーピーの使用経験と有用性, 第55回日本気管食道科学会, 福岡, 2003.10.31

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, その他研究助成金)

- ・内田克紀: ヒト胎児骨を用いたヒト前立腺癌骨転移モデルの作成と応用, 文部省科学研究費 萌芽的研究, 継続
- ・加藤宏之: ONO-2506のパーキンソン病モデル動物に対する免疫組織学的検討, 委託研究, 小野薬品工業
- ・鈴木義之: 遺伝性ライソゾーム病の脳障害に対する新しい分子治療薬の開発, 文部科学省科学研究費, 基盤研究 I
- ・鈴木義之: 神経遺伝病に対するケミカルシャペロン療法の開発, 厚生労働省科学研究費, こころの健康科学
- ・鈴木義之: 神経疾患の分子機構の解明と治療法開発に関する研究, 厚生労働省精神・疾患研究委託費
- ・鈴木義之: ライソゾーム病の病態の解明及び治療法の開発に関する研究, 厚生労働省科学研究費, 特定疾患対策研究事業
- ・村山史雄: 軟X線生体肺微小血管解析装置を用いた低酸素性肺血管攣縮の発生機序に関する研究, 平成15年度文部科学省科学研究費, 継続
- ・松本和則: 平成15年度厚生労働科学研究補助金, 長寿科学総合研究事業, 課題番号15040101
- ・渡辺 亨 (主任研究者): 再発高危険度群乳がんの予後改善を目指した標準的治療法確立に関する研究 (H15-効果 (がん)-034), 厚生労働科学研究費補助金, 効果的医療技術の確立推進臨床研究事業
- ・渡辺 亨: 高感受性悪性腫瘍に対する標準的治療確立のための多施設, 共同研究, 班班員, 厚生労働省がん研究助成金指定研究11指-1
- ・須藤英一: 呼吸リハビリテーションのエビデンスに基づいた評価の試み, 平成15年度学内研究費 (一般研究費)
- ・横山郁夫: 遺伝子発現画像化技術の臨床応用に関する基礎的研究, 平成15年度 科学研究費(C)
- ・横山郁夫: ミニブタにおける, アデノシン及びアデノシンA2A受容体選択的刺激薬の心血管拡張反応性に関する基礎

的研究，平成15年度公募研究助成，財団法人循環器病研究振興財団

所属学会

- ・ 下泉秀夫：日本小児神経学会，日本子どもの虐待防止研究会，とちぎ子ども学会
- ・ 岩崎博之：日本小児科学会，日本小児神経学会，日本先天代謝異常学会
- ・ 内藤浩美：日本口腔科学会，日本口腔外科学会，日本口腔腫瘍学会，日本口腔診断学会，障害者歯科学会，有病者歯科学会，口腔粘膜学会，日本小児口腔外科学会，国際歯科学会
- ・ 谷 禮夫：日本消化器病学会（学会認定指導施設国際医療福祉病院指導医代表），日本消化器内視鏡学会（学会認定指導施設国際医療福祉病院指導医），日本内科学会，日本実験潰瘍学会，日本肝臓学会，日本ヘリコバクター学会，日本神経消化器病学会，日本消化器病学会関連研究会（壁細胞研究会）
- ・ 渡部 肇：日本内科学会，日本内分泌学会（認定・内分泌代謝内科指導医），日本神経内分泌学会，国際神経内分泌学会，米国内分泌学会，国際神経科学学会，日本糖尿病学会，米国糖尿病学会（professional section）
- ・ 遠藤重典：日本言語聴覚学会，日本コミュニケーション障害学会，日本音声言語医学会，日本特殊教育学会，聴覚医学会，日本高次脳機能障害学会，日本教育心理学会
- ・ 伊藤智彰：日本言語聴覚学会，日本神経心理学会，日本高次脳機能障害学会，日本音声言語医学会
- ・ 内田克紀：日本泌尿器科学会（専門医，指導医），日本腎臓学会（専門医，指導医），米国泌尿器科学会，国際泌尿器科学会，日本癌学会，日本癌治療学会，日本EE学会，日本超音波医学会，外科系連合学会
- ・ 加藤宏之：日本神経学会（専門医），日本脳卒中学会（専門医），日本脳循環代謝学会，日本内科学会，日本神経治療学会，国際脳循環代謝学会，米国神経科学会
- ・ 鈴木義之：国際小児神経学会，日本小児神経学会，日本赤ちゃん学会，日本神経学会，日本人類遺伝学会，日本遺伝子治療学会，日本先天代謝異常学会
- ・ 関根義夫：日本精神神経学会，日本精神病理学会
- ・ 村山史雄：日本外科学会（認定医），日本胸部外科学会（認定医），日本呼吸器外科学会（専門医），日本臨床細胞学会（専門医，指導医），日本呼吸器学会，日本肺癌学会，日本呼吸器内視鏡学会（指導医），日本内視鏡外科学会，日本微小循環学会
- ・ 山田吾郎：日本アレルギー学会，日本呼吸器学会，日本内科学会，日本リウマチ学会，日本化学療法学会
- ・ 大橋一之：日本小児口腔外科学会，日本歯科医療福祉学会，日本口腔外科学会，日本口腔科学会，日本口腔腫瘍学会，日本歯科麻酔学会，日本頭頸部腫瘍学会，日本障害者歯科学会，日本有病者歯科医療学会，日本歯科薬物療法学会，日本外科系連合学会，日本摂食嚥下リハビリテーション学会，日本顎関節学会，日本救急医学会
- ・ 橋本律夫：日本神経学会（認定医），日本内科学会，日本神経心理学会，日本高次脳機能障害学会
- ・ 小野澤瑞樹：日本泌尿器科学会，日本癌学会，日本Endourology・ESWL学会
- ・ 熊埜御堂浩：日本耳鼻咽喉科学会（認定専門医），日本気管食道科学会（認定医），日本耳科学会，日本聴覚医学会，日本めまい平衡医学会，日本鼻科学会，日本口腔咽頭科学会，日本頭頸部腫瘍学会，日本アレルギー学会，日本頭頸部外科学会，日本音声言語医学会，日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会，日本バイオフィードバック学会，耳鼻咽喉科臨床学会，日本小児耳鼻咽喉科研究会
- ・ 田中秀隆：日本耳鼻咽喉科学会，日本頭頸部腫瘍学会，日本癌治療学会
- ・ 松本和則：日本消化器病学会（専門医），日本肝臓学会（専門医），日本成人病学会，日本消化器内視鏡学会（認定専門医），日本内科学会（認定医），日本老年病学会
- ・ 井上正人：日本産科婦人科学会，日本産科婦人科学会東京地方部会，日本産科婦人科医会，日本哺乳動物卵子学会，日本産科婦人科内視鏡学会，日本不妊学会，日本受精着床学会，日本アンドロロジー学会，日本生殖外科学会

- ・ 奥田 誠：日本大腸肛門病学会，日本大腸検査学会，日本外科学会，日本消化器外科学会，日本臨床外科医学会，日本消化器内視鏡学会，日本消化器病学会，日本癌治療学会，日本内視鏡外科学会，日本サイコオンコロジー学会，The American Society of Colon & Rectal Surgeons, Society of General Internal Medicine,
- ・ 織田正也：日本消化器病学会，日本自律神経学会，ヨーロッパ微小循環学会，日本肝臓学会，日本微小循環学会，アメリカ微小循環学会，日本臨床電子顕微鏡学会，アメリカ肝臓病学会（AASLD），国際肝臓病学会（IASL），国際リンパ学会（ISL），日本腹部救急医学会，アメリカ消化器病学会（AGA），American College of Gastroenterology (ACG), Asian Union of Microcirculation (AUM), 日本脈管学会
- ・ 山沖和秀：日本循環器学会，日本内科学会，日本高血圧学会，日本心臓病学会，日本老年病学会，日本脈管学会
- ・ 奥仲哲弥：日本外科学会（認定医，指導医），日本呼吸器学会（専門医），日本呼吸器外科学会（専門医），日本臨床細胞学会（指導医），日本レーザー医学会（指導医），日本呼吸器内視鏡学会（認定医，指導医），日本肺癌学会，日本光線力学学会，国際光線力学学会
- ・ 柳原 泰：日本整形外科学会（専門医，認定リウマチ医，認定スポーツ医），日本リハビリテーション学会，日本手の外科学会，日本リウマチ学会（認定医），日本マイクロサージャリー学会，東日本整形災害外科学会
- ・ 鷺崎一成：日本神経学会，日本神経治療学会，日本神経病理学会，日本神経心理学会，日本エイズ学会，日本内科学会
- ・ 渡辺 亨：日本乳癌学会，日本緩和医療学会，日本癌治療学会，日本癌学会
- ・ 岩脇 淳：日本精神科診断学会，日本精神神経学会，日本社会精神医学会，日本認知療法学会，日本産業精神保健学会，日本多文化間精神医学会，栃木県精神医学会
- ・ 片山 啓：International Society of Nephrology, American Society of Nephrology, 日本小児科学会，日本外来小児科学会，日本小児腎臓学会，日本腎臓学会
- ・ 須藤英一：日本内科学会（認定内科医），日本呼吸器学会（専門医），日本老年医学会（専門医），日本リハビリテーション医学会
- ・ 松井 哲：日本外科学会，日本臨床外科学会，日本消化器外科学会，日本乳癌学会，日本癌学会，日本癌治療学会，日本乳癌検診学会，日本内分泌外科学会
- ・ 美馬達夫：日本脳神経外科学会，日本脳卒中学会，日本脳循環代謝学会，正常圧水頭症研究会，低髄液圧症候群研究会，髄液減少症研究会
- ・ 横山郁夫：日本内科学会，日本循環器病学会，日本心臓核医学会，日本核医学会，アメリカ心臓核医学会，米国核医学会，ヨーロッパ核医学会
- ・ 倉島一浩：日本耳鼻咽喉科学会，日本耳科学会，日本めまい平衡医学会
- ・ 永田真一：日本外科学会（認定医，外科専門医），日本気管支学会（気管支鏡認定医），日本レーザー医学会（認定医），日本胸部外科学会，日本呼吸器外科学会（専門医），日本呼吸器学会，日本移植学会
- ・ 福田宏之：日本喉頭科学会，日本音声言語医学会，日本気管食道科学会，日本頭頸部外科学会，日本耳鼻咽喉科学会，東日本音声外科研究会，専門医制度協議会，東アジア音声外科研究会，CoMeT, 世界気管食道科学会，世界気管気管支学会，アジア頭頸部外科研究会
- ・ 楠山敏行：日本気管食道科学会，日本喉頭科学会，日本音声言語医学会，日本音声外科研究会，東日本音声外科研究会，日本耳鼻咽喉科学会

学会役員

- ・ 下泉秀夫：日本小児神経学会（評議員），日本子どもの虐待防止研究会（運営委員），とちぎ子ども学会（理事）
- ・ 谷 禮夫：日本消化器病学会（評議員），日本消化器内視鏡学会（評議員，関東支部運営委員，学会和文誌編集委員）

会査読委員), 日本実験潰瘍学会(評議員), 日本消化器病学会関連研究会(壁細胞研究会の代表幹事)

第45回日本消化器病学会大会(2003.10.15-16 一般演題の座長)

第66回日本消化器内視鏡学会総会(2003.10.16-17 プログラム委員会査読委員, ビデオセッションの座長, および一般演題の座長)

- ・ 渡部 肇: 日本内分泌学会(評議員), 日本神経内分泌学会(評議員), Neuroendocrinology(国際神経内分泌学会機関誌 Editorial Board Member), Nutritional Neuroscience誌(Editorial Board Member), Neuroimmunomodulation誌(Editorial Board Member)
- ・ 加藤宏之: 日本神経学会(評議員), 日本脳卒中学会(評議員), 日本脳循環代謝学会(評議員), 国際脳循環代謝学会(編集委員, 第23回国際脳循環代謝学会総会(2007年)開催組織委員)
- ・ 鈴木義之: 国際小児神経学会(理事), 日本小児神経学会(理事), 日本赤ちゃん学会(理事), 日本神経学会(評議員), 日本人類遺伝学会(評議員), 日本遺伝子治療学会(幹事), Brain & Development(編集委員長), Pediatric Neurology(編集委員), Annals of Neurology(編集委員), Journal of Pediatric Neurology(編集委員), Child Health and Human Development(編集委員), International Journal of Computational Cognition(編集委員), 日本先天代謝異常学会(学会誌編集委員)
- ・ 関根義夫: 日本精神病理学会(理事, 評議委員, 学会誌「臨床精神病理」編集委員長)
- ・ 村山史雄: 日本呼吸器外科学会(評議員), 日本肺癌学会(評議員)
- ・ 山田吾郎: 日本アレルギー学会(評議員)
- ・ 大橋一之: 日本小児口腔外科学会(評議員), 日本歯科医療福祉学会(評議員)
- ・ 橋本律夫: 日本神経心理学会(評議員), 日本高次脳機能障害学会(評議員)
- ・ 松本和則: 日本消化器病学会(学会評議員, 関東地方会評議員), 日本肝臓学会(東部会評議員), 日本成人病学会(評議員)
- ・ 井上正人: 日本哺乳動物卵子学会(理事長), 日本生殖外科学会(常任理事), 日本産科婦人科内視鏡学会(理事), 日本不妊学会(評議員), 日本受精着床学会(評議員), 日本アンドロロジー学会(評議員), 日本産科婦人科学会東京地方部会(評議員)
- ・ 奥田 誠: 日本大腸肛門病学会(評議員), 日本大腸検査学会(評議員)
- ・ 織田正也: 日本自律神経学会(評議員), 日本肝臓学会(評議員), 日本微小循環学会(評議員), 日本臨床電子顕微鏡学会(評議員), 日本微小循環学会(理事), 日本腹部救急医学会(評議員), Asian Union of Microcirculation (AUM) (Active Member), Journal of Microvascular Research (Microvasc. Res.) (Editorial Board Member), 日本消化器病学会(財団評議員), 日本脈管学会(評議員), ヨーロッパ微小循環学会 (Executive Committee Member), 日本臨床電子顕微鏡学会(理事, 編集委員会委員), Journal of Medical Electron Microscopy (Associate Editor)
- ・ 山沖和秀: 日本循環器学会(関東甲信越地方会 評議員), Japanese Heart Journal(編集委員)
- ・ 奥仲哲弥: 日本呼吸器外科学会(評議員), 日本レーザー医学会(編集委員, 理事), 日本呼吸器内視鏡学会(評議員), 日本肺癌学会(評議員, 財務委員), 日本光線力学学会(理事), 国際光線力学学会(理事), 9th World Congress of the International Photodynamic Association (Secretary General)
- ・ 柳原 泰: 日本手の外科学会(評議員), 東日本整形災害外科学会(評議員)
- ・ 渡辺 亨: 日本乳癌学会(理事, 乳癌薬物療法ガイドライン作成小委員長), 日本緩和医療学会(理事), 日本癌治療学会(評議委員), 日本癌学会(評議委員)
- ・ 岩脇 淳: 日本精神科診断学会(評議員), 栃木県精神医学会(15年度学術集会司会, 学会誌査読委員)
- ・ 美馬達夫: 日本脳神経外科学会(評議員), 日本脳卒中学会(評議員), 日本脳循環代謝学会(評議員), 正常圧水頭症研究会(世話人), 低髄液圧症候群研究会(世話人および事務局代表), 髄液減少症研究会(世話人および事務局)

局代表)

- ・ 横山郁夫：日本心臓核医学会（評議委員）
- ・ 福田宏之：日本喉頭科学会（理事長，評議員），日本音声言語医学会（理事，評議員，社療委員（担当理事），音声情報委員長（兼担当理事）），日本気管食道科学会（理事，評議員，社療委員会委員長，認定医制度委員会担当理事，編集委員），日本頭頸部外科学会（評議員），日本耳鼻咽喉科学会（評議員，社療委員，外保連委員，DRG・DPC委員，言語・聴覚・嚥下委員）東京地方部会（理事（幹事），名誉代議員，産業環境委員），東日本音声外科研究会（顧問），東アジア音声外科研究会（理事），CoMeT（GS），世界気管食道科学会（評議員），世界気管気管支学会（評議員），アジア頭頸部外科研究会（代表世話人）
- ・ 楠山敏行：日本気管食道科学会（評議員），日本喉頭科学会（幹事），日本音声言語医学会（幹事，音声情報委員），日本音声外科研究会（世話人），東日本音声外科研究会（世話人，総務担当），日本耳鼻咽喉科学会（東京都地方部会予備代議員）

センター（語学教育センター）

著書

- ・ Skier E., Vye S : One reality of autonomous learning in Japan, In A. Barfield and M. Nix (eds) Autonomy you ask! Tokyo, JALT Learner Development SIG, p27-40, 2003
- ・ 田中美子, 南井紀子, 宮崎路子（共著） : English for Your Future, 国際医療福祉大学

原著論文

- ・ 南井紀子, Charles Kevin P.Dobbs : IUHW's University-wide Speech Program in Detail, 国際医療福祉大学紀要, 第7・8巻, p31-40, 2003
- ・ 南井紀子（共：相原和子） : A New Teaching Method for Social Work Spirit, 17th Asia-Pacific Social Work Conference: Full Paper (http://www.jassw.jp/17th_apswc_index.htm)
- ・ Vye S, et al. : Teaching autonomy: Exploring the paradox, In A. Mackenzie and T. Newfield (eds) Curriculum, innovation, testing, and evaluation, Tokyo: JALT, p79-82, 2003
- ・ Bodwell K, Koyama M, Rachele J, Stephenson J, Vye S : Teaching autonomy: Resolving the paradox. In M. Swanson and K. Hill (eds), The proceedings of JALT2002. Tokyo: JALT, p106-110, 2003
- ・ Vye S : Making connections at the learner anthology retreat. Learning Learning, 10(2), p10-14, 2003
- ・ Graves N, Heigham J, Mackenzie A, Vye S : Culture, Content and Competency: ThaiTESOL 2003 Reviewed, On CUE, 11(1), p27-29, 2003
- ・ 宮崎路子 : もう一人のイザベラ, 東日本英学史研究 第3号, 一明治40年来日のイザベラ・クリスティーナ, p4-9, 2004

総説

- ・ 南井紀子（共：相原和子） : Spirit of Social Work in English: “assessment”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p77, 中央法規出版, 2003.4
- ・ 南井紀子（共：相原和子） : Spirit of Social Work in English: “reading glasses, senior”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p79, 中央法規出版, 2003.5

- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “the handicapped, the challenged”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p77, 中央法規出版, 2003.6
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “deal with から cope with へ”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p79, 中央法規出版, 2003.7
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “skill”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p77, 中央法規出版, 2003.8
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “goal”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p77, 中央法規出版, 2003.9
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “social work”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p70, 中央法規出版, 2003.10
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “spirit”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p.75, 中央法規出版, 2003.11
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “client”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p79, 中央法規出版, 2003.12
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “bed”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p73, 中央法規出版, 2004.1
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “community”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p55, 中央法規出版, 2004.2
- ・ 南井紀子（共：相原和子）：Spirit of Social Work in English: “Who憲章とdistinction”, 月刊専門誌 ケアマネジャー, p53, 中央法規出版, 2004.3
- ・ Charles Kevin P. Dobbs : The Journal of Japanese Association of Occupational Therapists, “Academic Writing Within the Global Occupational Therapy Community” (Academic Article), Japanese Association of Occupational Therapists, Vol.22 No.6, p577-590, 2003
- ・ Charles Kevin P. Dobbs : Mid-American Review, “Voyeur” (Philosophical Essay), Vol.XXIV No.1, p80-84, 2003, Department of English, Bowling Green State University, Bowling Green, Ohio, 43403 USA
- ・ Charles Kevin P. Dobbs : Florida Review, “Gargoyle on the Japanese Veranda,” and “The Zoo at Odawara Castle” (Poetry), p70-75, Department of English, University of Central Florida, Orlando, Florida, 32816 USA

研究報告

- ・ 河原崎やす子（共著）：日系アメリカ女性文学における多文化主義と混血, 平成13年度～14年度科学研究補助金, 基盤研究C (1), 報告書, 2003.5

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 河原崎やす子：19世紀のオリエンタリズム, アジア系アメリカ文学研究会第11回夏期フォーラムシンポジウム 世紀転換期とアジア系アメリカ文学, 学士会館, 2003.9.20
- ・ Charles Kevin P. Dobbs : Presentation Reading of my own philosophical prose and poetry, plus a discussion on effective ways to write philosophical prose, October 31st, 2003, Temple University, Tokyo

学会発表

- ・ 河原崎やす子：ジェンダーから見たアジア系アメリカ文学, 多民族研究学会第一回全国大会, 青山学院大学,

2003.12.20

- ・ 宮崎路子：もう一人のイザベラ ―明治中期に来日したイザベラ・クリスティー，日本英学史学会第7回東日本支部大会，2003.8.5
- ・ 宮崎路子：イザベラ・バードとゴードン・カミング ―明治11年来日した二人のレディー・トラベラー，日本英学史学会第40回全国大会，2003.10.5
- ・ 宮崎路子：リスニング及びスピーキング能力養成における音声認識システム付ソフトを用いた実践報告，外国語教育メディア学会（LET）関東支部第113回研究大会，2003.11.8
- ・ 宮崎路子：イザベラ・バードとゴードン・カミング(2)，日本英学史学会第8回東日本支部大会，2004.3.22
- ・ 宮崎路子：Oral Practices Using Voice-Recognition Software and Video，TESOL (Teachers of English to Speakers of Other Language, Inc.) 38th Annual Convention and Exhibit，2004.3.31
- ・ Yye S：JALT2003 A paper presentation in Shizuoka with Eric Skier: We don't know why our students are autonomous! On November 23rd, in Shizuoka city, Japan
- ・ Yye S：JALT Learner Development Anthology Writers 2003 A poster session with Eric Skier: One reality of autonomous learning, on June 14th in Osaka, Japan

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 田中美子：教育・学習方法等の改善 英語が使える医療福祉専門家育成を目標とするマルチメディア機器を利用した新しいオンライン英語学習，平成15年度文部科学省私立大学等経常費補助金

所属学会

- ・ 田中美子：国際平和教育学会（IIPE），大学英語教育学会（JACET），全国語学教育学会（JALT），アメリカ学会（JAAS），外国語教育メディア学会（LET），TESOL学会
- ・ 南井紀子：英語教育学会，全国語学教育学会，外国語教育メディア学会
- ・ 河原崎やす子：アジア系アメリカ文学研究会，多民族研究学会，日本アメリカ文学会，アメリカ学会，日本女性学会，日本移民学会，英米文化学会，日本英文学会
- ・ Charles Kevin P. Dobbs：JALT
- ・ George C. Cota：JALT
- ・ Yye S：JALT，TESOL Arabia (Teaching English as a Second or Other Language in UAE)，TESOL学会
- ・ 宮崎路子：全国語学教育学会（JALT），日本実用英語学会（JAPE），日本英学史学会，英米文化学会，外国語メディア学会(LET)，TESOL学会，Modern Language Association（MLA）

学会役員

- ・ 田中美子：国際平和教育学会（IIPE）（組織委員，日本代表），外国語教育メディア学会（LET）（団体会員代表者）
- ・ 河原崎やす子：アジア系アメリカ文学研究会（東京支部理事），学会誌AALAジャーナル（編集担当），多民族研究学会（設立委員・企画担当理事）
- ・ 宮崎路子：日本英学史学会（東日本支部役員）

センター（総合教育センター）

研究報告

- ・ 井上宗迪：米国のテクノロジーポリシーについて，情報関連の教授の集まりにおいて

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 井上宗迪：日米欧のソフトウェアビジネスについて，日本シリコングラフィックス社
- ・ 井上宗迪：米国のサイエンスパークについて，三重県中勢北部サイエンスシティ

所属学会

- ・ 井上宗迪：現代経済ワークショップ
- ・ 森田耕喜：日本哲学会，日本臨床死生学会，日本生命倫理学会，ヘーゲル研究会，西田哲学会，日本独文学会

センター（情報教育センター）

著書

- ・ 樺澤一之，細井良三，平林 誠，菊地義信：医科系学生のためのコンピュータ入門 第2版，共立出版，2004.3
- ・ 樺澤一之（共著）：医療・福祉経営管理入門(三訂)，国際医療福祉大学出版会，2003.4

原著論文

- ・ 小泉東海雄，高谷典秀，樺澤一之 他：内臓脂肪型肥満におけるライフスタイルの検討，健康医学 Vol.18 No.1，2003

研究報告

- ・ 菊地義信，粕谷英樹：DSPを用いた2自由度を有する電気喉頭，文部省科学研究補助金特定領域研究(B)研究成果報告書，2004.1

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ Y. Kikuchi，H. Kasuya：Development and Evaluation of Pitch Adjustable Electrolarynx，International Conference（Speech Prosody 2004，p761-764），2004

学会発表

- ・ 樺澤一之，廣田栄子：聴覚障害児におけるマルチ感覚モダリティを用いた言語聴取・理解能力評価システム，第42回日本エム・イー学会大会，札幌，2003.6
- ・ 瀬戸僚馬，伊藤ケイ子（津久井赤十字病院），江藤年浩，木下浩平（ケアコム），細井良三：モバイル看護支援システムのROI評価に向けた一考察，第4回看護情報研究会，広島（論文集，p40-43），2003.7.12

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 菊地義信：韻律に着目した音声言語情報処理の高度化，分担，文部省科学研究補助金，特定領域研究(B)，継続
- ・ 菊地義信：言語障害に伴う学習の問題を早期に予防するコンピュータ指導法の効果についての研究，分担，文部省科学研究補助金，基盤研究(B)(2)，継続

所属学会

- ・ 樺澤一之：日本医療情報学会，日本ME学会，日本リウマチ学会，日本診療録管理学会，情報処理学会，順天堂医学会
- ・ 平林 誠：電子情報通信学会，応用物理学会
- ・ 細井良三：IEEE (The Institute of Electric and Electronic Engineers) Computer Society, ACM (Association of Computer Machinery)，情報処理学会，日本医療情報学会，電気学会
- ・ 菊地義信：IEEE (The Institute of Electric and Electronic Engineers)，電子情報通信学会，日本音響学会，日本音声言語医学会，日本聴覚医学会

学会役員

- ・ 樺澤一之：日本医療情報学会（評議員，医療情報技師研修幹事，医療情報技師問題作成委員）
- ・ 平林 誠：応用物理学会（超音波エレクトロニクスシンポジウム運営委員会委員）

センター（国際交流センター）

著書

- ・ S.Fujihara, X.Chen, et al : Comparative study of Japan and China websites on sexuality related infertility. 16TH World Congress of Sexology, Congress CD-ROM, CUBA, February, 2003

学会発表

- ・ 陳 霞芬, 藤原聡子 他2名：在日外国人就労者の健康問題とその保健支援方策，第76回日本産業衛生学会，産業衛生学雑誌，第45巻，臨時増刊号432頁，2003.4
- ・ 鈴木礼子, 陳 霞芬 他1名：在日中国人女性労働者の健康状況 食生活について，第76回日本産業衛生学会，産業衛生学雑誌，第45巻，臨時増刊号348頁，2003.4
- ・ 陳 霞芬, 藤原聡子 他2名：在日外国人就労者の健康問題と支援方策，第62回日本公衆衛生学会，公衆衛生学雑誌，第50巻，第10号902頁，2003.11

所属学会

- ・ 陳 霞芬：日本病院管理学会，日本公衆衛生学会，日本産業衛生学会，国際農村医学会，栃木県マネジメント学会
- ・ 渡辺晴世：日本語教育学会，日本語教育方法研究会
- ・ 伊藤孝恵：日本語教育学会，多文化関係学会

国際医療福祉総合研究所

研究報告

- ・ 阿曾沼元博：電子カルテシステムの導入効果の研究発表，厚生労働省 標準的電子カルテ推進委員会関連，2回

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 阿曽沼元博：電子カルテシステム，講演及びシンポジスト，第23回医療情報学連合大会，2003.11.23
- ・ 阿曽沼元博：厚生科研中間発表 電子カルテシステムの導入効果に関する研究，第23回医療情報学連合大会，2003.11.24
- ・ 阿曽沼元博：患者の為の情報装備—シンポジウム モデレータ及び講演，日本医療福祉設備学会，2003.11.13
- ・ 阿曽沼元博：電子カルテシステム，糖尿病マネージメント研究会，2003.7.27

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 阿曽沼元博（主任研究員）：電子カルテシステムが医療及び医療機関に与える効果及び影響に関する研究，厚生科研費，医療技術評価総合研究事業

所属学会

- ・ 阿曽沼元博：日本医療情報学会，日本医療福祉設備学会

学会役員

- ・ 阿曽沼元博：日本医療情報学会（理事・評議員），日本医療福祉設備学会（HOSPEX-JAPAN 委員会委員）

大学院

著書

- ・ 開原成允：医療・福祉経営管理入門 医療経営管理学科編 三訂，国際医療福祉大学出版会，2003.4
- ・ 開原成允：医療の個人情報保護とセキュリティ 個人情報保護法とHIPAA法，開原成允・樋口範雄編，有斐閣，2003.8
- ・ 開原成允：バーコードの知識と最新動向 医療情報システム開発センター編，じほう，2004.2
- ・ 鎌倉矩子：身体意識の障害 よくわかる失語症と高次脳機能障害，鹿島晴雄・種村純編，永井書店，p286-293，2003.4.1
- ・ B.ウィルソン（鎌倉矩子，山崎せつ子訳）：事例で見る神経心理学的リハビリテーション，三輪書店，2003.6.20
- ・ 鎌倉矩子：作業療法の世界 第2版，三輪書店，2004.3.10
- ・ 梅内拓生：プライマリ・ヘルスケア in 国際保健医療学（Textbook of International Health）日本国際保健医療学会編（2004年改定），杏林書院
- ・ 笹沼澄子：新版介護福祉士養成講座9第2版（言語療法 福祉士養成講座編集委員会編），第4章，3，V，p193-198，2003.2，中央法規，
- ・ 兵頭明和：数学を使わない医療福祉系の統計学，共立出版，2003.10
- ・ 高嶋幸男：小児神経学講義 小児神経疾患の病理と画像，有馬正高・加我牧子編，p201-211，診断と治療社，2003
- ・ 高嶋幸男，伊藤雅之，水口 雅（共著）：ヒト脳の形態形成とその異常，脳神経科学，2003
- ・ 佐々木淳（共著）：日本人でのエビデンスは？HMG-CoA還元酵素阻害薬Q&A，p71-73，医薬ジャーナル社，2003
- ・ 佐々木淳（共著）：動脈硬化性疾患診療ガイドライン スタチンのすべて，p86-89，医事出版社，2003
- ・ 木庭新治，佐々木淳（共著）：第4章高脂血症の管理治療（2）運動療法，新しい診断と治療のABC13，高脂血症，p148-158，最新医学社，2003

- ・佐々木淳（共著）：生活習慣病－専門医にきく最新の臨床－ B.高脂血症診療Q&A 3.高脂血症/糖尿病合併例の扱い，p52，中外医学社，2003
- ・佐々木淳（共著）：生活習慣病－専門医にきく最新の臨床－ B.高脂血症診療Q&A 4.糖尿病合併例の管理目標，p53-54，中外医学社，2003
- ・河川洋行：日本医療企画 21世紀の医療経営，真野俊樹多摩大学客員教授（編者），第三章進化した病院経営「進んだ英国の病院評価」，2003.6
- ・丹羽 敦（共著）：図解 自立支援のための患者ケア技術，p228-253，医学書院，2003.4.15

原著論文

- ・青木由美，沖 紘子，岩崎理香，開原成允，大原 信，藤森春樹：「レセプト電算処理システム」によって標準化された診療報酬請求データを用いて標準的な経営分析手法を確立する可能性について，医療情報学 23（2），p165-173，2003.6
- ・武谷雄二，藤本征一郎，佐藤和雄，水口弘司，友田 豊，岡田弘二，谷澤 修，青野敏博，岡村 均，多賀理吉，三宅 侃，苛原 稔，開原成允：CG-101(カバサール錠)の高プロラクチン血症及び乳汁漏出症患者に対する第Ⅲ相二重盲検比較試験 メシル酸ブロモクリプチンとの比較，産科と婦人科，70(6)，p830-843，2003.6
- ・武谷雄二，藤本征一郎，佐藤和雄，水口弘司，友田 豊，岡田弘二，谷澤 修，青野敏博，岡村 均，多賀理吉，三宅 侃，苛原 稔，開原成允：CG-101（カバサール錠）の産褥性乳汁分泌抑制を必要とする褥婦に対する第Ⅲ相二重盲検比較試験 メシル酸ブロモクリプチンとの比較，産科と婦人科，70(7)，p965-978，2003.7
- ・開原成允，大西正利，高橋 泰：混合診療と特定療養費制度，病院，62(7)，p540-543，2003.7
- ・種村留美，鎌倉矩子：1失行症例に見られた動作・行為の特徴－検査場面と日常生活場面の観察から－，作業療法，22(1)，p29-40，2003.2.15
- ・石井弘子，鎌倉矩子：痴呆患者の食事に見られた“奇異な”動作・行為－2名の患者の予備的研究から－，作業療法，22(3)，p262-266，2003.6.15
- ・高畑進一，太田篤志，石附智奈美，斎藤恭子，鎌倉矩子：左半側無視のある患者を介護する主介護者の「困り事」，作業療法，22，p545-559，2003.12.15
- ・安東圭彦，八田達夫，鎌倉矩子：半側空間無視を有する患者における“自発的解決を促す介入”の効果の検討，広島大学保健学ジャーナル，3(3)，p13-20，2003.11
- ・H. Aiga, T. Umenai : Standardisation of the definition of access to safe water, Lancet, 361:2156. (18), 2003
- ・兵頭明和（共著）：読み書き障害児の音韻処理能力について，日本LD学会，2004.3
- ・萩原邦恵，樋渡正夫，永富良一，藤田和樹，塩野智子，上月正博：運動療法による自律神経機能の変化と脂質・BMIとの関連性，日本臨床スポーツ医学会誌，11，p263-272，2003
- ・西田裕介，樋渡正夫，丸山仁司：高齢者の健康増進に有用な低強度負荷トレーニングプログラムの作成，理学療法科学
- ・岩下清子：退院計画の社会的背景，Quality Nursing, Vol.9 No.10
- ・Yamakawa T, Tanaka S, Kamei J, Kadonosono K, Okuda K : Pitavastatin inhibits vascular smooth muscle cell proliferation by inactivating extracellular signal-regulated kinases 1/2, PMID:12621163 J Atheroscler Thromb., 10(1), p37-42, 2003
- ・Yamakawa T, Tanaka S, Kamei J, Kadonosono K, Okuda K : Phosphatidylinositol 3-kinase in angiotensin II-induced hypertrophy of vascular smooth muscle cells, Eur J Pharmacol, 30, 478(1), p39-46, 2003
- ・Tanaka S : Daily nasal inoculation with the insulin gene ameliorates diabetes in mice. Journal title: Diabetes Research and Clinical Practice 63(Issue), p1-9, 2004
- ・Kamei J, Matsunawa Y, Miyata S, Tanaka S, Saitoh A : Effects of nociceptin on the exploratory behavior of mice in the

hole-board test. Eur J Pharmacol. Accepted

- ・ 田中俊一：医療経営の明日を読むー治験の現状と今後，医業経営の明日を読む，Japan Medicine 2003別冊，p29-31，2003
- ・ 田中俊一：第23回日本臨床薬理学会年会シンポジウム9 臨床試験の質の向上とスピードアップをめざして；CRO，SMOのより良き活用のために 3，SMOの立場からー今 SMOに求められる業務内容とその評価ー，臨床医薬，19-11，p1231-35，2003
- ・ Hirayama A, Oka A, Itoh M, Tanaka F, Okoshi Y, Takashima S : Myelin transcription factor 1 (MyT1) immunoreactivity in infants with periventricular leukomalacia, Dev Brain Res 140, p85-92, 2003
- ・ Nakai Y, Itoh M, Mizuguchi M, Ozaki E, Kobayashi Y, Takahashi M, Ohtani K, Ogawa A, Narita M, Togashi T, Takashima S : Apoptosis and microglial activation in influenza encephalopathy, Acta Neuropathol 105, p233-239, 2003
- ・ Hirayama A, Horikoshi Y, Maeda M, Itoh M, Takashima S : Characteristic development of amyloid β 40, 42 and 43 in patients with Down syndrome, Brain Dev 25, p180-185, 2003
- ・ Shiraishi K, Itoh M, Sano K, Takashima S, Kubota T : Myelination of a fetus with Pelizaeus-Merzbacher disease; Immunopathological study, Ann Neurol 54, p259-262, 2003
- ・ Iwata O, Iwata S, Tamura M, Nakamura T, Sugiura M, Ogiso Y, Takashima S : Early head cooling in newborn piglets is neuroprotective even in the absence of profound systemic hypothermia, Pediatr Int 45, p522-529, 2003
- ・ Hirayama A, Oka A, Itoh M, Tanaka F, Okoshi Y, Takashima S : Myelin transcription factor 1 (MyT1) immunoreactivity in infants with periventricular leukomalacia, Dev Brain Res 140, p85-92, 2003
- ・ Nakai Y, Itoh M, Mizuguchi M, Ozaki E, Kobayashi Y, Takahashi M, Ohtani K, Ogawa A, Narita M, Togashi T, Takashima S : Apoptosis and microglial activation in influenza encephalopathy, Acta Neuropathol 105, p233-239, 2003
- ・ Hirayama A, Horikoshi Y, Maeda M, Itoh M, Takashima S : Characteristic development of amyloid β 40, 42 and 43 in patients with Down syndrome, Brain Dev 25, p180-185, 2003
- ・ Shiraishi K, Itoh M, Sano K, Takashima S, Kubota T : Myelination of a fetus with Pelizaeus-Merzbacher disease; Immunopathological study, Ann Neurol 54, p259-262, 2003
- ・ Iwata O, Iwata S, Tamura M, Nakamura T, Sugiura M, Ogiso Y, Takashima S : Early head cooling in newborn piglets is neuroprotective even in the absence of profound systemic hypothermia, Pediatr Int 45, p522-9, 2003
- ・ Ozawa Y, Takashima S, Tada H : Alpha2-adrenergic receptor subtype alterations in the brainstem in the sudden infant death syndrome, Early Hum Dev 75:Suppl:S129-38, 2003
- ・ 澤口聡子, 小沢倫理, Andre Kahn, 高嶋幸男 : TUNEL法を用いた新生児期の乳幼児突然死症候群の脳幹におけるアポトーシスの動態に関する予備的検討, 医学と生物学, 14, p17-21, 2003
- ・ 澤口聡子, 小沢倫理, Andre Kahn, 高嶋幸男 : アポトーシス抑制因子を指標とした新生児期の乳幼児突然死症候群の脳幹におけるアポトーシスの動態の予備的検討, 医学と生物学, 14, p23-26, 2003
- ・ 金澤武利, 井上明生 他 : 重度臼蓋形成不全を有する前・初期股関節症に対するChiari骨盤骨切り術の長期成績, 整形・災害外科, 52, p10-17, 2003
- ・ 井上明生 : キアリ骨盤骨切り術, NEW MOOK整形外科, 13, p114-122, 金原出版, 2003
- ・ 井上明生 : 最近のリハビリテーション学院事情, 整形外科, 54, p541, 2003
- ・ 大川孝浩, 井上明生 他 : 外側侵入法によるChiari骨盤骨切り術, 新世代の整形外科手術, 19, p91-99, MEDICAL VIEW社, 2003
- ・ 井上明生 他 : 人工股関節置換術 術前・術後の病棟管理(1), SEIKEIGEKA KANGO, 8, p541-548, 2003
- ・ 井上明生 他 : 人工股関節置換術 術前・術後の病棟管理(2), SEIKEIGEKA KANGO, 8, p637-643, 2003
- ・ 井上明生 他 : 人工股関節置換術 術前・術後の病棟管理(3), SEIKEIGEKA KANGO, 8, p733-739, 2003

- Katsunori Ikewaki, Akira Matsunaga, Hua Han, Hisayuki Watanabe, Akira Endo, Jun-ichiro Tohyama, Mamoru Kuno, Jun-ichi Mogi, Ken-ichi Sugimoto, Norio Tada, Jun Sasaki, Seibu Mochizuki : A novel two nucleotide deletion in the apolipoprotein A-I gene, apoA-I Shinbashi, associated with high density lipoprotein deficiency, corneal opacities, planar xanthomas, and premature coronary artery disease, *Atherosclerosis*, 172(1), p39-45, 2004
- Anh Hoang , Wei Huang W, Jun Sasaki, Dmitri Sviridov : Natural mutations of apolipoprotein A-I impairing activation of lecithin:cholesterol acyltransferase, *Biophys Biochim Acta*, 1631(1), p72-76, 2003
- Jun Sasaki, Kikuo Arakawa, Mikio Iwashita, Yasuyuki Matsushita, Suminori Kono : Kyushu Lipid Intervention Study (KLIS) Group. Reduction in serum total cholesterol and risks of coronary events and cerebral infarction in Japanese men: the Kyushu Lipid Intervention Study, *Circ J*, 67(6), p473-478, 2003
- Katsunori Ikewaki, Hiroshi Mabuchi, Tamio Teramoto, Nobuhiro Yamada, Shinichi Oikawa, Jun Sasaki, Kouki Takata, Yasushi Saito, and Japan CETP Study Group : Association of cholesteryl ester transfer protein activity and TaqIB polymorphism with lipoprotein variations in Japanese subjects, *Metabolism*, 52(12), p1564-1570, 2003
- 濱口豊太, 中谷直樹, 奈良進弘, 赤松郁夫 : 長期加療中脳卒中患者の心理的ストレス状況よ筋弾性との関係, *新潟医福誌*, 3(1), p77-82, 2003
- 河口洋行 : 社会保障制度における統合リスク管理手法の導入について (吉村賞), 吉村記念厚生政策研究助成基金
- 河口洋行 : 混合診療こそ特区でためせ, *経済教室*, 日本経済新聞社, 2003.6.6
- 河口洋行 : レセプトと検診の連結データに関する経済分析, *慶応大学経営論集*, 慶應大学, 2003.12
- 河口洋行 : 介護保険導入による自治体の老人保健財政及び一般会計への影響, *社会保険旬報*, 社会保険研究所, 2004.1.21, 本学教員橋口徹らとの共著
- 河口洋行 : ヘルスエコノミクス研究会報告書 英国NHSにおける競争原理導入手法に関する研究, 日本医師会, 2004.3
- Hiroaki Kawano, Hirofumi Yasue, Akira Kitagawa, Nobutaka Hirai, Toshiaki Yoshida, Hirofumi Soejima, Shinzo Miyamoto, Masahiro Nakano, and Hisao Ogawa : Dehydroepiandrosterone Supplementation Improves Endothelial Function and Insulin Sensitivity in Men, *The Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism* 88(7), p3190-3195
- Junya Ozawa, Seiichi Kawamata, Tomoyuki Kurosaki, Yusuke Iwanmizu, Natsue Matsuura, Sachiko Abiko, Satoru Kai : Ischemic Injury and repair process after transection In hypothyroid rat muscles

総説

- 東福寺幾夫, 中川修二, 鈴木昭俊, 斎藤 誠, 原 臣司, 土橋康成, 山川光徳, 白石泰三, 大城真理子, 澤井高志, 開原成允 : 遠隔医療 MEDIS-DC画像連携規格に基づく異機種間テレパソロジー開発, *医学物理*, 23 (1), p4-15, 2003.3
- 鎌倉矩子 : 保健学と質的研究－質的研究に胡散臭さを感じる人々に答えて－, *広島大学保健ジャーナル* 2(2), p4-11, 2003.3
- 鎌倉矩子 : 質的研究の基礎, *日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌*, 5(2), 7(1), p12-18, 2003.6
- 山本澄子 : 油圧ダンパーを利用した片麻痺者のための短下肢装具の開発, *総合リハビリテーション*, Vol.31 No.4, p323-328
- 山本澄子 : 歩行分析からみた継手付きプラスチック装具の役割, *日本義肢装具学会誌*, 19(2), p120-126
- 山本澄子 : 歩行分析に基づく片麻痺者のための短下肢装具の開発, *関節外科*, 22(2), p101-108
- 山本澄子 : 底屈制限と底屈制動の足継手付き短下肢装具の臨床的意義は?, *病院出版会*
- 湯沢八江 : 看護職に期待される服薬支援とは何か, *看護学雑誌*, 67(5), p467-472, 2003
- 高嶋幸男 : 臨床医のための神経病理, *ムコ多糖症*, *Clinical Neuroscience* 21, p12-13, 2003

- ・高嶋幸男：久留米大学AD/HD・LDセミナー，AD/HD・LDを持つこどもの社会支援－医療－教育－家庭の連帯，AD/HD・LDセミナーコメント 脳科学の面から，2002.7.21（開催），講演集，P.51-52，2003
- ・高嶋幸男：高次脳疾患研究所における高次脳機能の発達障害研究，あゆみ2003久留米大学小児科同門会会報，13，p19，2003
- ・上島弘嗣，板倉弘重，佐々木淳，井藤英喜：日本で行うこれからの疫学介入試験，The Lipid 14，p14-24，2003
- ・木庭新治，佐々木淳：最近の介入試験HPS，The Lipid，14，p53-60，2003
- ・佐々木淳：KLIS (Kyushu Lipid Intervention Study)，成人病と生活習慣病，33，p1341-1344，2003
- ・佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドライン，興和医報，45，p8-11，2003
- ・佐々木淳：マルチプルリスクファクターの管理－高脂血症の面から－，成人病と生活習慣病，33，p578，2003
- ・佐々木淳：日本における臨床試験の評価と今後の展望，モダンフィジシャン，23，p1250-1253，2003
- ・佐々木淳：日本人のエビデンスに基づいた脂質コントロール，内分泌・糖尿病科，17，p95-103，2003
- ・佐々木淳：高脂血症治療のエビデンスベースドメディシン，Pharma Medica，21，p33-38，2003
- ・佐々木淳：Trial & Meta analysis :KLIS，臨床高血圧，9，p50-51，2003
- ・木庭新治，佐々木淳：高脂血症治療薬における副作用，禁忌，今月の治療，11，p99-105，2003
- ・佐々木淳：J-LIT追跡と安全性，The Lipid，14，p26-30，2003
- ・佐々木淳：脂質代謝異常症における生活指導（食事，運動，喫煙），動脈硬化予防，2，p54-58，2003
- ・佐々木淳：生活習慣病におけるガイドラインの考え方，高脂血症診療の進歩，Nikkei Medical，2003年11月号，p180-181
- ・荒川規矩男，佐々木淳：Meet the Boss 荒川規矩男，The Lipid，15，p90-97，2004
- ・木庭新治，佐々木淳：高トリグリセライド血症に対するスタチン系薬物の効果，Progress in Medicine，24，p63-71，2003
- ・佐々木淳：高脂血症ガイドラインによる薬剤の使い分け，深谷市・大里郡医師会報，137，p8-13，2004
- ・松崎益徳，佐々木淳，Valentine Fuster：第13回国際動脈硬化学会サテライトシンポジウム，Nikkei Medical，2004年1月号，p106-111
- ・佐藤善久，渡辺雅行，吉田美穂，高木由里，富岡詔子，奈良進弘：アジアの作業療法士との交流－アジアの動きとアジア太平洋作業療法学会，作業療法，23(1)，p73-79，2004
- ・河口洋行：第1回医療経営委員会，議事録，月刊ばんぶう，2003.6
- ・丹羽 敦：報告 ちきゅうぎ，中国における理学療法士・作業療法士養成校設立への協力活動，作業療法 第22巻第5号，2003.10

研究報告

- ・小出大介，岡田美保子，開原成允：医薬品安全性報告の電子化に向けて，臨床薬理，34(1)，93S-94S，2003.01
- ・梅内拓生：日本で開発されたワクチンの途上国での応用に関する研究，日本ワクチン開発研究会，2004.2
- ・田中 繁：障害者の身体寸法計測研究会報告書，社団法人・人間生活工学研究センター，2004.3
- ・田中 繁：平成15年度 経済産業省委託 再委託調査研究成果報告書（移動補助具分野の国際規格適正化調査研究），日本福祉用具・生活支援用具協会，2004.3
- ・長谷川豊：JICAケニア医療技術教育強化プロジェクト・フォローアップについて（専門家業務完了報告），国際協力事業団ケニア事務所，2003.4.14
- ・長谷川豊，石井博之（理学療法学科助手），河野 眞（作業療法学科助手），林由美子（作業療法学科助手）：ベトナム国ホーチミン市チョーライ病院とのリハビリテーション技術協力展開の可能性に関する調査報告書，2004.3.5
- ・山本澄子：委託研究 シルバーカーの歩きやすさの評価，コンビウエルネス㈱の共同研究
- ・湯沢八江：外来患者における処方薬の服薬行動と非処方剤使用との関連，日本在宅ケア学会誌，6(3)，p59-66，2003

- ・ 岩下清子：高齢者終末期ケア体制のあり方に関する試行事業報告書，平成14年度厚生労働省老人保健事業推進費補助金事業・研究報告書，日本訪問看護振興財団，2003.4
- ・ 高嶋幸男，小沢倫理：乳幼児の突然死における診断に関する神経病理学的研究，厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業，坂上班，東京，2003.10.2
- ・ 高嶋幸男，伊藤雅之：高次脳機能の形成過程における神経伝達物質の発達の役割（レット症候群モデルマウスの分子形態学的解析），科学技術振興機構 社会技術研究推進事業 「脳科学と教育」瀬川班，東京，2003.11.29
- ・ 高嶋幸男，小沢倫理：乳幼児の突然死における診断に関する神経病理学的研究，厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業，坂上班，東京，2004.1.29
- ・ 河口洋行：慶応－スタンフォード・ヘルスケアコンファレンス 健康診断値とレセプトの連結データに関する分析，2003.5.30
- ・ 河口洋行：健康診断値とレセプトの連結データに関する分析，医療科学研究所 医療科学研究会，2003.5.26
- ・ 河口洋行：DEAによる国立病院の効率性分析に関する研究，日本オペレーションズ・リサーチ学会 評価のOR部会，2003.6.28
- ・ 河口洋行：健康診断値とレセプトの連結データに関する分析，京都大学，医療経済学会議，2003.12.19
- ・ 河口洋行：持続可能性を強化する統合リスク管理の導入，東京大学，SPSN研究会，2004.3.27
- ・ 河口洋行：病院の機能に応じた経営指標に関する実証的研究，医療経済研究機構，2004.2.18

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 開原成允：ITと医療，国立熊本病院研究会，国立熊本病院地域医療研修センター，2003.1.15
- ・ 開原成允：電子カルテの医療における意義，医療マネジメント学会，東京（駒場エミナース），2003.1.18
- ・ 開原成允：診療情報の標準化，日本医薬情報センター研修会，日本医薬情報センター，2003.2.3
- ・ 開原成允：一人前になったIT，東京大学Clinical Bioinformatic発足記念講演会，東大新講堂，2003.2.28
- ・ 開原成允：医療の情報化（座長），第26回日本医学会総会，福岡国際会議場，2003.4.6
- ・ 開原成允：経済的に運用可能な電子カルテへ，病院医療の質を考えるセミナー，東京ファッションタウン，2003.7.16
- ・ 開原成允：医療データベースの重要性，岩手県病院データベース発足記念セミナー，岩手県民会館，2003.10.9
- ・ 開原成允：電子カルテの現状と課題，第39回日本赤十字社医学会総会シンポジウム，秋田県民会館，2003.10.16
- ・ 開原成允：遠隔教育におけるブロードバンドの活用，衛星通信教育セミナー，KKR東京，2003.10.22
- ・ 開原成允：医用画像伝送，医用画像伝送研究会，東大新講堂，2003.11.27
- ・ 開原成允（司会）：医療機関における資金調達，医療経営管理学会シンポジウム，都市センターホテル，2003.12.6
- ・ 梅内拓生：第3回アジア保健経済会議への参加と講演，Asia-Pacific Health Economics Network (APHEN)主催 WPRO/WHO協賛，マニラ，2003.4
- ・ 梅内拓生：WHO保健政策専門家会議への参加と講演，WPRO，マニラ，2003.5
- ・ 梅内拓生：Surveillance on infectious diseases JICA集団研修・講演，（財）国際保健医療交流センター，2003.6
- ・ 梅内拓生：文部科学省協賛へのパネリストとしての参加と講演，21世紀の霊性の教育研究会，花園大学，2004.2
- ・ 梅内拓生：ノーベル賞受賞科学者 C. Gajdusek 博士を囲む感染症研究会，東京医科歯科大学，2004.3
- ・ 笹沼澄子：教育講演 コミュニケーション障害を「見る」ということ，第27回日本神経心理学会，愛媛県県民文化会館，2003.9.12
- ・ 笹沼澄子：失語症者のサポートに向けてー特に情報技術面からー，平成15年度産業技術総合研究所研究講演会“ユビキタス”がもたらすくらしの未来ーくらし情報産業創成にむけてー，独立行政法人 産業技術研究所 関西センター，2003.11.12

- ・ 田中 繁：役に立つ福祉工学を実現するために一経験からー，第42回日本エム・イー学会大会シンポジウム，2003.6.3-5
- ・ 田中 繁：福祉用具の規格“歩行補助具”，第18回リハ工学カンファレンス セミナー，2003.8.28-30
- ・ 長谷川豊：開発途上国におけるPT，OT，ST関連技術協力の進め方について，第1回リハビリテーション関連国際協力研究会，大田原市ふれあいの丘，2003.9.6
- ・ 長谷川豊：JICA ケニア医療技術教育強化プロジェクトについて，国際協力報告会（国際協力機構・国際医療福祉大学共催），国際医療福祉大学，2003.10.19
- ・ 初山泰弘：義肢装具士の将来像，日本義肢装具士協会10周年特別講演，山口県，7.10
- ・ 樋渡正夫：呼吸・循環器疾患における病態生理，那須呼吸器リハビリテーション研究会
- ・ 樋渡正夫：脳卒中医学の最前線，理学療法士研修会
- ・ 山本澄子：動作分析にもとづく片麻痺者のための短下肢装具の開発，初台リハビリテーション病院研修会，東京新宿，6.27
- ・ 山本澄子：動作分析にもとづく片麻痺者のための短下肢装具の開発，関東義肢協会講演会，東京池袋，6.28
- ・ 山本澄子：関節モーメントとは何か，歩行分析実習セミナー，旭川医科大学，8.2-5
- ・ 山本澄子：身体運動のバイオメカニクス，動作分析にもとづく片麻痺者用短下肢装具の開発，理学療法科学会夏季研修会，長野県軽井沢，8.17-18
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスからみた装具，三重県義肢装具協会研修会，三重県津，8.23
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスにもとづく短下肢装具の開発，日本義肢装具学会学術講演会教育講演，仙台，10.11
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスにもとづく短下肢装具の開発，長野県理学療法士会研修会，長野，10.26
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスからみた片麻痺者の姿勢と歩行，ポスター研究会特別講演，東京蒲田，12.7
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスにもとづく片麻痺者のための短下肢装具の開発，アルケア株式会社社内研修会，東京曳船，12.16
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスを利用した短下肢装具の開発，産業医科大学院内研修会講師，福岡産業医科大学，12.22
- ・ 山本澄子：片麻痺歩行，福岡誠愛リハビリテーション病院研修会，福岡，1.10-12
- ・ 山本澄子：脳卒中片麻痺者の歩行を化学する，福岡県理学療法士会研修会講師，福岡，2.22
- ・ 山本澄子：Body Languageの使い方，VICON BodyBuilder研修会，三重県鈴鹿，2.26
- ・ 山本澄子：片麻痺歩行と装具のバイオメカニクス，愛知県理学療法士会研修会，名古屋，2.28
- ・ 山本澄子：健常歩行，歩行分析実習セミナー，神奈川県立大学，3.13-16
- ・ 山本澄子：GaitSolutionの開発，川村義肢（株）ホームグラウンドセミナー，東京大塚，3.20
- ・ 岩下清子：訪問看護の現状と展望，えひめ訪問看護研究会，2004.3.27
- ・ 田中俊一：開業医による治験の実際，第3回神戸市医師会 共同治験セミナー，神戸市，2003.5.29
- ・ 田中俊一：医療機関とSMO，平成15年度治験コーディネーター養成研修，（財）日本薬剤師研修センター，東京，2003.9.11
- ・ 田中俊一：血糖コントロールと神経障害，第2回東部糖尿病合併症カンファレンス，静岡県三島市，2003.10.16
- ・ 田中俊一：わが国の糖尿病治験の実態，東京理科大学大学院研究科 平成15年度大学院修士課程医薬統計コース講義，東京，2003.11.21
- ・ 高嶋幸男：健やかな脳の発達を目指して，国立精神・神経センター高橋清久総長退官記念講演会，東京，2003.4.25
- ・ 高嶋幸男：発達障害研究最前線，国際医療福祉大学大学院講義，福岡，2003.5.2
- ・ 高嶋幸男：最近の乳幼児突然死症候群(SIDS)の動向，母子保健指導者研修会，福岡，2003.5.8
- ・ 高嶋幸男：こどもの脳の発達と異常，平成15年度第1回北九州市乳幼児健診登録医研修会，北九州，2003.9.29

- ・ 安徳恭演：動脈硬化関連因子としてのヘキサコサン酸，食品ニューテクノロジー研究会，東京，2003.12
- ・ 井上明生：人工股関節置換術後の病棟管理，メディカ出版 看護セミナー，福岡，2003.3.9
- ・ 井上明生：人工股関節置換術後の病棟管理，メディカ出版 看護セミナー，広島，2003.6.8
- ・ 井上明生：進行期，末期変形性股関節症に対するChiari骨盤骨切り術，第62回千葉関節外科学会，千葉，2003.9.24
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症管理の実際，第1回北見医師会学術講演会，日本医師会生涯教育講座，北見市，2003.4.11
- ・ 佐々木淳：エビデンスに基づく高脂血症の日常診療，第13回循環器エキスパートカンファレンス，大阪，2003.5.9
- ・ 佐々木淳：KLISから学ぶ高コレステロール血症治療の意義と実際―脳卒中の予防を目指して―，第44回日本神経学会総会ランチョンセミナー4，横浜市，2003.5.15
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドライン2002 動脈硬化性疾患診療の進歩―ガイドラインと日常臨床―，日本医師会・鹿児島県医師会生涯教育認定講座，鹿児島市，2003.5.17
- ・ 佐々木淳：Kyushu Lipid Intervention Study(KLIS)から学ぶ高コレステロール血症治療の意義と実際，第38回日本循環器管理研究協議会・日本循環器病予防学会ランチョンセミナー，和歌山市，2003.5.31
- ・ 佐々木淳：リポ蛋白代謝の基礎と臨床，産業医科大学講義，北九州，2003.6.6
- ・ 佐々木淳：マルチプルリスクファクターの管理―高脂血症の面から―，佐賀県病院薬剤師会学術講演会，佐賀市，2003.6.14
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症診療の実際，都城医師会学術講演会，日医生涯教育制度認定講座，都城市，2003.6.20
- ・ 佐々木淳：全科のための脂質管理の実際，福江南松医師会学術講演会，日本医師会生涯教育制度認定講座，薬剤師会生涯教育制度認定講座，上五島，2003.6.26
- ・ 佐々木淳：大規模臨床試験成功の秘訣，サンリズム研究会，福岡市，2003.6.27
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドラインのポイント，高脂血症診療の進歩2003，福岡市，2003.7.5
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドラインのポイント，学術講演会―メタボリックシンドロームと動脈硬化―，京都市，2003.7.17
- ・ 佐々木淳：エビデンスに基づいた高脂血症治療の実際，第210回県北臨床内科医会学術講演会，日医生涯教育認定講座，2003.7.24
- ・ 佐々木淳：高脂血症治療の問題点，第2回動脈硬化フォーラムin Nagasaki―高脂血症と動脈硬化の本質に迫る―，長崎県医師会生涯教育認定講座，長崎市，2003.7.25
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患のリスクファクターをどう考えるか―高脂血症の立場から―，マルチプル・リスクファクター講演会，名古屋市，2003.8.2
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症診療の実際，八代医師会学術講演会，八代市，2003.8.12
- ・ 佐々木淳：エビデンスに基づいた高脂血症治療，第1回久留米マルチケアフォーラム，久留米市，2003.8.20
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症管理の実際，戸畑医師会学術講演会，戸畑，2003.9.1
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患のリスクファクターをどう考えるか―高脂血症の立場から―，マルチプル・リスクファクター講演会，福岡市，2003.9.4
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドラインのポイント，動脈硬化性疾患診療の進歩2003，日本内科学会認定内科専門医更新講座，日本臨床内科医会指定研修講座，日医生涯教育講座，宮崎市，2003.9.5
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症診療の実際，動脈硬化性疾患診療ガイドライン啓発セミナー，広島市，2003.9.11
- ・ 佐々木淳：全科のための脂質管理の実際―外来診療を中心に―，都城北諸県郡医師会学術講演会，日本医師会生涯教育講座，都城市，2003.9.19
- ・ 佐々木淳：全ての医師のための脂質学―外来診療を中心に―，四日市・桑名・鈴鹿・員弁郡・亀山医師会学術講演会，

日本医師会生涯教育認定講座，四日市，2003.9.25

- ・ 佐々木淳：高脂血症診療の進歩，第35回日本動脈硬化学会総会 Featured Session，京都市，2003.9.27
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症管理の実際，下関医師会学術講演会，日本医師会生涯教育制度認定，下関市，2003.10.8
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドラインの進歩，第6回長崎県央フォーラム，日本医師会生涯教育認定講座，日本内科学会認定専門医更新認定講座，諫早市，2003.10.10
- ・ 佐々木淳：コレステロールは，どこまで下げるべきか？，コレステロール低下治療の進歩2003，福岡市，2003.10.18
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症管理の実際，阪神動脈硬化学術講演会－J-LITを踏まえて－，尼崎市，2003.10.23
- ・ 佐々木淳：脂質代謝異常症例検討，第26回福岡脂質研究会，日医生涯教育講座，福岡市，2003.10.22
- ・ 佐々木淳：外来における高脂血症診療の実際，J-LIT研究会尼崎，尼崎市，2003.10.23
- ・ 佐々木淳：動脈硬化性疾患診療ガイドラインのポイント，延岡医学会学術講演会，日本医師会生涯教育認定講座，延岡市，2003.10.24
- ・ 佐々木淳：エビデンスに基づく高脂血症治療，高脂血症治療新しい戦略，MRF管理の実際，名古屋，2003.10.25
- ・ 佐々木淳：高脂血症ガイドラインによる薬剤の使い分け，深谷・大里郡医師会学術講演会，日本医師会生涯教育講座，深谷市，2003.10.29
- ・ 河口洋行：英国のPFI，会員向けセミナー，日本医業経営コンサルタント協会，2003.5.23
- ・ 河口洋行：21制度の社会保障制度に向けての提言，パネリスト，吉村賞記念シンポジウム，吉村記念厚生政策研究助成基金，2003.10.23
- ・ 河口洋行：DEAを利用した効率性分析，会員向けセミナー，日本オペレーションズ・リサーチ学会，2003.11.18
- ・ 河口洋行：病院の資金調達とこれからの医療法人経営，パネリスト，新春医療経済研究会，医療経済研究機構，2004.1.19
- ・ 河口洋行：マスターオブテクノロジー（ヘルス・インフォティクス・コース）講師，テキサス大学，2003.12.18
- ・ 北川 明：次世代の治験ネットワークへのグランドデザイン，治験実施講習会，熊本大学，2003.7.7
- ・ 丹羽 敦：アクティビティについて考える，第37回日本作業療法学会 シンポジウム，北九州国際会議場，2003.6.27
- ・ 丹羽 敦：科学 その性格と研究方法，福岡県作業療法協会 新人教育プログラム，小倉リハビリテーション学院，2004.2.22

学会発表

- ・ 梅内拓生：性感染症の予防と性教育に関する研究，日本国際保健医療学会，北九州，2003.10
- ・ 梅内拓生：ヘルスプロモーションの地域行政政策論的立場からの研究，日本国際保健医療学会，北九州，2003.10
- ・ 梅内拓生：性感染症予防教育の国際比較に関する研究，日本性感染症学会，長野，2003.12
- ・ 田中 繁：EXPERIMENTAL SET-UP FOR MEASURING FRICTION BETWEEN RUBBER TIPS OF ELBOW CRUTCHES AND A GLASS SURFACE, ISO/TC 173/WG 1/N-249, in Sweden, 2003.6.12-13
- ・ 田中 繁：Proposal for Working Draft: Rubber tips for Walking Aids - Requirements and Test methods, ISO/TC 173/WG 1/N-257, in Sweden, 2003.6.12-13
- ・ 田中 繁：食事自立援助を目的とした回転テーブルの開発，第18回リハ工学カンファレンス，2003.8.28-30
- ・ 田中 繁：Survey on discarded tips, ISO/TC 173/WG 1/N-272, in France, 2003.10.26-27
- ・ 田中 繁：Finding the Optimal tip Velocity in Frictional Testing, ISO/TC 173/WG 1/N-273(1), in France, 2003.10.26-27
- ・ 田中 繁：Finding of Correlations between Times of Test Cycle and Frictional Force, ISO/TC 173/WG 1/N-273(2), in France, 2003.10.26-27

- ・ 長谷川豊 : JICA ケニア・プロジェクトにおける「地域保健調査研修」の教育・研究への活用, 第62回日本公衆衛生学会総会, 国立京都国際会館, 2003.10.22
- ・ 兵頭明和 : Reading disabilities in Japanese school-age children: A preliminary study on phonological deficits, 共同, Symposium on Research in Child Language Disorders, Madison, USA, 2003.6
- ・ 兵頭明和 : Phonological deficits in Japanese reading disabilities, 共同, American Speech, Language, Hearing Association, Chicago, USA, 2003.11
- ・ 兵頭明和 : 軽度発達障害児早期発見システムのネットワーク化を目指す研究 第1報, 共同, 第89回日本小児精神神経学会発表誌 25, 2003.6
- ・ 兵頭明和 : 軽度発達障害児早期発見システムのネットワーク化を目指す研究 第2報, 共同, 第90回日本小児精神神経学会発表誌 32, 2003.11
- ・ 樋渡正夫, 高橋邦泰 : 健康増進のための運動療法負荷強度はどこまで下げても有効か—高齢者における検討 第1報—, 第40回日本リハビリテーション医学会総会
- ・ 樋渡正夫, 高橋邦泰 : 中学サッカー選手の心機能と易疲労性の関連について, 第40回日本リハビリテーション医学会総会
- ・ 北川明, 中原綾子, 田中俊一, 折井孝男 : 臨床試験の効率的な実施と研究を目的としたAcademic Research Organization(ARO)の構築, 日本臨床薬理学会第24回年会, 横浜, 2003.12
- ・ 中原綾子, 北川明, 田中俊一, 折井孝男 : 多施設臨床試験における審査の効率化を目的としたCentral Institutional Review Board (CIRB)の構築, 日本臨床薬理学会第24回年会, 横浜, 2003.12
- ・ S Tanaka : Ideal IRB in the Future – From the Perspective of an IRB Memger, Drug Information Association Meeting 4th Annual Workshop in Japan for PROGRESS IN CLINICAL TRIALS, 東京, 2004.2
- ・ 田中俊一, 折笠秀樹, 菊池方利, 赤沼安夫 : 速効型インスリン分泌促進薬ミチグリニドの2型糖尿病患者に対するボグリボースを対照とした二重盲検比較試験, 第47回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2004.5
- ・ 石原由美子, 田中俊一, 折笠秀樹, 菊池方利, 赤沼安夫 : 速効型インスリン分泌促進薬ミチグリニドの2型糖尿病患者に対する52週間長期投与試験, 第47回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2004.5
- ・ 宮口修一, 清野弘明, 田中俊一, 折笠秀樹, 菊池方利, 赤沼安夫 : 速効型インスリン分泌促進薬ミチグリニドの2型糖尿病患者に対する用量反応試験, 第47回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2004.5
- ・ Takashima S : Pathogenesis of periventricular leukomalacia, 6th World Congress of Perinatology, Osaka, 2003.9.15
- ・ Takashima S : Pathogenesis and prevention of hypoxic-ischemic encephalopathy and periventricular leukomalacia, 7th Scientific Meeting of Taiwan Child Neurology Society, Taipei, 2003.10.5
- ・ 永光信一郎, 栗秋美樹, 久佐賀昇, 藤本千津, 山下裕史朗, 高嶋幸男, 石松豊次郎 : コンピュータゲーム中の脳機能局在—光トポグラフィによる解析, 第106回日本小児科学会, 福岡, 2003.4.25
- ・ 水口雅, 森雅人, 野崎靖之, 伊藤雅之, 高嶋幸男, 樋野興夫 : Ekerラット大脳皮質結節の巨大神経細胞におけるTSsc2遺伝子変異とtuberin蛋白発現, 第44回日本神経病理学会, 名古屋, 2003.5. 29-31
- ・ 岡明, 伊藤雅之, 堀映, 高嶋幸男 : Ataxia teleangiectasia における小脳神経細胞での酸化物質の蓄積, 第44回日本神経病理学会, 名古屋, 2003.5. 29-31
- ・ 柴原哲太郎, 高嶋幸男 : 心身障害児の診療履歴データのリムーバブルメディアによる携帯性について, 第45回日本小児神経学会, 福岡, 2003.5. 23
- ・ 高嶋幸男, 広瀬伸一 : Child Neurology in Asia (シンポジウム), 第45回日本小児神経学会, 福岡, 2003.5 23
- ・ 岩谷麻美, 高嶋幸男, 松尾久美子, 山下文雄 : 心身障害児の発達期画像の長期保存と活用, 第29回重症心身障害学会, 横浜, 2003.9.18

- ・小沢愉理, 高嶋幸男, 野中博子, 多田 裕: Hypocretin-1,2のヒト脳における発達的变化に関する検討, 第48回日本未熟児新生児学会, 前橋, 2003.11.29
- ・安德恭演: ConA刺激で単核球極長鎖脂肪酸は増加する, 日本神経学会総会
- ・安德恭演: 極長鎖脂肪酸に関する研究 動脈硬化症相関因子である赤血球膜ヘキサコサン酸に対する高級モノ不飽和脂肪酸含有魚油摂取の効果, 日本動脈硬化学会
- ・安德恭演: 極長鎖脂肪酸に関する研究 高級モノ不飽和脂肪酸含有魚油がWHHLラビットの血中脂質に与える影響, 日本動脈硬化学会
- ・安德恭演: 極長鎖脂肪酸に関する研究 動脈硬化予防に係わる機能性魚油について, 日本動脈硬化学会
- ・安德恭演: 極長鎖脂肪酸に関する研究 動脈硬化危険因子との関連, 日本動脈硬化学会
- ・莊 念仁, 井上明生 他: 変形性股関節症治療における外転筋の意義, 第40回日本リハビリテーション医学会, 2003.6.18
- ・井上明生: 保存療法か観血的治療か迷った高齢発症ペルテス病の1例, 第42回小児股関節研究会, 2003.6.20, 大津
- ・Jun Sasaki, Suminori Kono, Mikio Iwashita, Kikuo Arakawa: Risk factors for coronary events and cerebral infarction in Japanese men, The Kyushu Lipid Intervention Study (KLIS), International Symposium on Triglycerides, Metabolic Disorders, and Cardiovascular Disease, New York, 2003.7.10-13
- ・Jun Sasaki, Toru Kita, Hiroshi Mabuchi, Masunori Matsuzaki, Yuji Matsuzawa, Noriaki Nakaya, Shinichi Oikawa, Yasushi Saito, Kazuaki Shimamoto, Suminori Kono, Hiroshige Itakura: Differences in Coronary Event Risk Factors between Men and Women in Japanese Hypercholesterolemic Patients Treated with Low-Dose Simvastatin, 44th Annual Conference on Cardiovascular Disease Epidemiology and Prevention, San Francisco, 2004.3.3-6
- ・Jun Sasaki: Japan Atherosclerosis Society (JAS) Guideline for Diagnosis and Treatment of Atherosclerotic Cardiovascular Disease 2002, The non-HDL-C round table meeting, Kyoto, 2003.10.1
- ・Suminori Kono, Jun Sasaki, Mikio Iwashita, Kikuo Arakawa: for the Kyushu Lipid Intervention Study Group, XIII International Symposium on Atherosclerosis Satellite Symposium in Fukuoka, Fukuoka, 2003.10.4
- ・Nara N, Sekimori H: Occupational therapy for cerebral palsy with severe motor and intellectual disabilities: The psychophysiological approach, 3rd Asian Pacific Occup Ther Congress, Singapore, 2003.9
- ・関森英伸, 奈良進弘, 下泉秀夫: 重症心身障害例の呼びかけとその応答—評価方法の検討, 第37回日本作業療法学会, 2003.6
- ・田平隆行, 奈良進弘, 谷口敬道, 小川昌宏: 認知的作業負荷量に関するERP研究, 第37回日本作業療法学会, 2003.6
- ・新川寿子, 奈良進弘, 武田京子, 大島扶美: 老年痴呆症者における顔の認識能力と社会交流技能, 第37回日本作業療法学会, 2003.6
- ・奈良進弘, 関森英伸: 呼びかけ刺激を用いた事象関連電位の測定—基礎的検討, 第16回作業療法学基礎研究会学術大会, 2003.6
- ・河口洋行: 非財務データから見た病院の倒産確率, 日本経済学会春季大会, 2003.6.14
- ・河口洋行: 混合診療に関するステイト・ダイアグラム分析, 日本経済学会秋季大会, 2003.10.13
- ・河口洋行: DEAを利用した国立病院の効率性分析, 日本病院管理学会学術総会, 2003.10.30
- ・河口洋行: 健康診断値とレセプトの連結データに関する分析, 臨床経済学会学術大会, 2004.2.7
- ・北川 明: 臨床試験の効率的な実施と研究を目的としたAcademic Reserch Organization (ARO)の構築, 第24回日本臨床薬理学会年会, 横浜, 2003.12.11-12
- ・中原雅美, 森田正治, 宮崎至恵, 甲斐 悟, 梅井凡子, 渡利一生, 吉本龍司, 村上茂雄: 介護老人保健施設での実習の試み 第1報, 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会第9回教育研究大会, 鹿児島市, 2003.8.23

- ・梅井凡子, 森田正治, 宮崎至恵, 甲斐 悟, 中原雅美, 渡利一生, 吉本龍司, 村上茂雄: 物理療法学の授業形態について～学外実習の導入を通して～, 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会第9回教育研究大会, 鹿児島市, 2003.8.23
- ・吉本龍司, 森田正治, 宮崎至恵, 甲斐 悟, 梅井凡子, 中原雅美, 渡利一生, 村上茂雄: 入学直後における学生の一般的健康調査～基本調査とGHQ30項目版を用いて～, 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会第9回教育研究大会, 鹿児島市, 2003.8.23
- ・甲斐 悟: ベッド上でのおむつ交換時の姿勢分析, 第25回九州PTOT合同学会, 福岡市, 2003.11.24
- ・甲斐 悟, 渡利一生, 吉本龍司, 村上茂雄, 森田正治, 宮崎至恵, 梅井凡子, 中原雅美, 山川志子: 健常人における膝関節位置覚検査時の筋紡錘からの感覚入力の影響について, 第13回福岡県理学療法学会, 福岡県小郡市, 2004.2.22
- ・丹羽 敦: ICFの概念をとり入れた臨床実習の試み～臨床実習指導者へのアンケート結果より～, 全国私立リハビリテーション連絡協議会 第9回教育大会, 鹿児島医療技術専門学校, 2003.8

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・開原成允: 医療分野における個人情報保護対策に関する研究, 厚生科学研究, 医療技術評価総合研究事業, 継続
- ・開原成允: 国際的動向を視野に入れた医薬品安全性情報の電子的伝達システムに関する研究, 厚生科学研究, 医薬安全総合研究事業, 継続
- ・山本澄子: 加齢対応住宅における腰部負担軽減を目的とした動作寸法体系の研究, 早稲田大学理工学部との共同研究, 科学研究費
- ・山本澄子: 油圧を利用した短下肢装具の開発, 川村義肢(株)との共同研究, 新エネルギー産業技術総合開発機構 (NEDO)
- ・高島幸男: 高次脳機能の形成過程における神経伝達物質の発達の役割, 脳科学と教育, 分担研究 (主任研究者: 瀬川 昌也), 科学技術振興機構社会技術研究推進事業
- ・高島幸男: 乳幼児突然死症候群の診断のためのガイドライン作成およびその予防と発症軽減に関する研究 (主任研究者: 坂上正道) 新生児・乳幼児の突然死例の診断に関する神経病理学的研究, 分担研究, 厚生労働省科学研究費補助金, 子ども家庭総合研究事業
- ・佐々木淳(分担), 齊藤 康(代表): 日本人高コレステロール血症男性における冠動脈イベントと脳梗塞発症に及ぼす危険因子の重なりに関する研究, 原発性高脂血症に関する調査研究, 厚生労働省特定疾患対策事業
- ・河口洋行: 医療計画の実施およびその評価に関する研究 (H15-医療-009), 協力研究 (主任研究者 東京医科歯科大学教授河原和夫)
- ・河口洋行: 医療経営の非営利性に関する調査・研究 (H15-特別-018), 分担研究 (主任研究者 慶應義塾大学教授田中滋)
- ・河口洋行: 病院の機能に応じた病院評価指標の開発に関する研究, 協力研究 (主任研究者 医療経済研究機構所長宮澤健一)
- ・河口洋行: 経営・運営の変化が医療及び医療機関に与える影響に関する研究, 報告書執筆者 (主任研究者: 国際医療福祉大学谷修一)

所属学会

- ・開原成允: 日本医療情報学会, American Association of Medical Informatics, International Medical Informatics Association, American College of Medical Informatics, 病院管理学会, 医療マネジメント学会, 医事法学会, 日本医学会
- ・鎌倉矩子: American Occupational Therapy Association, 日本神経心理学会, 日本失語症学会, 高次神経障害作業療法研究会

- ・ 荒井蝶子：日本看護科学学会，日本看護管理学会，日本病院管理学会，日本保健医療行動科学会，日本在宅ケア学会，日本老年医学会，日本サイコオンコロジー学会，聖路加看護学会，日本赤十字看護学会，NPO 医療の質に関する研究会，療養環境研究会，臨床経済学研究会，日本グループ診療研究会，Graunded Theory研究会
- ・ 梅内拓生：日本性感染症学会，日本評価学会，日本国際保健医療学会，日本公衆衛生学会
- ・ 田中 繁：日本リハビリテーション工学協会，日本生活支援工学会，日本義肢装具学会
- ・ 長谷川豊：日本国際保健医療学会，日本公衆衛生学会
- ・ 初山泰弘：日本整形外科学会，日本リハビリテーション医学会，日本リハビリテーション連携学会，日本臨床スポーツ医学会，日本義肢装具学会，国際義肢装具学会，国際脊髄損傷学会
- ・ 兵頭明和：日本統計学会
- ・ 樋渡正夫：日本リハビリテーション医学会（専門医），日本内科学会（認定臨床医），日本高血圧学会，日本循環器学会，日本臨床スポーツ学会，日本心血管内分泌代謝学会，
- ・ 山本澄子：日本義肢装具学会，日本福祉工学会，臨床歩行分析研究会，国際義肢装具連盟(ISPO)，日本リハビリテーション工学協会，バイオメカニズム学会，日本リハビリテーション医学会，日本エムイー学会，日本人間工学会，日本生活支援工学会，日本建築学会
- ・ 湯沢八江：日本在宅ケア学会，日本看護研究学会，日本老年看護学会，日本看護管理学会，ホームインフュージョンセラピー研究会
- ・ 岩下清子：日本公衆衛生学会，日本ケアマネジメント学会
- ・ 田中俊一：日本内科学会（認定医），日本糖尿病学会（専門医，研修指導医），日本内分泌学会（指導医），日本免疫学会，日本肥満学会，日本神経科学会，日本東洋医学会（認定医），日本病態栄養学会，日本遺伝子診療学会，日本臨床内科医会，American Diabetes Association，New York Acadmy of sciences SHR研究会，日本糖尿病動物研究会
- ・ 高嶋幸男：日本小児神経学会，日本神経病理学会，日本SIDS研究会，日本先天異常学会，日本新生児学会，日本未熟児新生児学会，日本周産期学会，小児神経蔵王セミナー，国際周産期学会，新生児神経研究会，Internatinal Neuropathology Society，International Child Neurology Society，International Pediatrics Society
- ・ 佐々木淳：日本内科学会，日本循環器学会，日本動脈硬化学会，日本老年病学会，日本肥満学会，アメリカ心臓病学会
- ・ 奈良進弘：作業療法基礎研究会，東北神経心理懇話会，臨床神経生理学学会，日本生理心理学学会，日本失語症学会，日本小児保健学会，LD学会，日本発達障害学会
- ・ 河口洋行：病院管理学会
- ・ 北川 明：臨床薬理学会
- ・ 甲斐 悟：理学療法科学学会，日本障害者スポーツ協会，日本解剖学会
- ・ 丹羽 敦：日本作業療法学会，日本在宅ケア学会，地域作業療法研究会

学会役員

- ・ 開原成允：日本医療情報学会（顧問），日本医学会（医学用語管理委員会委員長），財団法人医療情報システム開発センター（理事長），日本医療経営審査機構（CEO）
- ・ 鎌倉矩子：日本神経心理学学会（評議員），日本失語症学会（評議員），高次神経障害作業療法研究会（世話人）
- ・ 梅内拓生：日本性感染症学会（理事），日本評価学会（理事），日本国際保健医療学会（評議委員），日本公衆衛生学会（評議委員）
- ・ 笹沼澄子：Asia Pacific Journal of Speech Language and Hearing（編集委員），Journal of Clinical Linguistics and Phonetics（編集委員），Journal of Neurolinguistics（編集委員），Written Language and Literacy（編集委員），日本科学技術振興財団Human Frontier science Program(HFSP)(Mail Reviewer)

- ・ 田中 繁：日本リハビリテーション工学協会（理事，第18回リハ工学カンファレンス 大会長），日本生活支援工学協会（理事），日本義肢装具学会（評議員）
- ・ 初山泰弘：日本臨床スポーツ医学会（名誉会員），日本義肢装具学会（名誉会員），国際義肢装具学会（フェロー）
- ・ 山本澄子：日本義肢装具学会（学会誌編集委員長，標準化委員会委員，国際回答原案作成委員会委員），日本福祉工学会（理事），臨床歩行分析研究会（運営委員），国際義肢装具連盟（ISPO）（日本支部副会長），日本リハビリテーション工学協会（第18回リハ工学カンファレンス 実行委員長），バイオメカニズム学会（評議員）
- ・ 湯沢八江：ホームインフュージョンセラピー研究会（世話人）
- ・ 岩下清子：日本ケアマネジメント学会（評議員）
- ・ 田中俊一：日本病態栄養学会（評議員），American Diabetes Association (Professional Section Member)
- ・ 高嶋幸男：日本小児神経学会（監事），日本神経病理学会（評議員），日本SIDS研究会（理事），日本先天異常学会（評議員），日本新生児学会（評議員），日本未熟児新生児学会（評議員），日本周産期学会（評議員），小児神経蔵王セミナー（会長），新生児神経研究会（会長）
- ・ 佐々木淳：第13回国際動脈硬化学会（学術委員），日本動脈硬化学会（評議委員），日本老年病学会（評議委員），日本肥満学会（評議委員），日本動脈硬化学会（動脈硬化診療・疫学委員会委員），日米医学協力研究会（栄養・代謝専門部会研究員），J Atheroscler Thromb（編集委員），Atherothrombosis（編集アドバイザー）
- ・ 奈良進弘：日本作業療法士協会（「作業療法」編集委員会委員長，「Asian Journal of Occupational Therapy」編集委員，世界作業療法士連盟 代表（第2代理）），作業療法基礎研究会（理事・事務局長），東北神経心理懇話会（世話人）
- ・ 北川 明：臨床薬理学会（年会組織委員）

国際医療福祉大学附属熱海病院

著書

- ・ 神崎 仁：めまいを治す（改訂版），慶應義塾大学出版，2003
- ・ 神崎 仁，小川 郁（編集）：耳鼻咽喉科薬物療法マニュアル，金原出版，2003
- ・ 村上 泰（監修），神崎 仁：イラスト手術手技のコツ 耳鼻咽喉科・頭頸部外科（術野の作り方1 p243-245）（顔面神経の保護 p250），東京医学社，2003
- ・ 伊藤 章：レプトスピラ症（ワイル症候群等），今日の治療指針 2004年版，p165-166，医学書院，2004.1
- ・ 木村 哲，満屋裕明，味澤 篤，伊藤 章，岩本愛吉，内海 眞，岡 慎一，小池隆夫，白坂琢磨，高田 昇，高松純樹，塚田弘樹，根岸昌功，日笠 聡，福武勝幸，松下修三，安岡 彰，山本直樹，山本政弘，山元素之，赤城邦彦，宮澤 豊：HIV感染症治療の手引き 第7版，HIV感染症治療研究会，2003.11
- ・ 伊藤 章（監修）：大切な人をまもるために，p1-6，東京法規出版，2003.6
- ・ 岩崎博幸：甲状腺癌近接臓器浸潤に対する治療方針，臨床外科，Vol.59 No.4，p419-423，2004
- ・ 北洞哲治：今日の消化器疾患治療指針 第2版（多賀須幸男，三田村圭二，幕内雅敏 編），好酸球形胃腸炎，p471-472，医学書院，2003
- ・ 北洞哲治：内科学 第八版（杉本恒明，小俣政男，水野美邦 編），便秘，p144-146，朝倉書店，2003
- ・ 北洞哲治：内科学 第八版（杉本恒明，小俣政男，水野美邦 編），下痢，p146-147，朝倉書店，2003
- ・ 北洞哲治：内科学 第八版（杉本恒明，小俣政男，水野美邦 編），口腔疾患，p927-932，朝倉書店，2003
- ・ 林 篤，北洞哲治：下部消化管疾患を探る（日比紀文 編），病気がないのに腸閉塞？，p193-196，永井書店，2004.3

- ・ 五来逸雄：実践骨代謝マーカー ―骨疾患の診療に役立つ骨代謝マーカーの使用法― 福永仁夫（編著），骨代謝マーカーによる治療効果のモニター（2. ホルモン補充療法），p247-259，メディカルレビュー社，2003，東京
- ・ 五来逸雄：骨粗鬆症診療実践マニュアル 松本俊夫（編著），新しい治療薬 ラロキシフェン，p130-136，分光堂，2003
- ・ 五来逸雄：骨粗鬆症診療実践マニュアル 松本俊夫（編著），新しい治療薬 チボロン，p137-141，分光堂，2003
- ・ 築山久一郎，大塚啓子：高血圧の疫学 内科学（第2版）Ⅰ（編集主幹 黒川清，松澤佑次），p433-435，文光堂，2003，
- ・ 築山久一郎，生駒英子，大塚啓子：虚血性心疾患診療ガイドライン（編集 上松瀬勝男），心理的ストレスはどのような機序で虚血性心疾患を促進させるのですか，対策はありますか，p98-101，メジカルビュー社，2003，東京
- ・ 築山久一郎，生駒英子，大塚啓子：AII受容体拮抗薬における降圧薬治療の有効性は服薬コンプライアンスにいかに関与されるか，AII受容体拮抗薬の全て（第3版）（編集 荻原俊男，菊池健次郎，猿田 男，島本和明，日和田邦男，宮崎瑞夫），p283-288，先端医学社，2004
- ・ 築山久一郎（監修）：高血圧と薬 今日から使える患者指導ノート（総監修 前沢政次），p56-57，日経BP社，2003
- ・ 築山久一郎：大規模臨床試験要約集（監修：築山久一郎，中谷矩章，岩本安彦），ACE阻害薬とアンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬との比較試験も今後の重要課題に，p17-19，サイエンスプレス，2003
- ・ 築山久一郎：大規模臨床試験要約集（監修：築山久一郎，中谷矩章，岩本安彦），高血圧・虚血性心疾患・心不全，p20-40，サイエンスプレス，2003
- ・ 築山久一郎：大規模臨床試験要約集（監修：築山久一郎，中谷矩章，岩本安彦），大規模臨床試験一覧，p69-111，サイエンスプレス，2003
- ・ 築山久一郎，大塚啓子：大規模臨床試験要約集（監修：築山久一郎，中谷矩章，岩本安彦），大規模臨床試験成績の評価と臨床応用，p9-14，サイエンスプレス，2003
- ・ 築山久一郎（監修）：高血圧および心血管系疾患死における危険因子としての心拍数（海外論文要約集），三共(株)
- ・ 藤澤知雄：今日の小児治療指針 第13版（大関武彦，古川 漸，横田俊一郎編），薬物乱用，p27-28，医学書院，2003
- ・ 藤澤知雄：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），肝腫大・脾腫大，p19-22，診断と治療社，2003
- ・ 藤澤知雄：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），黄疸・皮膚掻痒症，p16-19，診断と治療社，2003
- ・ 藤澤知雄：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），肝移植・小腸移植，p75-78，診断と治療社，2003
- ・ 藤澤知雄：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），急性肝不全，p279-282，診断と治療社，2003
- ・ 藤澤知雄：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），血球貪食症候群・血球貪食性リンパ組織球症，p314-315，診断と治療社，2003
- ・ 藤澤知雄：日常診療に役立つ小児感染症マニュアル，肝炎ウイルス，p2003-2004，東京医学社，2003
- ・ 石川 均：NEW MOOK眼科5（大野重明・吉田晃敏・水流忠彦），視神経の循環とその異常，p26-31，金原出版，2003
- ・ 乾あやの：今日の小児治療指針 第13版（大関武彦・古川 漸・横田俊一郎 編集），急性肝炎，p319，医学書院，2003
- ・ 乾あやの：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），構造異常―Ductal plate malformation―，p253-257，診断と治療社，2003

- ・ 乾あやの：小児消化器肝臓病マニュアル（白木和夫 監修，藤澤知雄・友政 剛 編集），新生児ヘモクロマトーシス，p269-270，診断と治療社，2003
- ・ 石川 均，陶山秀夫，石川 哲，清水公也，袴田直俊：白内障手術前後の近見時眼球運動 瞳孔反応 立体視，眼科手術，Vol.17，p89-92，2004
- ・ 陶山秀夫，清水公也，石川 均，和田真紀夫：白内障手術を施行した先天性血液凝固第ⅩⅡ因子欠乏症の1例，眼科，Vol.46 No.3，p349-353，2004
- ・ 林裕次郎（翻訳）：めまい 改訂版第二版 トーマス・ブランド（著），診断と治療社，p21-60，2003.11.10
- ・ 児玉浩子，森 庸祐，金子衣野，仲本なつ恵：幼児期以降の嘔吐 周期性嘔吐症，嘔吐・下痢・脱水 症例から学ぶ，小児内科，Vol.35 No.7，p1152-1154，2003
- ・ 児玉浩子，仲本なつ恵，森 庸祐，志賀勝秋，金子衣野：経腸栄養児のヨード欠乏と甲状腺機能障害，及び経腸栄養剤のヨード含有量適正化の検討，成長科学協会研究年報，26，p211-217，2003
- ・ 森 庸祐，森（山崎）有子，仲本なつ恵，脇田 傑，児玉浩子，柳川幸重，上井義之：血管脆弱性を認めたⅡ型ゴーシェ病の1例，日本小児放射線学会雑誌，Vol.20 No.1，p36-40，2004
- ・ 藤澤知雄，乾あやの，十河 剛：小児C型慢性肝炎に対するPEG-IFN療法（案），厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）C型肝炎ウイルス等による母子感染防止に関する研究，2003度総括・分担研究報告書，p29-31，2004

原著論文

- ・ Kanzaki J，Inoue Y，Ogawa K 他：Effect of single treatment in the treatment of sudden hearing loss，ANL30，p123-127，2003
- ・ Kanzaki J：Acute profound deafness，JMAJ 40，p285-290，2003
- ・ 増田佳奈子，斉藤 晶，神崎 仁 他：自覚的視性垂直位（SVV）検査の測定条件について－特に視標の位置と視覚条件の影響－Equilibrium Res.，Vol.62，p181-189，2003
- ・ Numata K，Isozaki T，Ozawa Y，Sakaguchi T，Kiba T，Kubota T（3rd Int.Med），Ito A，Sugimori K，Shirato K，Morimoto M，Tanaka K：Percutaneous ablation therapy guided by contrast-enhanced sonography for patients with hepatocellular carcinoma，AJR Am J Roentgenol，180，p143-149，2003.4
- ・ Bamba T，Shimoyama T，Kitahora T 他：Dietary fat attenuates the benefits of an elemental diet in active Crohn's disease：a randomized, controlled trial，European Journal of Gastroenterology & Hepatology，Vol.15，p151-157，2003
- ・ Toshifumi Hibi，Makoto Naganuma，Tetsuji Kitahora，Fukunori Kinjyo，Takashi Shimoyama：Low-dose azathioprine is effective and safe for maintenance of remission in patients with ulcerative colitis，J Gastroenterol，Vol.38，p740-746，2003
- ・ Masayuki Suzuki，Hidekazu Suzuki，Tetsuji Kitahora，Shoichi Nagahashi，Tatsuhiko Masaoka，Shin Tanaka，Kouichi Suzuki，Hirofumi Ishii：HELICOBACTER PYLORI-ERADICATION THERAPY DECREASES THE LEVEL OF NEUTROPHIL-DERIVED OXIDANTS IN THE ULCEROUS MUCOSA OF THE HUMAN STOMACH：RELATIONSHIP BETWEEN ULCER STAGE AND MUCOSAL OXIDANT LEVEL，Digestive Endoscopy，Vol.15，p270-274，2003
- ・ 上西紀夫，山口浩和，野村幸世，大原 毅，酒井 滋，福富久之，中原 朗，榎村博正，織田正也，北洞哲治，市川英幸，矢花 剛，矢川裕一，杉山敏郎，板橋正幸，海上雅光，小黒八七郎，崎田隆夫：内視鏡的慢性胃炎分類－胃炎研究会パイロットスタディの検討結果からみて，Gastroenterological Endoscopy（日本消化器内視鏡学会雑誌），Vol.45 No.8，p1277-1291，2003
- ・ 五來逸雄，細井孝之：骨代謝マーカーの長期での有意変化について，Osteoporosis Jpn，Vol.11，p399-403，2003
- ・ 茶木 修，五來逸雄：ホルモン補充療法について，Osteoporosis Jpn，Vol.11，p404-406，2003

- ・ 三木隆己, 今井弘子, 太田博明, 五來逸雄, 斎藤真一, 白木正孝, 高田潤一, 中塚喜義, 福永仁夫: ビスフォスフォネートについて, *Osteoporosis Jpn*, Vol.11, p407-411, 2003
- ・ 茶木 修, 五來逸雄, 佐藤 綾, 倉澤健太郎, 望月久美, 荒田与志子, 善方裕美, 菊地律子, 平原史樹: 当科における alendronate による骨粗鬆症治療効果—骨代謝マーカーの変動による解析—, *Osteoporosis Jpn*, Vol.11, p480-482, 2003
- ・ Gorai I, Tanaka K, Inada M, Morinaga H, Uchiyama M, Kikuchi R, Chaki O, Hirahara F: Estrogen-metabolizing gene polymorphisms, but not estrogen receptor α gene polymorphisms, are associated with the onset of menarche in healthy postmenopausal Japanese women, *J Clin Endocrinol Metab*, Vol.88, p799-803, 2003
- ・ 宮本秀明, 藤巻克通, 佐々木哲雄, 岡野絵里子: Sclerodermatous chronic GVHD の 1 例, *皮膚科の臨床*, Vol.45, p317-320, 2003
- ・ 岩田直美, 宮前多佳子, 伊藤秀一, 今川智之, 片倉茂樹, 森 雅亮, 相原雄幸, 横田俊平, 近藤 恵, 佐々木哲雄, 池澤善郎: 小児全身性強皮症 3 症例に対する シクロホスファミド・パルス療法, *リウマチ*, Vol.43, p660-666, 2003
- ・ 山田正子, 広門未知子, 福永有希, 掛水夏恵, 山川有子, 菅 千束, 相原道子, 佐々木哲雄, 池澤善郎: 臀部肉芽腫 (granuloma glutaale) の 1 例, *臨床皮膚科*, Vol.57, p1057-1059, 2003
- ・ 池澤優子, 掛水夏恵, 三谷直子, 山川有子, 佐々木哲雄, 宮本秀明, 高橋一夫, 杉田泰之, 池澤善郎: 抗デスモグレイン 1 抗体, 3 抗体共に高値陽性を示した天疱瘡の 1 例, *皮膚科の臨床*, Vol.45, p937-940, 2003
- ・ 山口由衣, 三谷直子, 池澤優子, 高倉桃子, 河野真純, 掛水夏恵, 山川有子, 佐々木哲雄, 伊藤秀一, 相原雄幸, 山田利恵, 中嶋 弘: MRSA によるブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群 (SSSS) の 1 例, *皮膚科の臨床*, Vol.45, p535-539, 2003
- ・ 高倉桃子, 佐々木哲雄, 掛水夏恵, 山川有子, 長谷哲男, 池澤善郎: ミノサイクリンが有効と思われた acquired reactive perforating collagenosis 糖尿病性腎症で透析中の患者にみられた 2 例, *西日本皮膚科*, Vol.65, p558-562, 2003
- ・ 山口由衣, 佐々木哲雄, 加納 塁: ペットのウサギが感染源と思われる *Trichophyton mentagrophytes* による眼瞼部白癬の 1 例, *西日本皮膚科*, Vol.66, p34-36, 2004
- ・ 掛水夏恵, 佐々木哲雄, 長谷哲男: 緑色腫, *皮膚病診療*, Vol.26, p329-332, 2004
- ・ Komatsu H, Fujisawa T, Inui A, Horiuchi K, Hashizume H, Sogo T, Sekine I: Molecular diagnosis of cerebral aspergillosis by sequence analysis with panfungal polymerase chain reaction, *J Pediatr Hematol Oncol*, Vol.26 No.1, p40-44, 2004
- ・ Hachiya M, Hachiya K, Watanabe K, Fujisawa T: Solid, cystic and vanishing tumors of the pancreas, *J Clin Imaging*, Vol.27, p106-108, 2003
- ・ Yoshitomi T, Yamaji K, Ishikawa H, Ohnishi Y: Effect of latanoprost, Prostaglandin $F_{2\alpha}$ and nipradilol on isolated bovine ciliary muscle, *Jpn. J. Ophthalmol*, 46, p401-405, 2002
- ・ Nakagawa R, Ishikawa H, Shimizu K and Mukuno K: Pupillary function in early-stage presbyopia and effects of an adrenergic agent on accommodation, *The Autonomic Nervous System*, 40, p36-42, 2003
- ・ 陶山秀夫, 清水公也, 石川 均, 和田眞紀夫: 白内障手術を施工した先天性血液凝固第 X II 因子欠乏症の 1 例, *眼科*, 46, p349-353, 2003
- ・ 岡宮聡, 萩野美恵子, 入江幸子, 石川 均, 坂井文彦: 一側性の急性眼球運動障害を呈し, 抗 GQ1b 抗体が陽性であった女性例, *神経眼科*, 20, p214-219, 2003
- ・ 瀧沢祐司, 乾あやの, 野崎昌俊, 十河 剛, 小松陽樹, 藤澤知雄: 乳児期に発症し軽快しているクロール性下痢症の 1 例, *日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌*, Vol.17, p11-15, 2003
- ・ 松永貴之, 黒沢秀光, 坪井龍生, 萩澤 進, 佐藤雄也, 大和田葉子, 杉田憲一, 乾あやの, 藤澤知雄, 江口光興: ムンプスウイルスノ不顕性感染が認められた急性肝炎重症型の 1 例, *日本小児科学会雑誌*, Vol.107, p1645-1649, 2003
- ・ Ikoma E, Tsunematsu T, Nakazawa I, Shiwa T, Hibi K, Ebina T, Mochida Y, Toya Y, Hori H, Uchino K,

Minamisawa S, Kazuo K, Umemura S, Ishikawa Y : PoLymorphism of the Type 6 Adenylyl Cyclase Gene and Cardiac Hypertrophy, J Cardiovasc Pharmacol, Vol.42(Suppl. 1), p27-32, 2003

- Yoshitomi T, Yamagi K, Ishikawa H and Ohnishi Y : Effect of latanoprost, Prostaglandin F_{2α} and

総説

- 神崎 仁：私が愛用する手術器具8 術中顔面神経刺激兼用の小道具と超音波メス, JOHNS19, p1771-1774, 2003
- 神崎 仁：めまいの治療, カレントセラピー, 21, p24-27, 2003
- 伊藤 章：話題の抗微生物薬をめぐって 抗カビ薬 ミカファンギン (FK463), 臨床と微生物, Vol.30 増刊, p596-601, 2003.10
- 伊藤 章：レクチャー10 抗真菌薬各論, The Horizon of Pharmacists Infection & Microbiology, p51-53, 2003.11
- 伊藤 章：労働衛生随想186 産業医の独り言「39年間の勤務を終えて」, 労務安全衛生「かながわ」, No.650, p36-37, 2003.4
- 伊藤 章：労働衛生随想190 産業医の独り言「最近のニュースから」, 労務安全衛生「かながわ」, No.654, p42-43, 2003.8
- 伊藤 章：労働衛生随想194 産業医の独り言「話題の疾患から」, 労務安全衛生「かながわ」, No.658, p12-13, 2003.12
- 唐澤英偉：胆嚢癌の超音波による早期診断 (特集：胆嚢癌の早期診断), 肝胆膵, Vol.47 No.3, p289-294, 2003
- 唐澤英偉：膵 (特集：腹部疾患をエコーで診る), medicina, Vol.41 No.2, p234-242, 2004
- 唐澤英偉：肝胆膵領域 (特集：3D画像医学の進歩—画像診断に基づく治療戦略—), 日本臨床, Vol.62 No.4, p751-767, 2004
- 唐澤英偉：高齢者における肝・胆・膵の解剖学的特徴および同部疾患のCT診断, 老年消化器病, Vol.15, p233-237, 2003
- 唐澤英偉：膵 (特集：超音波データブック), 臨床画像, Vol.19 11月増刊号, p144-147, 2003
- 北洞哲治, 林 篤, 大原 信, 宇都宮利善：潰瘍性大腸炎の疫学, 臨床消化器内科, Vol.18 No.7, p836-842, 日本メディカルセンター, 2003
- 北洞哲治：消化管疾患に対する薬物療法の基本的考え方, 周産期の治療薬マニュアル, 周産期医学, 2003 Vol.33 増刊号, p281-310, 東京医学社
- 北洞哲治：潰瘍性大腸炎の疫学, 診断と治療, Vol.92 No.3, p379-383, 2004
- 五来逸雄：治療法のEBM (3.薬物療法 SERM), The Bone, Vol.17 No.6, p633-637, 2003
- 五来逸雄：研究報告 EBMに基づく骨粗鬆症の併用療法 骨吸収抑制剤との併用を中心に, 日本医事新報, No.4153, p37-42, 2003
- 五来逸雄：女性と骨粗鬆症 (骨代謝マーカー), HORMONE FRONTIER IN GYNECOLOGY, Vol.10 No.4, p381-387, 2003
- 築山久一郎, 五来逸雄：WHI報告後の最近の動向について, 臨床高血圧, Vol.9 No.6, p430-431, 2003
- 佐々木哲雄：GVHDの発疹, medicina, Vol.40, p988-989, 2003
- 築山久一郎, 大塚啓子, 重政朝彦：診療におけるエビデンス 4.大規模介入試験, 臨床医, Vol.29 No.7, p1382-1385, 中外医学社, 2003
- 築山久一郎, 大塚啓子, 重政朝彦：大規模介入試験における拡張期血圧上昇の心血管事故の予測因子としての意義, 血圧, Vol.10, p726-731, 先端医学社, 2003
- 築山久一郎, 重政朝彦, 大塚啓子：ALLHATからみたCa拮抗薬の安全性—Ca拮抗薬に関するALLHAT試験成績と大規

模臨床試験成績のメタアナリシスとの対比—, Therapeutic Research, Vol.24 No.7, p1159-1166, 2003

- ・ 築山久一郎, 生駒英子, 大塚啓子: ALLHATからみたCa拮抗薬の有用性—最近の高血圧管理指針における意義— Therapeutic Research, Vol.24 No.9, p1653-1662, 2003
- ・ 築山久一郎: 主要ガイドラインにみる降圧薬治療の変遷, 薬の知識, Vol.54, p301-321, 2003
- ・ 築山久一郎, 生駒英子: 今後わが国に必要な臨床研究 1)臨床から, 臨床薬理, Vol.34, p311-316, 2003
- ・ 築山久一郎, 生駒英子: 日本の高血圧治療—現状と課題, 日本人と欧米人の高血圧の共通点と違い, medicina, Vol.41 No.1, p6-8, 2004
- ・ 築山久一郎, 重政朝彦, 大塚啓子: 降圧薬療法と認知機能 利尿薬/ β 遮断薬, 血圧, Vol.11, p33-37, 先端医学社, 2004
- ・ 築山久一郎, 重政朝彦, 大塚啓子: ストレス管理 (特集: 生活習慣の修正—その効果と限界), 血圧, Vol.11, p173-178, 先端医学社, 2004
- ・ 大塚啓子, 築山久一郎: 一次薬使用のノウハウ— β 遮断薬, medicina, Vol.41, p61-63, 2004
- ・ 築山久一郎, 重政朝彦, 生駒英子: 高血圧と高血圧性臓器障害 —臓器障害の予防と管理— VIII. 合併症・臓器障害時の降圧薬の選択 降圧薬の併用, 日本臨牀, Vol.62, p596-602, 2004
- ・ 築山久一郎, 大塚啓子: Staessen JAらのメタアナリシス(2003) 心血管イベント抑制と降圧に関する新たな試験成績のメタアナリシス, 臨床高血圧, Vol.10, p62-63, 2004
- ・ 築山久一郎: β 遮断薬による高血圧治療; 裸の王様, 血圧, Vol.11, p14-17, 先端医学社, 2004
- ・ 築山久一郎, 五来逸雄: WHI報告後の最近の動向について, 臨床高血圧, Vol.9, p430-431, 2003
- ・ 築山久一郎: ALLHATの成績はCa拮抗薬の評価にどのように影響したか, Nikkei Medical, 1月号, p90-91, 2004
- ・ 重政朝彦, 生駒英子, 築山久一郎: <Trial & Meta-analysis> ANBP2 (The Second Australian National Blood Pressure Study), 臨床高血圧, Vol.9, p354-355, 2003
- ・ 生駒英子, 重政朝彦, 築山久一郎: <Trial & Meta-analysis> CONVINCENCE (Controlled Onset Verapamil Investigation of Cardiovascular End Points Trial), 臨床高血圧, Vol.9, p278-279, 2003
- ・ 藤澤知雄: 川崎病に伴う胆汁うっ滞や胆嚢腫大の特徴は为什么呢
- ・ 石川 均: 片頭痛, 眼科, 45, p1753-1759, 2003
- ・ 乾あやの, 十河 剛, 小松陽樹, 藤澤知雄: C型肝炎に対するインターフェロン, リバビリン併用療法, 小児科, Vol.44 No.5, p840-845, 金原出版, 2003
- ・ 石井茂樹, 十河 剛, 乾あやの, 藤澤知雄: 心因性嘔吐, 小児内科, Vol.35, p1148-1151, 2003
- ・ 藤澤知雄, 乾あやの, 十河 剛, 小松陽樹: 小児期におけるB型・C慢性肝炎の治療の進歩, 化学療法の領域, Vol.19, p1613-1623, 2003
- ・ 藤澤知雄: 急性肝不全の栄養管理と食事療法, 小児科, Vol.44 No.11, p1726-1730, 金原出版, 2003
- ・ 乾あやの, 十河 剛, 藤澤知雄, 小松陽樹: B型・C型肝炎ウイルス感染症, 小児科診療, Vol.67 No.3, p421-427, 2004
- ・ 藤澤知雄, 乾あやの, 十河 剛, 先天代謝異常症における生体肝移植の適応と問題点, 消化器科, Vol.37, p617-623, 2003
- ・ 重政朝彦, 花田晃一, 木村一雄: 妊婦にみられる急性肺血栓塞栓症, THE LUNG perspectives, 11, p168-172, 2003
- ・ 築山久一郎, 重政朝彦, 生駒英子: 米国合同委員会第7次報告 (JNC 7) とヨーロッパ高血圧学会・同心臓病学会 (ESH-ESC) の高血圧管理指針の対比, 動脈硬化予防, Vol.3 No.1, p82-86, メジカルビュー社, 2004
- ・ 野崎昌俊, 瀧沢裕司, 小松陽樹, 乾あやの: 下痢便から得られる情報と簡単にできる下痢の検査, 小児内科, Vol.35, p1169-1172, 2003
- ・ 乾あやの: 急性肝炎の食事療法, 小児科, Vol.44, p1726-1730, 金原出版, 2003

- ・ 花田美穂, 大砂博之, 池澤善郎: 口腔アレルギー症候群, アレルギー・免疫, Vol.9 No.5, p48-54, 2002

研究報告

- ・ 神崎 仁, 国弘幸伸, 橋口一弘 他: かぜ症候群に対するトラネキサム酸配合総合感冒薬DH-4750の臨床評価ー多施設共同オープン試験ー, 薬理と治療 (JPT), Vol.31 No.8, p671-687, 2003
- ・ 井上泰宏, 神崎 仁: 術後の顔面神経機能評価ーHouse-Brackmann法の立場からー, Facial N Res.JPN, Vol.23, p18-21, 2003
- ・ 高橋良実, 柳川裕美, 山田真梨子, 林みどり, 岡村幸恵, 桐原利規, 伊藤 章, 北村 創, 藤井慶太, 川口 実: EDTA依存性偽性血小板減少症の一例, 第6回熱海病院院内臨床検討会, 2003.11
- ・ 林みどり, 鈴木由香, 柳川裕美, 高橋良実, 岡村幸恵, 山田真梨子, 渡部まき, 伊藤 章, 藤澤知雄: インフルエンザ抗原検出迅速キットによる過去2年間の当院受診者の罹患状況, 第8回熱海病院院内臨床検討会, 2004.3
- ・ 佐々木哲雄, 近藤 恵, 秋山朋子, 中村和子, 高橋一夫: 当科における全身性強皮症男性患者の解析 特に職業との関連について, 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班・第7回強皮症研究会議 合同会議, 東京都, 2004.1.17
- ・ 中村和子, 小島実緒, 秋山朋子, 近藤 恵, 高橋一夫, 佐々木哲雄, 池澤善郎, 石ヶ坪良明: 肺癌を併発した全身性強皮症の解析, 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班・第7回強皮症研究会議 合同会議, 東京都, 2004.1.17
- ・ 高橋一夫, 内田敬久, 小林めぐみ, 中村和子, 小島実緒, 秋山朋子, 近藤 恵, 池澤善郎, 佐々木哲雄, 井上優子, 大野美香子, 石ヶ坪良明, 横田俊平: ステロイドが奏功した全身性強皮症の1例, 厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班・第7回強皮症研究会議 合同会議, 東京都, 2004.1.17
- ・ 清水 浩, 高崎二郎, 板倉敬乃: 新生児慢性肺疾患の予防と治療に関する研究 (研究課題番号11470223), 研究代表者 荒川 浩 (埼玉医科大学医学部講師)

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 神崎 仁: 特別講演 突発性難聴の正しい理解, 第4回静岡県東部耳鼻科集談会, 2003.8.23
- ・ 神崎 仁: 特別講演 突発性難聴とその類似疾患, 愛知県耳鼻咽喉科医会東西三河地区研修会, 2003.8.30
- ・ 神崎 仁: シンポジウム 術後の顔面神経機能評価 (基調講演), 第26回日本顔面神経研究会, 2003.6.5-6
- ・ 神崎 仁: パネルディスカッション メニエール病の長期成績 (司会), 第62回日本めまい平衡医学会, 2003.11.27-28
- ・ Inoue Y, Kanzaki J 他: Evoked otoacoustic emission findings in vestibular schwannoma patients, 第4回国際聴神経腫瘍学会, ケンブリッジ, 2003.7.13-19
- ・ Masuda M, Kanzaki J 他: Hearing improvement after tumor removal in a vestibular schwannoma patient with severe hearing loss., 第4回国際聴神経腫瘍学会, ケンブリッジ, 2003.7.13-19
- ・ 伊藤 章: (教育セミナー) 深在性真菌症診断・治療のストラテジー, 第51回日本化学療法学会総会, 横浜, 2003.5
- ・ 岩崎博幸: 進行甲状腺癌における遊離空腸再建の遠隔成績, 第44回静岡県癌治療研究会, 2004.3
- ・ 岩崎博幸: 甲状腺Hi-risk分化癌の治療 アンケート報告と症例呈示, 第20回神奈川県乳腺甲状腺外科研究会, 2004.3
- ・ 唐澤英偉: 特別講演 胆道画像診断のNew Generation, 超音波ドプラ研究会
- ・ 唐澤英偉: 脾嚢胞性腫瘍について, 多摩エコー研究会
- ・ 北洞哲治: 電解機能水の進歩と21世紀の医療における役割, アルカリイオン水の効能の科学的評価, 第26回日本医学会総会シンポジウム, 2003.4.4-6
- ・ 北洞哲治: 私たちの生活を取り巻く機能水の多様性, 飲用アルカリ性電解水の有用性, 第2回日本機能水学会シンポ

ジウム, 2003.11.27-28

- ・ 北洞哲治: 飲用アルカリ性電解水の臨床的評価, 第27回電解技術討論会, 2003.11.25-26
- ・ 栗山 学: 教育講演 前立腺がんの診断と治療, 未来博15周年記念前立腺がんシンポジウム, 2003, 岐阜県未来会館
- ・ 栗山 学: 特別講演 前立腺がん診断におけるPSA測定, total PSA, PSA molecular forms, 前立腺容量specific PSAの利用, 宝塚医師会講演会, 宝塚ホテル, 2003.6.14
- ・ 五来逸雄: 骨粗鬆症の診断と治療, メディカルコアセミナー, 東京都, 2003.5
- ・ 五来逸雄: NTXの臨床応用について, NTX講演会, 東京都, 2003.6
- ・ 五来逸雄: 中高年女性の健康管理ーホルモン補充療法 (HRT) の実際, 小田原市医師会学術講演会, 小田原市, 2003.7
- ・ 五来逸雄: 更年期女性の内科外来でのマネジメント, 福山市医師会講演会, 福山市, 2003.7
- ・ 佐々木哲雄: 膠原病・脈管疾患の診断と治療ー特に強皮症について, 第9回静岡県東部臨床皮膚科研究会例会特別講演, 順天堂伊豆長岡病院, 2004.3.6
- ・ 築山久一郎: ALLHATは最近の高血圧管理指針におけるCa拮抗薬の評価にどのように影響したか? (特別講演), 第26回高血圧学会総会イブニングセミナー, 宮崎, 2003.10.31
- ・ 築山久一郎: 治療抵抗性高血圧患者に対するアプローチ (モーニングレクチャー), 第68回日本循環器学会総会, 東京, 2004.3.28
- ・ 築山久一郎: 大規模臨床試験 (ALLHATなど) の臨床的意義と高血圧管理指針 (特別講演), 第8回Circulation Forum in AKITA, 秋田, 2003.10.17
- ・ 築山久一郎: 血圧正常値の設定について (Key note lecture), 2003高血圧治療フォーラム, 東京, 2003.12.13
- ・ Fujisawa T: Update on management of chronic hepatitis C in children, The 2003 Spring Symposium of the KSPGAN (Korean Society of Pediatric Society of Pediatric Gastroenterology and Nutrition), Seoul, 2003.4.12
- ・ Fujisawa T: Hepatitis C in children, Which children should be treated., The 11th Asian Congress of Pediatrics, Bangkok, Thailand, 2003.11.2-7
- ・ Fujisawa T: Working report on Hepatitis C, The 11th Asian Congress of Pediatrics, Bangkok, Thailand, 2003.11.2-7
- ・ 藤澤知雄: もしかしてこの子は肝臓病?, 第104回日本小児科学会静岡地方会, 静岡, 2004.3.4
- ・ 藤澤知雄: 臨床で役立つ小児肝臓病, 第4回豊島病院小児公開勉強会, 2004.7.11
- ・ 乾あやの: ノロウイルスの臨床像(特に小児科領域), 冬のウイルス性胃腸炎に関するシンポジウムーノロウイルス感染症の予防と対策ー, 熱海, 2004.2.26
- ・ 陶山秀夫, 石川 均: 多彩な眼底所見を呈し, レーザー治療が困難だった1例, 第3回熱海病院院内学術懇話会, 熱海, 2003
- ・ 陶山秀夫, 石川 均: 視力のでない子供たち, 彼らにいったい何がおこっているのか, 第3回熱海病院院内学術懇話会, 熱海, 2003
- ・ 陶山秀夫: 病診連携ー糖尿病ー病院眼科医の立場から, 第3回熱海臨床検討会, 熱海, 2003
- ・ 陶山秀夫, 石川 均: 色覚に関する指導, 第4回熱海病院院内学術懇話会, 熱海, 2003
- ・ 陶山秀夫: 白内障手術を施行した先天性血液凝固第X II 因子欠乏症の1例, 第4回熱海臨床検討会, 熱海, 2004
- ・ 高崎二郎: 肺気腫, 小児科診療Q&A, 36, p1406-1407, 2003
- ・ 花田美穂: 日常診療に役立つ薬疹の知識, 第4回熱海臨床検討会
- ・ 林裕次郎: 慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科慶耳会総会にて発表, 2003.10
- ・ 林裕次郎: 慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉平衡研究班勉強会にて発表, 2003.11
- ・ 土河 剛: 小児期発症自己免疫性肝炎をめぐる諸問題 (シンポジウム (2) 小児肝臓病学の最前線), 第30回日本小児栄養消化器肝臓学会, 北九州, 2003.11.8

学会発表

- ・井上泰宏, 小川 郁, 神崎 仁 : 聴神経腫瘍経過観察例の聴力変化, 第12回日本聴神経腫瘍研究会, 2003.6.7
- ・井上泰宏, 神崎 仁 他 : 小脳橋角部腫瘍における耳音響放射, 第12回日本耳音響放射研究会, 2003.7.4
- ・生駒英子, 重政朝彦, 川口 実, 唐沢英偉, 下田圭一, 伊藤 章, 築山久一郎 : グリチルリチン投与により著名な低カリウム血症・横紋筋融解症を発症, 呼吸抑制をきたした偽性アルドステロン症の一例, 第192回日本内科学会東海地方会, 名古屋, 2004.3.6
- ・H. Iwasaki, H. Adachi, I. Han, K. Fujii, T. Tuchida, K. Kabara : Non-curative surgery for the treatment of anticancer drug TS-1 in patients with unresectable gastric cancer, 40th World Congress of Surgery, Bangkok, Thailand, 2003
- ・唐澤英偉 : 第76回日本超音波医学会学術集会, 一般演題 (司会)
- ・唐澤英偉 : 第34回日本膵臓学会大会シンポジウム (司会)
- ・唐澤英偉 : 第39回日本胆道学会パネルディスカッション (司会)
- ・唐澤英偉 : 第23回日本画像医学会, 教育講演 (司会)
- ・唐澤英偉 : 東京膵癌研究会 (司会)
- ・Gorai I, Kikuchi R, Yoshikata H, Mochizuki K, Chaki O, Hirahara F : Estrogen-metabolizing gene polymorphisms, but not estrogen receptor α gene polymorphisms, are associated with the onset of menarche in healthy postmenopausal Japanese women, International Bone and Mineral Society Japanese Society for Bone and Mineral Metabolism, Osaka, 2003.6.3-7
- ・Iwaya T, Takahashi HE, Endo N, Iba K, Gorai I, Suzuki T, Yamazaki K, Fujinawa O, Tobimatsu Y, Kumamoto K : Development of a Japanese osteoporosis QOL questionnaire, International Bone and Mineral Society Japanese Society for Bone and Mineral Metabolism, Osaka, 2003.6.3-7
- ・Takahashi HE, Iwaya T, Iba K, Gorai I, Suzuki T, Hayashi Y, Fujinawa O, Yamazaki K, Endo N : Development and validity of Japanese osteoporosis quality of life questionnaire, International Bone and Mineral Society Japanese Society for Bone and Mineral Metabolism, Osaka, 2003.6.3-7
- ・Chaki O, Kurasawa K, Sato A, Mochizuki K, Arata Y, Yoshikata H, Kikuchi R, Hirahara F, Gorai I : The Efficacy of alendronate in Japanese postmenopausal osteoporotic women, International Bone and Mineral Society Japanese Society for Bone and Mineral Metabolism, Osaka, 2003.6.3-7
- ・Kurasawa K, Gorai I, Chaki O, Yoshikata H, Kikuchi R, Mochizuki M, Hirahara F : Predictive value of biochemical markers of bone turnover for bone density in postmenopausal women on hormone replacement therapy, International Bone and Mineral Society Japanese Society for Bone and Mineral Metabolism, Osaka, 2003.6.3-7
- ・Miki T, Fukunaga M, Gorai I, Imai H, Nakatsuka K, Ohta H, Shiraki M, Saitoh S, Takada J : Metabolic bone markers as tools for monitoring efficacy of alendronate in Japanese postmenopausal women with osteoporosis, International Bone and Mineral Society Japanese Society for Bone and Mineral Metabolism, Osaka, 2003.6.3-7
- ・山田正子, 広門未知子, 福永有希, 掛水夏恵, 山川有子, 相原道子, 佐々木哲雄, 菅 千束, 池澤善郎 : 13歳女兒に生じた臀部肉芽腫(granuloma glutaale)の1例, 第102回日本皮膚科学会総会, 浦安市, 2003.5.23-25
- ・高橋一夫, 秋山朋子, 近藤 恵, 佐々木哲雄, 石ヶ坪良明, 池澤善郎 : 高齢発症の膠原病3例, 日本皮膚科学会第67回東部支部学術大会, 旭川市, 2003.9.27-28
- ・佐々木哲雄, 高橋秀行, 花田美穂, 牧万理子, 北村 創, 水野 尚, 内藤静夫 : 過去10年間の基底細胞癌の検討, 第77回日本皮膚科学会静岡地方会, 三島市, 2003.10.4
- ・井上裕美子, 山川有子, 相原道子, 武下草生子, 佐々木哲雄 : SLEが疑われた小児皮膚筋炎の1例, 日本皮膚科学会第786回東京地方会, 横浜市, 2003.11.15
- ・秋山朋子, 近藤 恵, 高橋一夫, 池澤善郎, 大野美香子, 石ヶ坪良明, 佐々木哲雄 : Leukocytoclastic vasculitisを伴っ

たSLEの1例, 第27回皮膚脈管膠原病研究会, 奈良市, 2004.1.29-30

- ・高橋一夫, 秋山朋子, 近藤 恵, 池澤善郎, 石ヶ坪良明, 佐々木哲雄: 高齢発症のSLEの5例, 第27回皮膚脈管膠原病研究会, 奈良市, 2004.1.29-30
- ・和田秀文, 近藤 恵, 高橋一夫, 佐々木哲雄, 長谷哲男, 池澤善郎, 宮前多佳子, 横田俊平: Chediak-Higashi syndromeの1例, 日本皮膚科学会第67回東京支部学術大会, 東京都, 2004.2.14-15
- ・生駒英子, 重政朝彦, 川口 実, 唐沢英偉, 下田圭一, 伊藤 章, 築山久一郎: グリチルリチン投与により著明な低カリウム血症・横紋筋融解症を発症, 呼吸抑制をきたした偽性アルドステロン症の一例, 第192回日本内科学会東海地方会, 名古屋, 2004.3.6
- ・乾あやの, 藤澤知雄, 田中紘一: 先天性代謝性肝疾患に対する移植適応例の検討, 第7回日本肝臓学会大会, 大阪, 2003.10.15
- ・藤澤知雄, 十河 剛, 小松陽樹, 野崎昌俊, 乾あやの, 小杉武史, 橋本卓史, 蜂矢正彦, 佐地 勉, 月本一郎: 肝移植の適応があると判断した症例の転帰, 第106回日本小児科学会, 福岡, 2003.4.25
- ・十河 剛, 乾あやの, 小松陽樹, 藤澤知雄, 恵谷ゆり, 田尻 仁, 脇 研自, 清水行敏, 今川智之, 横田俊平: 小児自己免疫性の11例, 第106回日本小児科学会, 福岡, 2003.4.25
- ・村上智子, 村山 圭, 遠藤真美子, 田辺 良, 金澤正樹, 河野陽一, 上瀧邦雄, 乾あやの, 藤澤知雄: 自己免疫性肝炎が強く疑われた急性肝炎, 第106回日本小児科学会, 福岡, 2003.4.25
- ・乾あやの, 十河 剛, 小松陽樹, 藤澤知雄: 小児に対する経皮的肝針生検404例の経験ー適応と安全性ー, 第106回日本小児科学会, 福岡, 2003.4.25
- ・小松陽樹, 乾あやの, 十河 剛, 藤澤知雄: 若年発症ウイルソン病12例の臨床病理学的検討, 第106回日本小児科学会, 福岡, 2003.4.25
- ・乾あやの, 野崎昌俊, 小松陽樹, 十河 剛, 藤澤知雄: クロレラが原因と考えられた急性肝不全の1例, 第29回日本急性肝不全研究会, 福岡, 2003.5.21
- ・乾あやの, 野崎昌俊, 十河 剛, 小松陽樹, 藤澤知雄: 小児における経皮的肝針生検の適応と安全性, 第39回日本肝臓学会総会, 福岡, 2003.5.22
- ・小松陽樹, 野崎昌俊, 十河 剛, 乾あやの, 藤澤知雄, 李 天成, 丁 欣, 阿部賢治: 小児におけるE型肝炎ウイルス抗体保有率の検討, 第39回日本肝臓学会総会, 福岡, 2003.5.22
- ・乾あやの, 藤澤知雄, 十河 剛, 小松陽樹: 肝移植適応例の転帰, 第29回静岡県東部臨床小児懇話会, 三島, 2003.7.5
- ・十河 剛, 乾あやの, 小松陽樹, 藤澤知雄, 恵谷ゆり, 田尻 仁, 脇 研自, 清水行敏, 今川智之, 横田俊平: 小児期発症自己免疫性肝炎の11例, 第20回日本小児肝臓研究会, 岐阜, 2003.7.19
- ・乾あやの, 十河 剛, 小松陽樹, 藤澤知雄: 生体部分肝移植適応例の長期経過, 第7回神奈川県小児肝疾患研究会, 横浜, 2003.9.10
- ・乾あやの, 十河 剛, 野崎昌俊, 小松陽樹, 江上美矢子, 藤澤知雄: 肝機能異常が持続し, 肝硬変が疑われたductal plate malformationの1例, 第30回日本小児栄養消化器肝臓学会, 北九州, 2003.11.7
- ・十河 剛, 乾あやの, 森 有子, 森 庸祐, 河野美幸, 石崎嘉宏, 藤澤知雄: サイトメガロウイルス(CMV)感染症が関与したと考えられる胆汁うっ滞性肝硬変の1例, 第29回武蔵野小児肝臓病懇話会, 東京, 2003.12.1
- ・乾あやの, 森 有子, 十河 剛, 森 庸祐, 藤多和信, 藤澤知雄: 2003年 熱海でみられた麻疹の小流行, 第30回静岡県東部臨床小児懇話会, 沼津, 2004.1.24
- ・橋本卓史, 蜂矢正彦, 月本一郎, 山田秀一, 中野 茂, 五十嵐良典, 高田将司, 種村宏之, 渡辺 聖, 藤澤知雄: 消化管出血に対して内視鏡によるクリップ止血法を試みた小児7例, 第30回日本小児栄養消化器肝臓学会, 2003.11.7-9

- ・ Poovorawan Y, Chang MH, Fujisawa T, Quak SH, Seo JK, Tse K : Hepatitis A in Asia, The 11th Asian Congress of Pediatrics, Bangkok, Seoul, 2003.11.2-7
- ・ Chang MH, Fujisawa T, Poovorawan Y, Quak SH, Seo JK, Tse K : Hepatitis B in Asia, The 11th Asian Congress of Pediatrics, Bangkok, Seoul, 2003.11.2-7
- ・ 石川 均, 陶山秀夫, 榊原七重, 石川 哲, 清水公也, 袴田直俊 : 新しい近見反応測定装置, 第40回日本神経眼科会総会, 東京, 2003
- ・ 石川 均, 陶山秀夫, 榊原七重, 清水公也, 石川 哲, 袴田直俊 : 白内障手術前後の眼球運動, 立体視, 瞳孔反応 (日本眼科手術学会誌, p16-71, 2003), 第26回日本眼科手術学会総会, 京都, 2003
- ・ 石川 均, 陶山秀夫, 堀部 円, 石川 哲, 清水公也, 袴田直俊 : 携帯電話を用いた電子メール作成前後の瞳孔反応, 輻輳眼球運動, IT眼症と環境因子研究班第2回研究会, 福岡, 2003
- ・ 吉富建志, 石川 均, 大西克尚 : 塩酸レボプロロールの家兎毛様動脈平滑筋に対する作用 (日本眼科学会雑誌, 107, p170, 2003), 第107回日本眼科学会総会, 福岡, 2004
- ・ 吉富建志, 石川 均, 大西克尚 : 瞳孔視野計による同名半盲患者の視野 (日本眼科学会雑誌, 107, p401, 2003), 第107回日本眼科学会総会, 福岡, 2004
- ・ 石川 均, 林 泉, 吉富建志, 真下紀美代, 清水公也 : カリジノゲナーゼの白色家兎毛様動脈における薬理学的性質, 第23回日本眼薬理学会, 第14回国際眼研究会議日本部会, 金沢, 2003
- ・ 高橋慶子, 新田任理江, 清水公也, 石川 均, 堀部 円, 庄司信行 : 近見負荷に対する瞳孔径・輻湊の年齢変化, 第44回日本視能矯正学会, 倉敷, 2003
- ・ Yoshitomi T, Yamaji K, Ishikawa H, Ohishi Y : Mechanisms of Vasodilatory Effect of Unoprostone Isopropyl on Isolated Rabbit Ciliary Artery, ARVO, Fort Lauderdale, USA, 2003
- ・ Shigemasa T, Tohyama S, Miyazaki N, Kobayashi S, Fukui K, Shimotsu Y, Fujita T, Okada T, Nishio M, Mitsuhashi T, Miyajima E, Umemura S : Influence of insulin resistance on left ventricular hypertrophy in patients with essential hypertension, 18th Annual Scientific Meeting of the American Society of Hypertension, New York, 2003.5.15
- ・ 重政朝彦, 遠山慎一 : 慢性心不全患者における運動耐容能と血漿脳性ナトリウム利尿ペプチドとの関係, 第76回日本内分泌学会学術総会, 横浜, 2003.5.10
- ・ 重政朝彦, 遠山慎一, 齋藤紀隆, 益田眞里子 : 高齢者における心臓リハビリテーションの成果としての健康関連QOLの評価, 第9回日本心臓リハビリテーション学会, 東京, 2003.7.20
- ・ 村山 圭, 長坂博範, 乾あやの, 小林邦彦, 依藤 亨, 高柳正樹 : 先天性尿素サイクル異常症と一酸化窒素, 第46回日本先天代謝異常学会, 松江, 2003.11.20-22
- ・ 神田 隆, 富田洋子, 川田康博, 斎藤俊夫, 城所 彰, 岩間真人, 乾あやの, 杉枝正明, 倉重英明, 西尾 治 : 熱海地区におけるノロウイルス流行調査, 第40回静岡県公衆衛生研究会, 静岡, 2004.2.10
- ・ 浅川 賢, 堀部 円, 石川 均, 陶山秀夫, 清水公也 : 若年者におけるフェニレフリン・トロピカミド点眼前後の近見視力・瞳孔反応・輻湊, 第39回北里大学・神奈川県眼科合同リサーチカンファレンス, 相模原, 2003
- ・ 柏木広哉, 呉竹恵子, 陶山秀夫, 石川 均, 清水公也 : 静岡県立静岡がんセンターの現状, 第21回日本眼腫瘍研究会, 岡山, 2003
- ・ 陶山秀夫, 石川 均, 浅川 賢, 堀部 円, 清水公也 : 眼内レンズ挿入前後の瞳孔反応, 眼球運動, 立体視, 第56回日本自律神経学会, 新潟, 2003
- ・ 浅川 賢, 石川 均, 堀部 円, 陶山秀夫, 清水公也 : 若年者におけるフェニレフリン・トロピカミド点眼前後の近見視力・瞳孔反応・輻湊, 第56回日本自律神経学会, 新潟, 2003
- ・ 石川 均, 陶山秀夫, 堀部 円, 浅川 賢, 清水公也 : トライイリスコーダーを用いた調節刺激に対する瞳孔径・輻

湊の年齢変化, 第56回日本自律神経学会, 新潟, 2003

- ・ 石川 均, 浅川賢, 堀部 円, 陶山秀夫, 清水公也: フェニレフリン・トロピカミド点眼前後の近見視力・瞳孔反応・輻湊, 第41回日本神経眼科学会, 京都, 2003
- ・ 堀部 円, 石川 均, 浅川 賢, 陶山秀夫, 高橋慶子, 清水公也: 眼内レンズ眼における瞳孔径と近見視力, 第41回日本神経眼科学会, 京都, 2003
- ・ 柏木広哉, 陶山秀夫, 石川 均, 原 直人, 大野晃司, 清水公也: 突然電子カルテに出会って, 第101回神奈川県眼科集談会, 横浜, 2004
- ・ 高崎二郎, 田村正徳: 化膿性髄膜炎患児の髄液中Matrix Metalloproteinase-9の測定, 第8回日本神経感染症学会, 宇部, 2003.10.10-11
- ・ 高崎二郎, 江崎勝一: 片側性の脳浮腫を呈した脳炎の1例における髄液中炎症サイトカイン値, 第35回日本小児感染症学会, 富山, 2003.11.7-8
- ・ 高崎二郎, 田村正徳: 新生児化膿性髄膜炎患児の髄液中Matrix Metalloproteinase-9の測定, 第48回日本未熟児新生児学会, 前橋, 2003.11.28-30
- ・ 土田知史: 腹腔鏡が診断に有用であった大網裂孔ヘルニア嵌頓の1例, 本邦報告例の集計, 日本臨床外科学会総会, 博多, 2003.11.13
- ・ 土田知史: 脾頭部癌と鑑別を要した十二指腸原発GISTの1例, 第1回静岡県東部GIST研究会, 沼津, 2003.11.28
- ・ 花田美德, 根岸 晶, 猪又直子, 高橋一夫, 池澤善郎, 藤巻克通, 金森平和: HHV-6によるヘルペス脳炎を伴った急性移植片対宿主病(aGVHD)の2例, 第33回日本皮膚アレルギー学会, 東京
- ・ 山崎有子, 森 庸祐, 疋田敏之, 井内史恵, 仲本なつ恵, 児玉浩子: 難治性痙攣を呈するゴーシェ病2型女児例に対するミダゾラム持続静注, フェノバルビタール, 大量投与の経験, 第45回日本小児神経学会総会, 2003.6
- ・ 森 庸祐, 山崎有子, 尾関哲也, 仲本なつ恵, 脇田 傑, 児玉浩子, 柳川幸重, 上井義之: 血管脆弱性を認めたⅡ型ゴーシェ病の1例, 第39回日本小児放射線学会, 東京, 2003.6
- ・ 小高ゆり, 森 庸祐, 中里 豊, 児玉浩子, 柳川幸重, 高橋一郎, 長谷川誠, 須磨崎亮, 松井 陽: 16年間経過観察している良性反復性肝内胆汁うっ滞症の一例, 第30回日本小児栄養消化器肝臓学会, 北九州, 2003.11
- ・ 志賀勝秋, 森 庸祐, 児玉浩子: 経腸栄養剤使用患者の微量元素の栄養状態, 第30回日本小児栄養消化器肝臓学会, 北九州, 2003.11
- ・ 尾関哲也, 久津間弘和, 榊村知美, 志賀勝秋, 森 有子, 森 庸祐, 児玉浩子, 柳川幸重: 甲状腺機能低下症を合併したゴーシェ病Ⅱ型の一例, 第46回日本先天代謝異常学会, 松江, 2003.11
- ・ 尾関哲也, 児玉浩子, 志賀勝明, 疋田敏之, 仲本なつ恵, 柳川幸重, 森 有子, 森 庸祐: 治療中に甲状腺機能低下症をきたしたゴーシェ病Ⅱ型の一例, 第29回武蔵野小児肝臓病懇話会, 東京, 2003.12
- ・ 小林大介, 土河 剛, 石井茂樹, 滝川利通, 大草 康, 井上公俊, 徳永徹二, 柳田茂樹, 藤多一之: 急性腹症で発見された卵巣腫瘍破裂の1例, 第45回神奈川医学会小児科分科会/第265回日本小児科学会神奈川県地方会, 横浜, 2003.11.15

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，その他研究助成金）

- ・ 岩崎博幸: 家族性甲状腺髄様癌の原因解明と臨床応用, 文部科学省科学研究費, 基盤研究(C)
- ・ 五来逸雄 (研究代表者): 閉経後健常日本人女性の骨密度の変化および閉経後骨粗しょう症薬の効果判定における骨代謝マーカーの予知能に関する研究, 代謝性骨疾患研究会研究助成金 (2001～2003)
- ・ 五来逸雄 (研究代表者): 閉経後日本人女性の骨量変化に及ぼす内分泌的・遺伝的因子の影響と骨量予知に関する研究, 文部科学省科学研究費 基盤研究(C) (2) (2002～2005)
- ・ 佐々木哲雄 (分担研究者): 強皮症における病因解明と根治的治療法の開発, 研究班 (主任研究者: 竹原和彦金沢大)

学大学院教授），厚生労働科学研究費補助金，難治性疾患克服研究事業

- ・ 森 庸祐（研究代表者）：周期性嘔吐症の病因検索・分類・治療法の検討，平成15年度文部省科学研究費補助金，若手研究 (B)
- ・ 森 庸祐（研究分担）：Menkes病に対する銅・キレート薬併用療法の研究，平成15年度文部省科学研究費補助金，基盤研究 (C)
- ・ 藤澤知雄，乾あやの，小松陽樹：C型肝炎等母子感染防止に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）C型肝炎ウイルス等による母子感染防止に関する研究，2002度総括・分担研究報告書，p33-42，2003
- ・ 藤澤知雄，乾あやの，十河 剛：小児C型慢性肝炎に対するPEG-IFN療法（案），厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）C型肝炎ウイルス等による母子感染防止に関する研究，2003度総括・分担研究報告書，p29-31，2004
- ・ 森 庸祐（研究代表者）：周期性嘔吐症の病因検索・分類・治療法の検討，平成15年度文部省科学研究費補助金，若手研究 (B)
- ・ 森 庸祐（研究分担者）：Menkes病に対する銅・キレート薬併用療法の研究，平成15年度文部省科学研究費補助金，基盤研究 (C)

学位取得

- ・ 林裕次郎：慶應義塾大学医学博士取得，2003.6

所属学会

- ・ 神崎 仁：日本耳鼻咽喉科学会，日本聴覚医学会，日本耳科学会，日本めまい平衡医学会，日本聴神経腫瘍研究会，日本顔面神経研究会，国際耳鼻咽喉科学振興会，耳鼻咽喉科臨床学会
- ・ 伊藤 章：日本感染症学会，日本化学療法学会，日本環境感染学会，日本臨床微生物学会，日本医真菌学会，日本性感染症学会，日本臨床検査医会，日本臨床検査医学会，神奈川県感染症医学会，神奈川県臨床検査医学会，日本内科学会，日本エイズ学会，日本ウイルス学会，日本臨床ウイルス学会，International Society for Human and Animal Mycology (ISHAM)，日本抗生物質学術協議会，Infection & Immunology
- ・ 岩崎博幸：日本内分泌外科学会，日本外科学会，日本臨床外科学会
- ・ 唐澤英偉：日本消化器病学会，日本画像医学会，日本超音波医学会，日本脾臓学会，日本胆道学会，日本肝臓学会，日本内科学会，日本消化器内視鏡学会，日本放射線医学会，日本癌治療学会，日本感染症学会，日本ハイパーサーミア学会，東京脾臓研究会，超音波ドプラ研究会
- ・ 北洞哲治：日本内科学会，日本大腸肛門病学会，日本癌治療学会，日本腹部救急医学会，日本ヘリコバクター学会，日本実験潰瘍学会，日本救急医学会関東地方会，日本消化吸收学会，日本消化器病学会，日本消化器内視鏡学会，日本消化器免疫学会，日本内視鏡学会，日本機能水学会
- ・ 栗山 学：日本泌尿器科学会（専門医，指導医），日本化学療法学会，日本癌治療学会，日本癌学会，日本移植学会，日本腎臓学会（認定医，指導医），日本臨床免疫学会，日本感染症学会，日本性機能学会，日本癌検診学会，日本透析療法学会（認定医，指導医），Am. Urol. Assoc.，Internatl. Soc. Urol.，Eur. Soc. Urol.，Internatl. Soc. Perit/ Dialysis
- ・ 後藤八郎：日本整形外科学会，日本リウマチ学会，日本理学診療学会
- ・ 五来逸雄：日本産科婦人科学会，日本更年期医学会，日本骨代謝学会，日本骨粗鬆症学会，日本骨形態計測学会，代謝性骨疾患研究会，日本癌学会，日本癌治療学会，日本婦人科悪性腫瘍化学療法研究会，子宮癌研究会，産婦人科腫瘍マーカー研究会，日本生殖免疫学会，日本免疫学会，エンドメトリオーシス研究会，日本臨床細胞学会，

ASBMR (American Society of Bone and Mineral Research), International Menopause Society, International Society of Reproductive Immunology, International Gynecological Cancer Society

- ・佐々木哲雄：日本皮膚科学会（東部支部、大阪地方会・京滋地方会、西部支部）、日本研究皮膚科学会、日本結合組織学会、日本リンパ網内系学会、日本臨床免疫学会、日本分子生物学会、日本アレルギー学会員、日本リウマチ学会、マトリックス研究会、神奈川県皮膚科医会、横浜市皮膚科医会、静岡県皮膚科医会、神奈川皮膚科免疫アレルギー懇話会、横浜皮膚疾患研究会
- ・築山久一郎：日本高血圧学会、日本臨床生理学会
- ・藤澤知雄：日本小児科学会（専門医）、日本小児栄養消化器肝臓学会、日本小児感染症学会、日本感染症学会（インフェクション・コントロール・ドクター）、日本小児神経学会、日本肝臓学会、日本小児放射線学会、日本新生児学会、日本病理学会、日本小児肝臓研究会、日本先天代謝異常学会
- ・重政朝彦：日本超音波医学会（指導医）、日本内分泌学会
- ・石川 均：日本神経眼科学会、Asian-Neuroophthalmology Editorial Board、日本自律神経学会、日本眼薬理学会
- ・生駒英子：日本内科学会、日本循環器病学会、日本老年医学会、日本心臓リハビリテーション学会
- ・石川淳哉：日本救急医学会（認定医）
- ・乾あやの：日本小児科学会（専門医）、日本小児栄養消化器肝臓学会、日本小児感染症学会、日本感染症学会（インフェクション・コントロール・ドクター）、日本小児神経学会、日本肝臓学会、日本小児放射線学会、日本新生児学会、日本病理学会、日本小児肝臓研究会、日本先天代謝異常学会
- ・陶山秀夫：日本眼科学会、日本緑内障学会、日本自律神経学会、日本臨床眼科学会、日本眼手術学会
- ・高崎二郎：日本小児科学会、日本小児科学会埼玉地方会、日本未熟児新生児学会、日本新生児学会、日本小児感染症学会、日本神経感染症学会、日本小児神経学会
- ・上田知史：日本外科学会（認定医）、日本消化器外科学会、日本臨床外科学会、日本消化器病学会、大腸肛門病学会、日本消化器内視鏡学会、肺癌学会、日本呼吸器外科学会、日本胸部外科学会
- ・花田美穂：日本アレルギー学会（認定医）、日本皮膚科学会（認定専門医）、日本接触皮膚炎学会、日本皮膚アレルギー学会
- ・森 庸祐：日本小児科学会、日本先天代謝異常学会、日本小児栄養消化器肝臓学会、日本小児内分泌学会、日本小児神経学会、日本小児放射線学会、International Conference of Wilson Disease and Menkes Disease（世界ウイルソン病メンケス病学会）
- ・十河 剛：日本小児科学会（専門医）、日本小児栄養消化器肝臓学会、日本小児感染症学会、日本感染症学会（インフェクション・コントロール・ドクター）、日本肝臓学会、日本小児放射線学会、日本新生児学会、日本病理学会、日本小児肝臓研究会、日本消化器内視鏡学会

学会役員

- ・神崎 仁：日本耳鼻咽喉科学会（理事・評議員）、日本耳鼻咽喉科学会医会協議会（常任委員）、日本耳鼻咽喉科学会東京地方部会（顧問）、日本聴覚医学会（顧問・参与）、日本耳科学会（参与）、日本めまい平衡医学会（参与）、日本聴神経腫瘍研究会（代表世話人）、日本顔面神経研究会（運営委員）、国際耳鼻咽喉科学振興会（理事）、日本医師会（学術企画委員会特別委員）、耳鼻咽喉科臨床学会（名誉会員）、Otolaryngology and Neurology (editor)、Auris Nasus Larynx (editor)
- ・伊藤 章：日本感染症学会（評議員）、日本化学療法学会（評議員、東日本支部幹事）、日本環境感染症学会（評議員）、日本臨床微生物学会（評議員）、日本医真菌学会（評議員）、日本性感染症学会（評議員）、日本臨床検査医学会（功労会員）、日本抗生物質学術協議会（評議員、機関誌編集審査委員）、神奈川県感染症医学会（常任幹事）、

神奈川県臨床検査医学会（幹事），Infection & Immunology（機関誌編集審査委員）

- ・ 岩崎博幸：日本内分泌外科学会（評議員，教育啓蒙委員），日本外科学会（試験委員，認定医試験中部地区試験担当），日本臨床外科学会（評議員）
- ・ 唐澤英偉：日本消化器病学会（評議員，社会保険審議委員），日本画像医学会（理事），日本超音波医学会（評議員），日本脾臓学会（評議員，編集委員，社会保険委員），日本胆道学会（評議員，学術賞選考委員），東京脾癌研究会（世話人），超音波ドブラ研究会（副代表）
- ・ 北洞哲治：日本消化器病学会（評議員，関東地方支部会評議員），日本消化器内視鏡学会（評議員），日本消化器免疫学会（評議員），日本内視鏡学会関東地方支部会（評議員），日本機能水学会（理事）
- ・ 栗山 学：日本化学療法学会（評議員），日本性機能学会（評議員），日本癌検診学会（評議員）
- ・ 五来逸雄：日本更年期医学会（代表幹事，評議員），日本骨代謝学会（評議員），日本骨粗鬆症学会（評議員），代謝性骨疾患研究会（代表世話人），日本骨代謝学会（骨粗鬆症診断基準検討委員（婦人科代表），骨粗鬆症患者 QOL 評価検討委員（婦人科代表）），厚生省 骨粗鬆症予防ワーキンググループ（委員（婦人科代表）），日本骨粗鬆症学会（骨粗鬆症診療における骨代謝マーカーの適正使用に関する指針検討委員，広報委員，骨粗鬆症至適薬物療法（A-TOP）研究会（委員）），日本骨粗鬆症財団（助成金交付選考委員），日本更年期医学会学会（賞等選考委員，将来検討委員）
- ・ 佐々木哲雄：日本研究皮膚科学会（評議員），日本結合組織学会（評議員），日本リンパ網内系学会（評議員），日本臨床免疫学会（評議員），神奈川皮膚科免疫アレルギー懇話会（監事）
- ・ 築山久一郎：日本高血圧学会（評議員，高血圧治療ガイドライン作成委員会委員），日本臨床生理学会（評議員）
- ・ 藤澤知雄：日本小児栄養消化器肝臓学会（薬事委員），日本肝臓学会（指導医東部会評議員），日本小児放射線学会（評議員），日本小児肝臓研究会（運営委員）
- ・ 石川 均：日本神経眼科学会（評議員，編集員），日本自律神経学会（評議員），日本眼薬理学会（評議員）
- ・ 乾あやの：日本小児栄養消化器肝臓学会（薬事委員），日本肝臓学会（肝臓学会認定医指導医東部会評議員），日本小児放射線学会（評議員），日本新生児学会，日本病理学会，日本小児肝臓研究会（運営委員），
- ・ 高崎二郎：日本小児科学会（代議員），日本小児科学会埼玉地方会（代議員）